

広 報 資 料

(市政, 経済同時)

平成 21 年 4 月 16 日
京 都 市 産 業 観 光 局
(担当: 商工部産業政策課 TEL 075-222-3325)

市内中小企業の景況について

(第 90 回京都市中小企業経営動向実態調査)

市内中小企業の経営実態, 経営動向などを把握するため, 四半期ごとに実施している「京都市中小企業経営動向実態調査」の調査結果がまとまりましたので, 報告致します。

京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し, 経済行政に反映させる。
- ・ 調査時点 平成 21 年 3 月
- ・ 調査対象期間 平成 21 年 1 月～3 月期 (3 箇月実績) / 平成 21 年 4～6 月期 (3 箇月見通し)
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業 377 社, 非製造業 423 社, 計 800 社に対しアンケートを送付。522 社が回答 (回収率 65.3%)。

業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数 (構成比)	項 目	企業数 (構成比)
製造業	249 (47.7)	非製造業	273 (52.3)
西陣	27 (5.2)	卸売	63 (12.1)
染色	26 (5.0)	小売	59 (11.3)
印刷	26 (5.0)	情報通信	24 (4.6)
窯業	22 (4.2)	飲食・宿泊	33 (6.3)
化学	20 (3.8)	サービス	57 (10.9)
金属	19 (3.6)	建設	37 (7.1)
機械	27 (5.2)	不明	0 (0.0)
その他の製造	82 (15.7)	合 計	522 (100.0)

▶ DI=Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)

増加, 上昇などと回答した企業の企業割合から, 減少, 低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50 を基準として, それより上である場合は, 上向き傾向を表す回答が多いことを示し, 下である場合は, 下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

▶ 中小企業の定義

中小企業基本法に基づき, 業種別に以下のとおりを設定している。

業種	従業員規模/資本金規模
製造業, その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5,000 万円以下
サービス (情報通信, 飲食・宿泊を含む。)	100 人以下 又は 5,000 万円以下

★この広報資料については, インターネットホームページでも御覧いただけます。

URL http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-11-0-0_1.html

調査結果概要

1. 景気動向調査について

- 製造業、非製造業ともに、受注環境の悪化、設備投資意欲の減退、一般消費動向の停滞など、世界的な厳しい経済情勢を反映し、企業景気DIは前期よりも更に低下。平成10年IV期以来、10年3箇月ぶりに10ポイント台の低水準に。
- 来期の企業景気見通しDIは、製造業が若干上昇している反面、非製造業は同業他社との競争の激化や一般消費動向の低迷などにより低下。全体の企業景気見通しDIは低下しており、景気の回復は依然として期待できない。

(1) 今期実績 平成21年1月～3月期

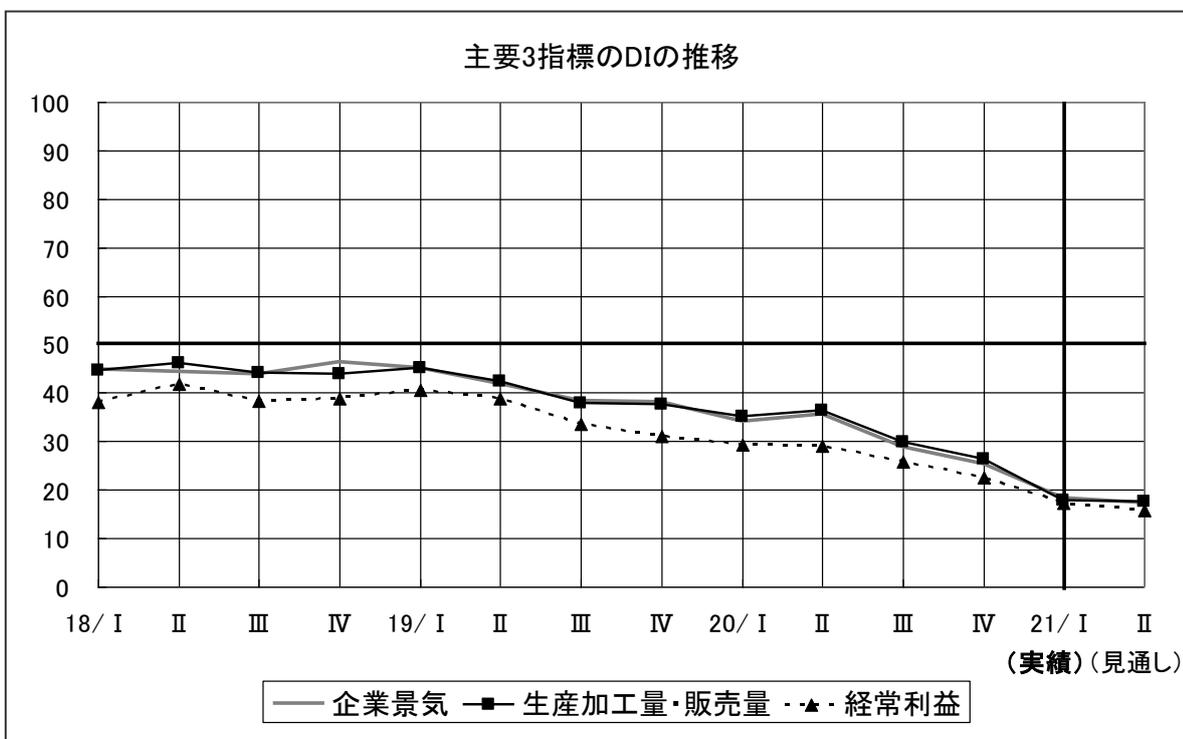
今期（平成21年1月～3月期）の全業種の主要3指標DIは、企業景気DIが18.4と前期と比較し、6.8ポイントの低下となった。生産加工量・販売量DIは、17.9で同8.4ポイント低下、経常利益DIは、17.4で同5.2ポイントの低下となった。

・今期実績

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	18.4 (▼ 6.8)	17.9 (▼ 8.4)	17.4 (▼ 5.2)
(製造業)	15.3 (▼ 9.9)	16.3 (▼ 9.8)	14.0 (▼ 8.5)
(非製造業)	21.1 (▼ 4.0)	19.5 (▼ 7.0)	20.7 (▼ 2.0)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。▼は低下を示す。）

・主要3指標のDIの推移



前期に低下していた企業景気DIは更に低下した。すべての業種で企業景気DIが低下し、中でも化学、金属、印刷は大きく落ち込んだ。

製造業においては、「リーマンショックの影響で受注量の伸び悩みが続く」（南区/化学）、「半導体関連市況の悪化に伴い主力得意先の在庫調整も進み、受注が減少」（南区/化学）、「自動車販売台数の減少に伴い、

自動車部品の受注が急激に落ち込んでいる」(伏見区/金属),「電子部品や半導体メーカーの生産激減により,売り上げの減少に歯止めがかからない」(南区/機械),「民間設備投資が大幅に減少しているため,業績も悪化」(右京区/機械),「世界的な不況の影響で,受注量や受注単価が低下している」(中京区/その他の製造)といった,米国証券大手リーマン・ブラザーズに端を発した金融不安を背景に景気の後退感が顕著となり,受注状況や設備投資意欲の減退,半導体や自動車関連市況の悪化に伴う在庫調整などで企業景気DIが落ち込み,化学,金属,機械は一桁台にまで落ち込んだ。

また,「一般景気動向の低迷により広告宣伝費が抑制され,受注が激減」(南区/印刷),「中高級品の売れ行きが悪く,売上高が半減した」(東山区/窯業),「一般消費動向の低迷で注文が伸びない」(東山区/窯業)といったように,景気停滞色が強い中での経費圧縮や販売単価の減少,一般消費動向の低迷により,印刷,窯業ともに企業景気DIが低下した。加えて,地場産業の西陣や染色についても,「呉服需要の減退で売り上げが伸びない」(上京区/西陣),「需要の減少及び同業他社との競合で売上不振」(右京区/染色),「国内景気の悪化に伴い,取引先からの値下げ要求が厳しい」(中京区/染色)といった,呉服需要の減退や同業他社との競合,得意先からの値引き要請などにより企業景気DIが低下し,すべての業種の企業景気DIが低下し,製造業全体の景況感を押し下げた。

非製造業においては,「景気の悪化に伴い,得意先におけるシステム開発予算が削減された」(中京区/情報通信),「大手企業からの案件が延期になった」(中京区/情報通信),「設備投資の著しい鈍化により受注状況が極めて悪い」(下京区/建設),「高額物件の案件が極端に減少」(中京区/建設),「得意先の稼働率低下により受注量も減少」(中京区/卸売)のように,景気減速による得意先の業況悪化で,発注金額や投資計画が見直され,あるいは受注件数や金額が減少し,情報通信,建設,卸売の企業景気DIが落ち込んだ。

また,「一般消費意欲の減退のため売り上げが伸びない」(南区/小売),「一般消費者の買い控えにより売り上げは減少」(中京区/小売),「景気の不透明感により外食を控える消費者が増えている」(中京区/飲食・宿泊),「世界的な不況の影響で利用客が減少した」(中京区/サービス),「一般消費の停滞により受注が伸びない」(右京区/サービス)のように,一般消費動向の低迷を背景に,利用客や売り上げが減少するなど,小売,飲食・宿泊,サービスも景況感が悪化した。結果として,すべての業種の企業景気DIが低下し,非製造業全体の景況感も押し下げた。

観光関連についても,「外国からの観光客の減少で著しく売り上げが減少」(東山区/飲食・宿泊),「節約意識の高まりにより,一人当たりの客単価が低下」(下京区/小売)のように,利用客や客単価の減少で資金繰りも厳しくなっており,景況感が悪化している。

今回の調査では,京都市内の一部の中小企業において,「一時的にまとまった受注を確保した」,「営業努力及びサービスの充実で新規得意先や利用客が増加し,売り上げが増加した」などといった景況感の改善の声が聞かれた。しかしながら,平成20年9月のリーマンショックに端を発した世界的な金融不安を背景に,景気の後退感が顕著となり,受注状況や一般消費動向が悪化し,製造業,非製造業ともにすべての業種の企業景気DIが低下する結果となった。なお,地場産業の呉服業界が依然として低迷しており,半導体業界や自動車関連業界の停滞も続いていることから,景気回復の兆しは見えない状態である。

主要3指標14業種中いずれも上昇した業種はなく,いずれも低下した業種は卸売業を除く13業種である。

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
化学	5.0 (▼ 18.9)	7.5 (▼ 18.6)	12.5 (▼ 5.0)
金属	2.6 (▼ 16.2)	2.6 (▼ 16.2)	2.6 (▼ 14.1)
印刷	26.9 (▼ 14.8)	28.8 (▼ 12.5)	23.1 (▼ 6.1)
その他の製造	21.6 (▼ 11.2)	23.8 (▼ 10.5)	17.7 (▼ 10.3)
窯業	13.6 (▼ 10.1)	14.3 (▼ 6.8)	9.5 (▼ 16.8)
染色	7.7 (▼ 8.3)	3.8 (▼ 10.8)	7.7 (▼ 13.1)
情報通信	27.1 (▼ 7.7)	38.6 (▼ 6.6)	29.2 (▼ 3.3)
建設	14.9 (▼ 7.5)	13.6 (▼ 12.9)	13.9 (▼ 8.2)
機械	9.3 (▼ 7.4)	9.3 (▼ 9.0)	11.1 (▼ 2.2)
飲食・宿泊	9.4 (▼ 4.9)	11.7 (▼ 8.7)	13.3 (▼ 1.0)
小売	22.9 (▼ 3.4)	16.1 (▼ 6.5)	21.6 (▼ 2.9)
サービス	28.1 (▼ 2.5)	23.1 (▼ 4.7)	25.5 (▼ 1.2)
西陣	16.7 (▼ 0.6)	18.5 (▼ 2.7)	15.4 (▼ 5.8)

注:カッコ内は前期との差(今期マイナス前期。▼は低下を示す。)

(2) 来期見通し 平成21年4月～6月期

来期（平成21年4月～6月期）の全業種の主要3指標見通しDIは、企業景気DIが17.3となり、今期と比較し1.1ポイント低下となった。生産加工量・販売量DIは、17.5で同0.4ポイント低下、経常利益DIは、15.9で同1.5ポイントの低下となった。

・来期見通し

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	17.3 (▼ 1.1)	17.5 (▼ 0.4)	15.9 (▼ 1.5)
(製造業)	16.4 (△ 1.1)	17.0 (△ 0.7)	14.3 (△ 0.3)
(非製造業)	18.0 (▼ 3.1)	18.0 (▼ 1.5)	17.4 (▼ 3.3)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇、▼は低下を示す。）

製造業では、「受注状況が停滞したままで、先の見通しが不透明」（伏見区／印刷）、「インターネットによる通販印刷との価格競合により収益が減少」（南区／印刷）、「取り巻く業界環境の悪化に伴い、受注数量や単価がともに低下」（上京区／染色）、「倒産による得意先数の減少及び受注数量の減少」（上京区／染色）、「得意先の設備投資意欲の低下により売上計画が立てられない」（左京区／機械）、「主力得意先の生産が激減しており、受注の増加が見込めない」（南区／機械）といった意見が挙げられている。厳しい経済環境による受注状況の悪化や同業他社との競合の激化、得意先の倒産による業績不振及び設備投資の停滞などで、印刷、染色、機械の企業景気見通しDIは低下しており、染色と機械については一桁台のDIとなっている。また、金属についても、企業景気見通しDIが上昇しているとはいえ、厳しい受注環境から一桁台に落ち込んでいる。

なお、「新たに開発したオリジナル製品の販売が伸びている」（伏見区／窯業）、「他社で出来ない特殊な製法の製品は一定の受注がある」（右京区／化学）、「既存得意先からの受注は停滞しているが、新規得意先の開拓効果で売り上げは増加する見込み」（中京区／その他の製造）、「得意先の増加により、一定の売り上げは維持出来ている」（上京区／西陣）のように、自社オリジナル製品の投入や新規得意先の確保により、僅かながらも景況感の改善を予測する業種もあり、製造業全体の企業景気見通しDIは上昇している。

非製造業においては、「セキュリティ機能を高めたシステム開発受注が増えている」（下京区／情報通信）、「リニューアルした店舗における来店客の増加」（東山区／飲食・宿泊）、「営業努力により、金額が小さいながらも受注件数が増加」（中京区／建設）など、企業のセキュリティ意識の高まりに応じた受注増、店舗のリニューアル効果、社内営業努力により、情報通信、飲食・宿泊、建設の企業景気見通しDIは上昇している。

一方、「景気の回復が見込めず、業績の回復も期待できない」（伏見区／卸売）、「景気低迷の中、同業他社との競合も激しく販売数量、単価が減少」（伏見区／小売）、「得意先の業績悪化により経費が圧縮され、受注が減少」（中京区／サービス）、「一般消費の停滞により売り上げが全く伸びない」（伏見区／サービス）のように、景気の不透明感、同業他社との競争激化や得意先の業績悪化による経費の圧縮、一般消費の低迷などを背景に、卸売、小売、サービスの業種では景況感の改善に厳しい見方をしている。そのため、非製造業の企業景気見通しDIを押し下げ、製造業と非製造業を合わせた企業景気見通しDIも低下した。

国内経済においては、リーマンショック以降、外需の低下で輸出が更に減少し、半導体や自動車関連などの各種産業で減産や設備投資の後退が続いている。また、株価の下落や不動産市況の悪化も続いており、加えて業績低迷を理由としたリストラに拍車がかかることにより、一般消費動向が一段と低下している。

市内中小企業においては、自社オリジナル製品の投入、新規得意先の確保、店舗のリニューアルやサービスの充実などといった社内営業努力により、一部の企業において景況感の改善の声が聞かれる。しかしながら、自動車や電気機器、半導体関連業界の受注動向は依然として回復しておらず、同業他社との競合も激しくなり、月次売り上げの落ち込む企業も増えている。また、民間設備投資や一般消費者における購買意欲も低迷が続いており、本格的な景気の回復には、まだ時間を要するものと見られる。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は5業種、いずれも低下と予測している業種は3業種となった。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
飲食・宿泊	15.6 (△ 6.2)	15.0 (△ 3.3)	20.0 (△ 6.7)
化学	10.0 (△ 5.0)	12.5 (△ 5.0)	15.0 (△ 2.5)
窯業	18.2 (△ 4.6)	16.7 (△ 2.4)	14.3 (△ 4.8)
その他の製造	24.7 (△ 3.1)	26.9 (△ 3.1)	22.2 (△ 4.5)
金属	2.8 (△ 0.2)	2.9 (△ 0.3)	2.9 (△ 0.3)

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
サービス	20.0 (▼ 8.1)	21.1 (▼ 2.0)	18.4 (▼ 7.1)
卸売	14.3 (▼ 6.3)	14.3 (▼ 6.3)	13.7 (▼ 6.5)
機械	4.0 (▼ 5.3)	2.0 (▼ 7.3)	0.0 (▼ 11.1)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇，▼は低下を示す。）

・主要3指標DI業種別推移（前期／今期／来期見通し）

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
全業種	25.2	18.4	17.3	26.3	17.9	17.5	22.6	17.4	15.9
製造業	25.2	15.3	16.4	26.1	16.3	17.0	22.5	14.0	14.3
非製造業	25.1	21.1	18.0	26.5	19.5	18.0	22.7	20.7	17.4

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
製造業	25.2	15.3	16.4	26.1	16.3	17.0	22.5	14.0	14.3
西陣	17.3	16.7	19.2	21.2	18.5	17.3	21.2	15.4	11.5
染色	16.0	7.7	6.0	14.6	3.8	5.8	20.8	7.7	1.9
印刷	41.7	26.9	23.1	41.3	28.8	25.0	29.2	23.1	25.0
窯業	23.7	13.6	18.2	21.1	14.3	16.7	26.3	9.5	14.3
化学	23.9	5.0	10.0	26.1	7.5	12.5	17.5	12.5	15.0
金属	18.8	2.6	2.8	18.8	2.6	2.9	16.7	2.6	2.9
機械	16.7	9.3	4.0	18.3	9.3	2.0	13.3	11.1	0.0
その他の製造	32.8	21.6	24.7	34.3	23.8	26.9	28.0	17.7	22.2
非製造業	25.1	21.1	18.0	26.5	19.5	18.0	22.7	20.7	17.4
卸売	22.7	20.6	14.3	25.4	20.6	14.3	19.4	20.2	13.7
小売	26.3	22.9	18.6	22.6	16.1	16.9	24.5	21.6	19.3
情報通信	34.8	27.1	28.3	45.2	38.6	35.7	32.5	29.2	26.1
飲食・宿泊	14.3	9.4	15.6	20.4	11.7	15.0	14.3	13.3	20.0
サービス	30.6	28.1	20.0	27.8	23.1	21.1	26.7	25.5	18.4
建設	22.4	14.9	16.2	26.5	13.6	15.2	22.1	13.9	11.4

観光関連企業	32.1	17.9	18.6	33.8	16.3	15.6	24.4	15.4	20.4
--------	------	-------------	------	------	-------------	------	------	-------------	------

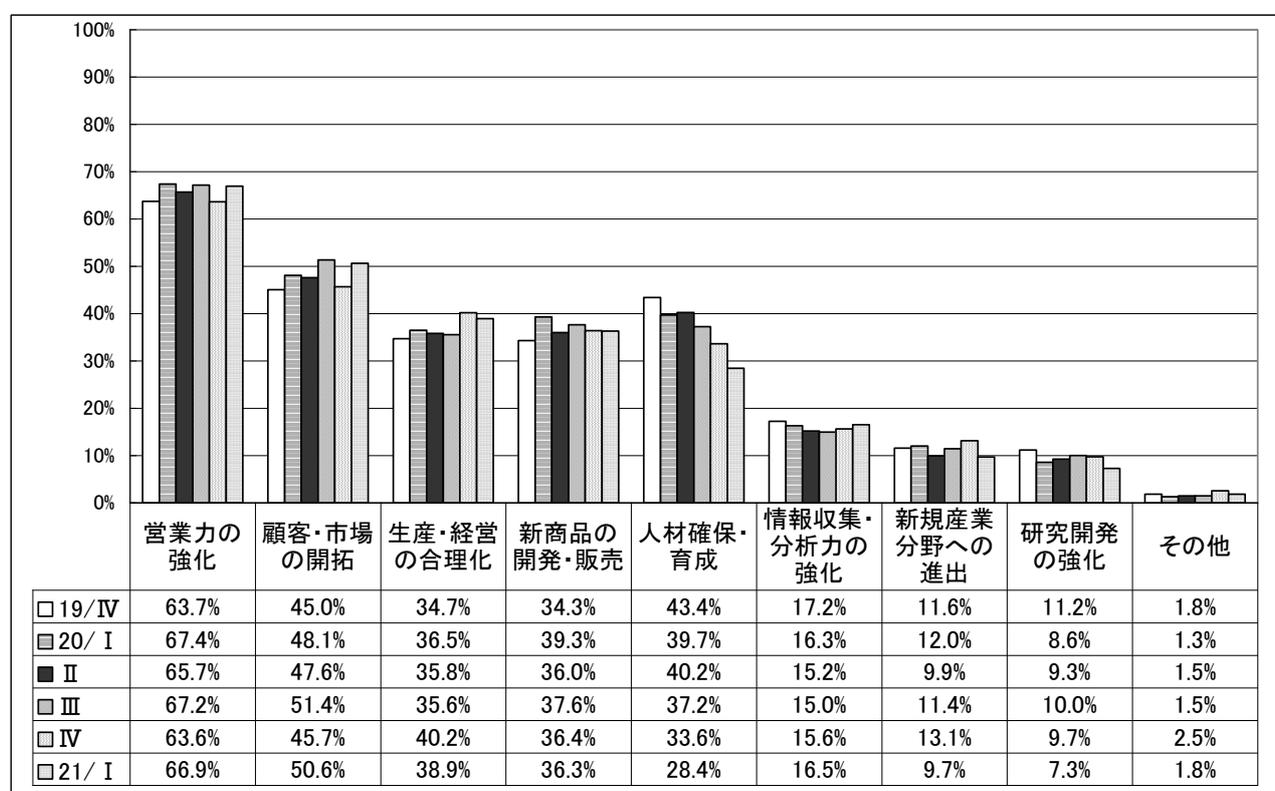
2. 当面の経営戦略について

●「営業力の強化」を挙げる企業が66.9%で引き続きトップ。「人材確保・育成」は右肩下がりに。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が全体の66.9%を占め、最も多くなっている。「顧客・市場の開拓」が50.6%で続き、以下「生産・経営の合理化」38.9%、「新商品の開発・販売」36.3%の順となっている。

前期と比較すると、回答数上位5項目の順序には変更がなく、上位2項目はいずれも上昇している。続く「生産・経営の合理化」、「新製品の開発・販売」は僅かに減少し、「人材確保・育成」が3期連続での減少となっている。

その他の意見としては、「景気回復を待つ」（東山区／窯業）、「様子見」（中京区／卸売）といった、景況感の悪化を反映した保守的な経営戦略に加えて、「個性ある商売をしたい」（上京区／サービス）といった積極的な意見も挙げられている。



注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

3. 経営上の不安要素について

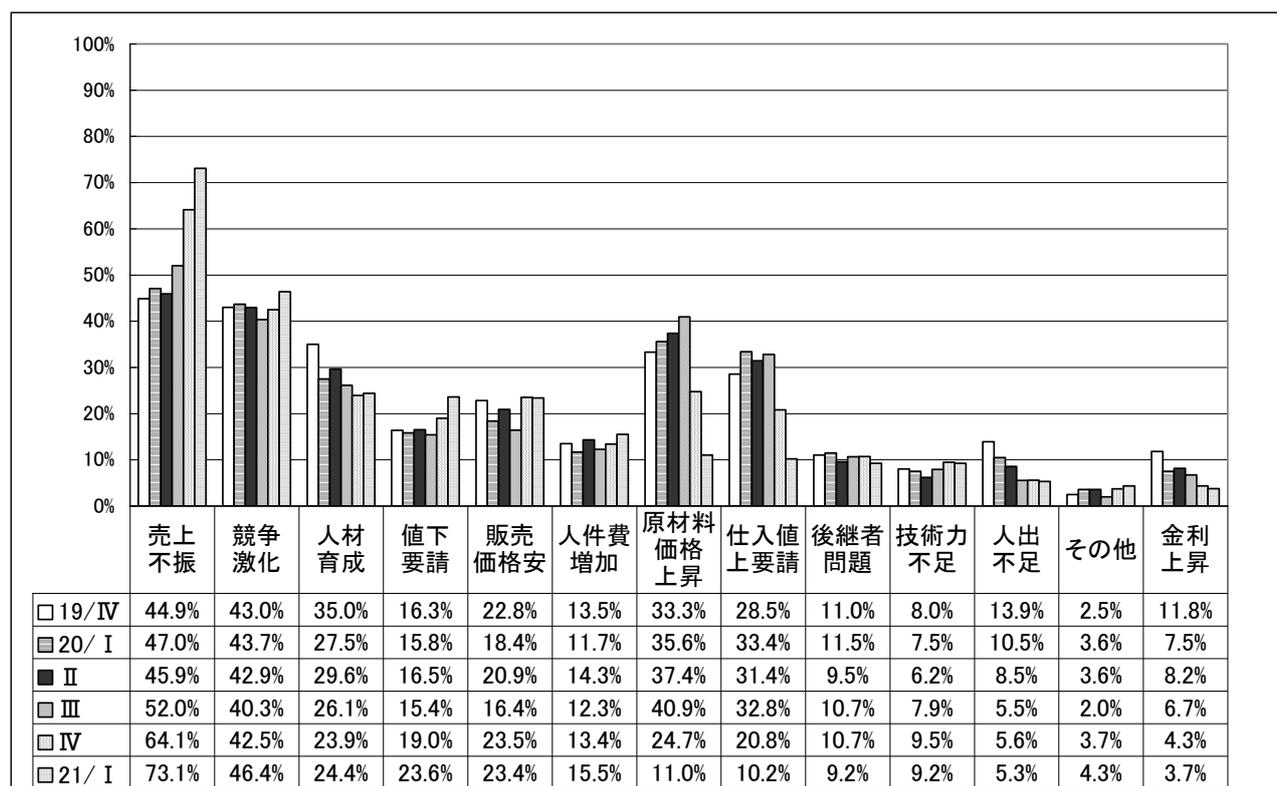
- 「売上不振」が引き続き増加し、73.1%でトップ。
- 「原材料価格上昇」が前期比13.7%マイナスで、2期連続での大幅な減少。

経営上の不安要素としては、「売上不振」を挙げる企業が73.1%を占めており、他の要素を引き離して最も多くなっている。「競争激化」が46.4%で続き、以下「人材育成」24.4%、「値下要請」23.6%、「販売価格安」23.4%の順となっている。製品・加工単価、販売単価DIでは、すべての業種で前期よりも低下しており、また、製造業の受注残DIでも、すべての業種で前期よりも低下するなど、「売上不振」への不安はますます強まっている。

前期と比較すると、回答数上位1位の「売上不振」は9.0%の増加で3期連続増であり、一方、「原材料価格上昇」、「仕入値上要請」については順に前期比13.7%、10.6%の減少であり、ともに2期連続の減少となっている。仕入単価DIを見ても、すべての業種で前期よりも低下しているが、その低下度合いは情報通信を除くすべての業種で10ポイントを大きく超えている。

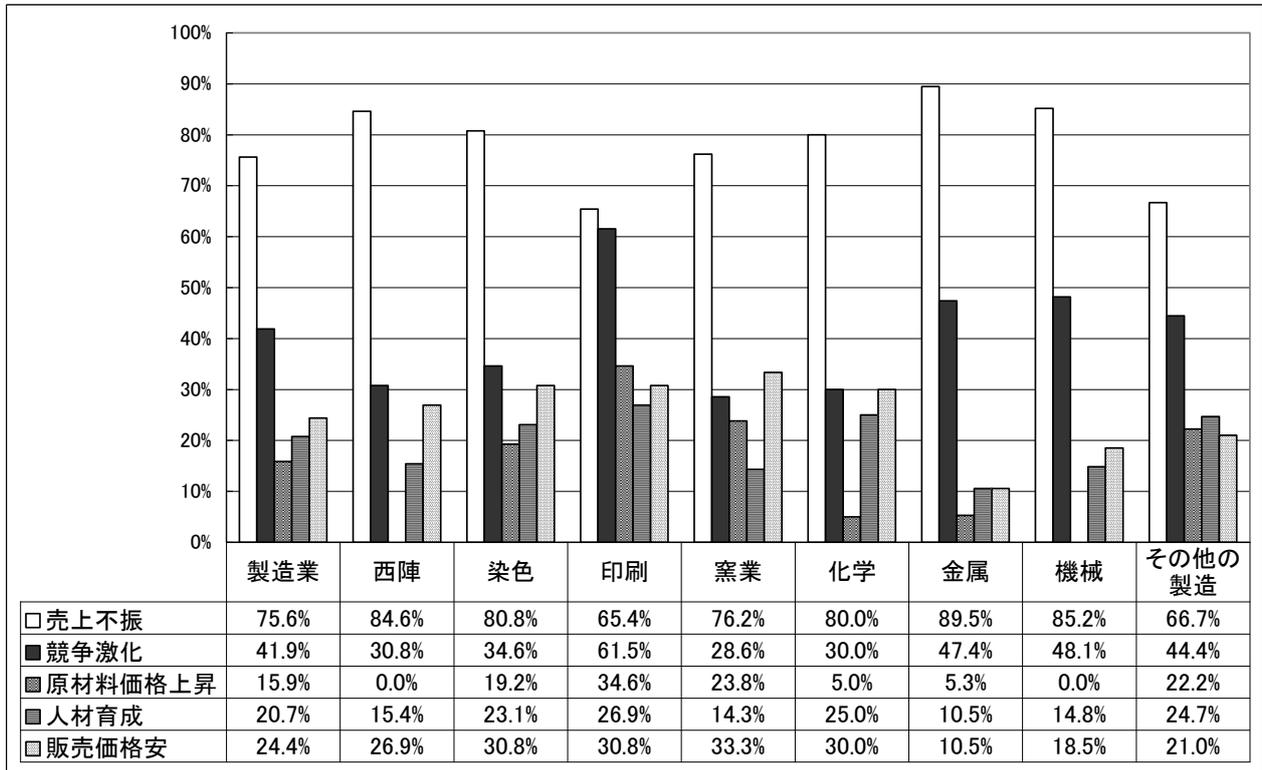
「原材料価格の上昇」については、回答のあったもののうち32%以上が素材の高騰を挙げており、紙材の高騰との回答が多くを占めていた。

その他の意見の中では、「業界の不振」に加えて、「円高」や「景気後退・不景気」と回答している企業が各3社あり、業界の低迷に加え、外部環境の悪化傾向に企業は不安を感じている。

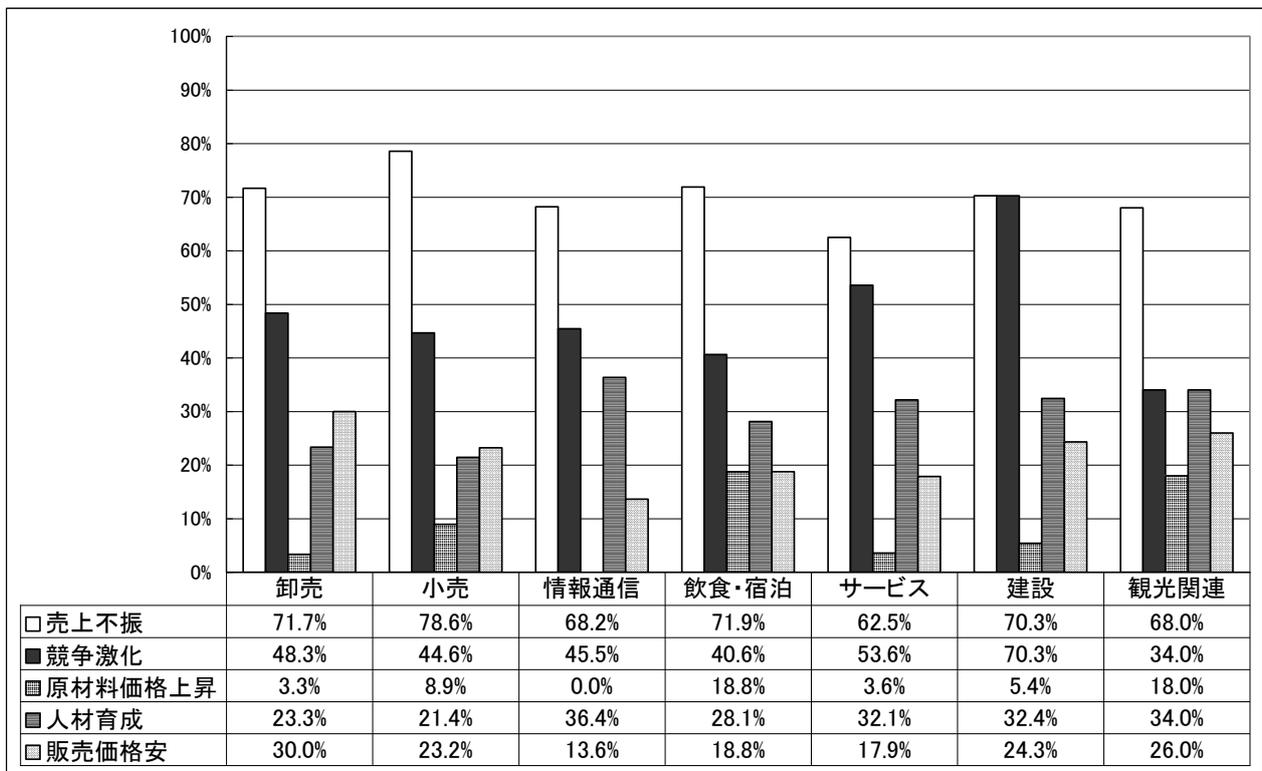


注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

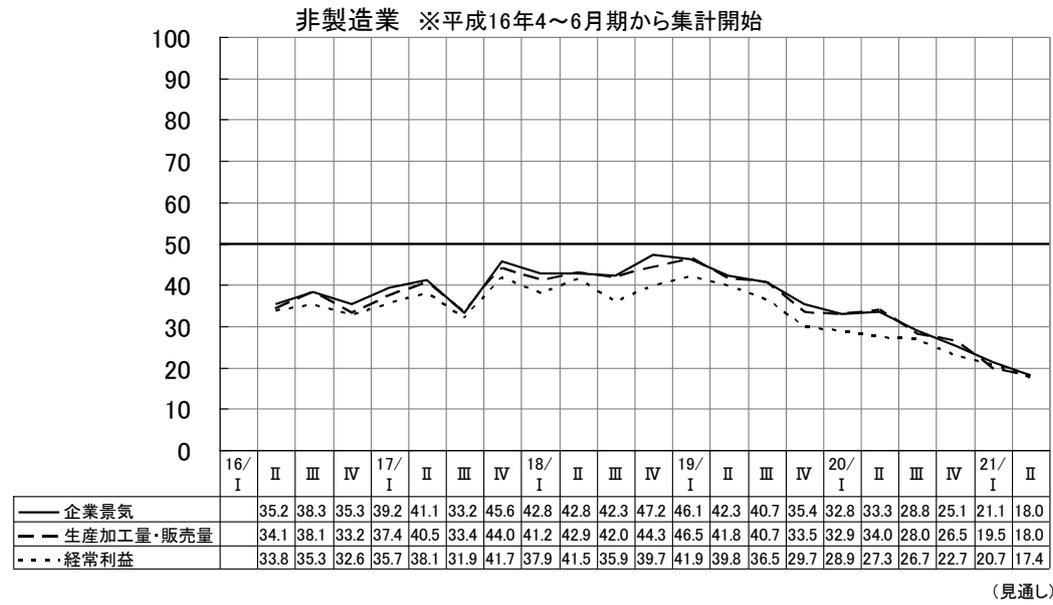
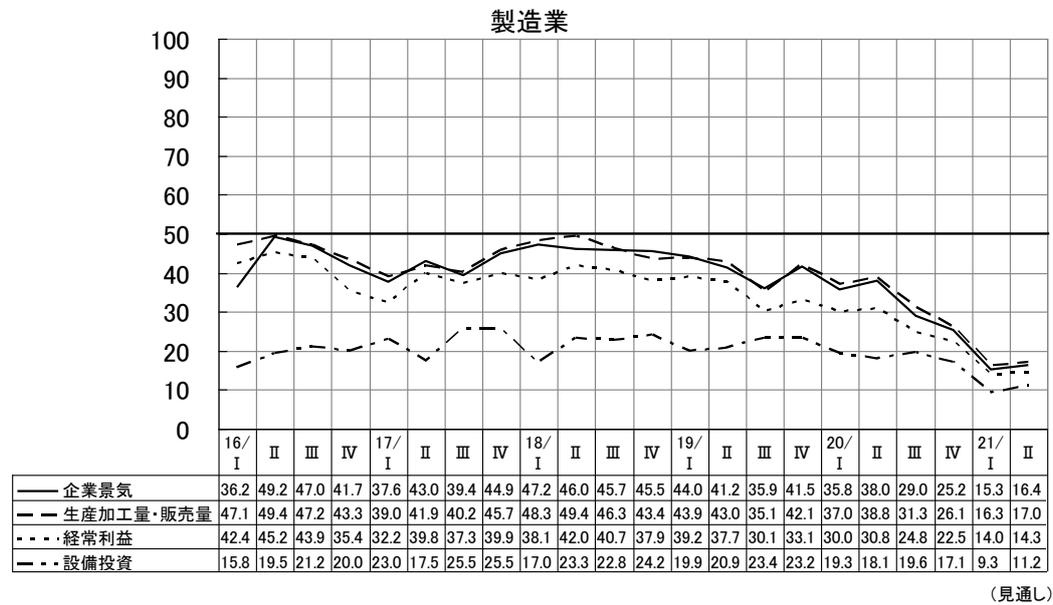
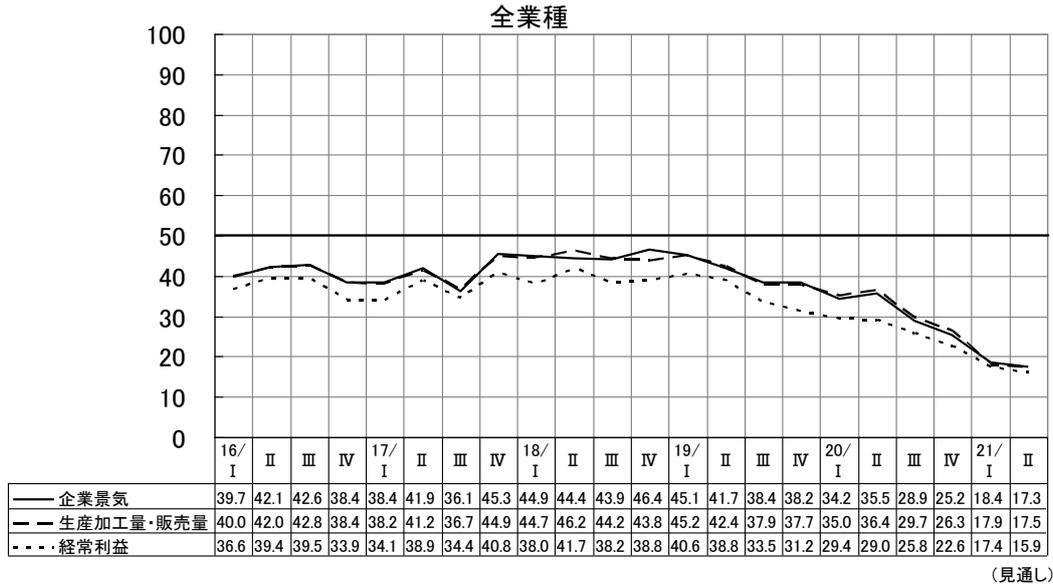
・経営上の不安要素・製造業主要回答



・経営上の不安要素・非製造業主要回答

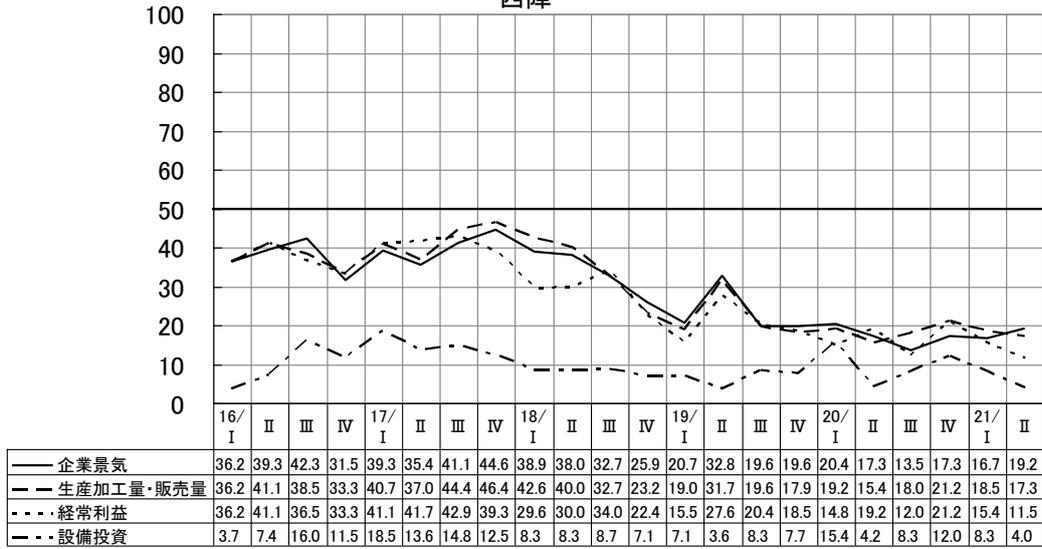


参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。



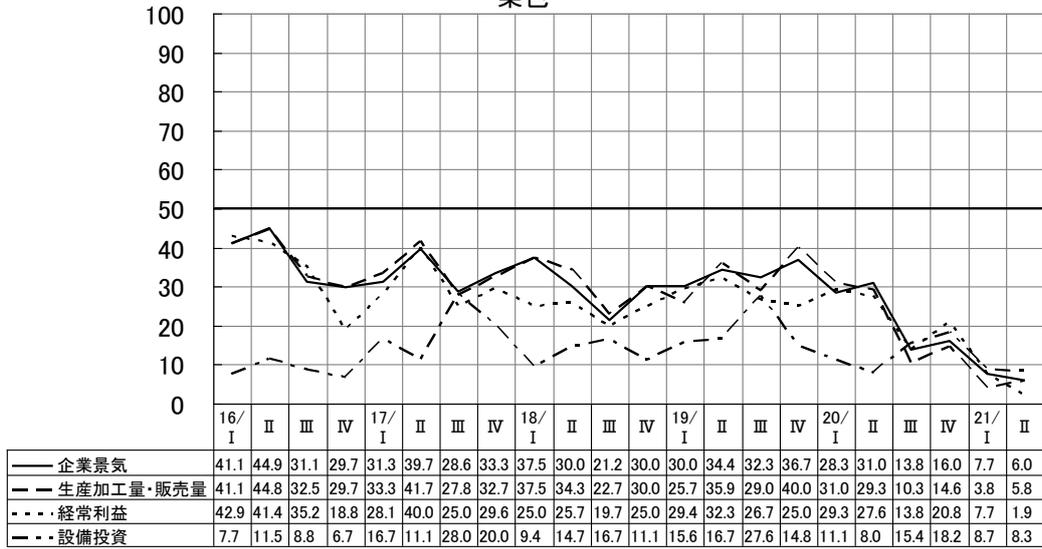
参考2：業種別主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



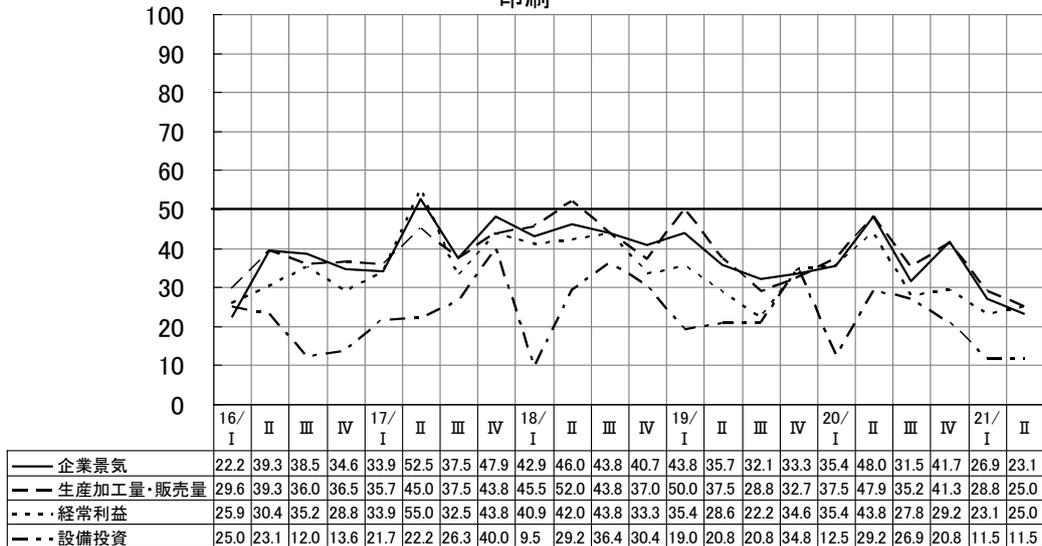
(見通し)

染色



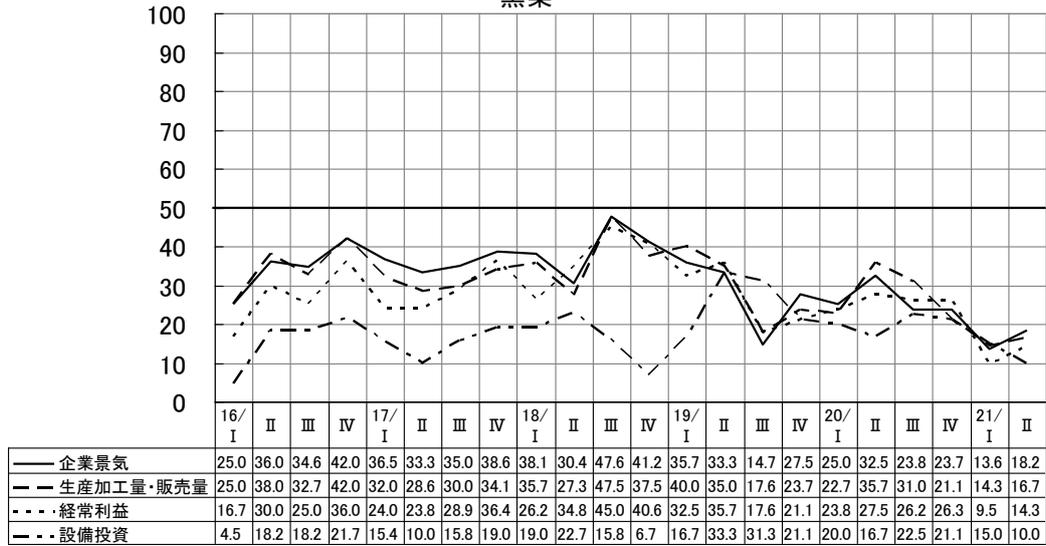
(見通し)

印刷



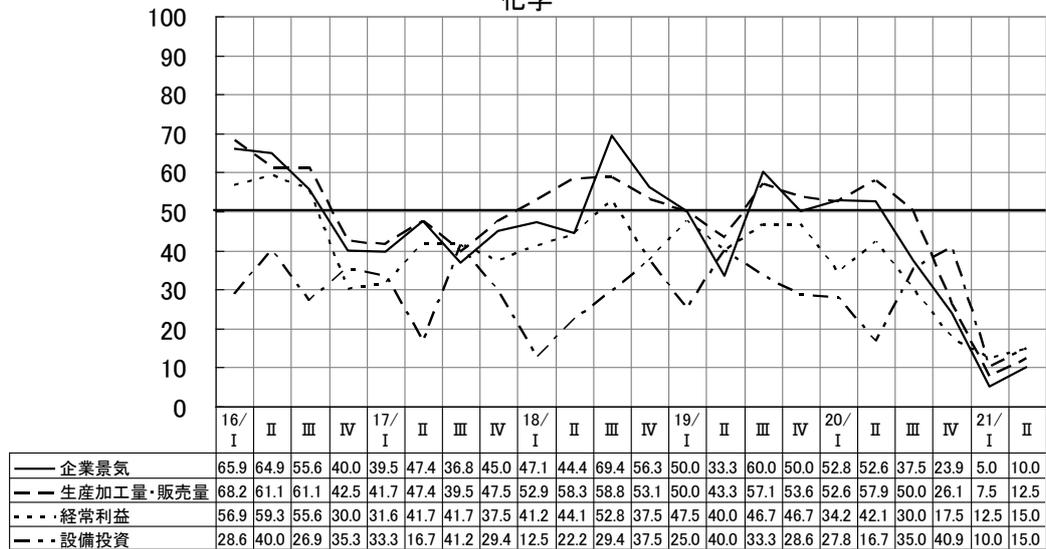
(見通し)

窯業



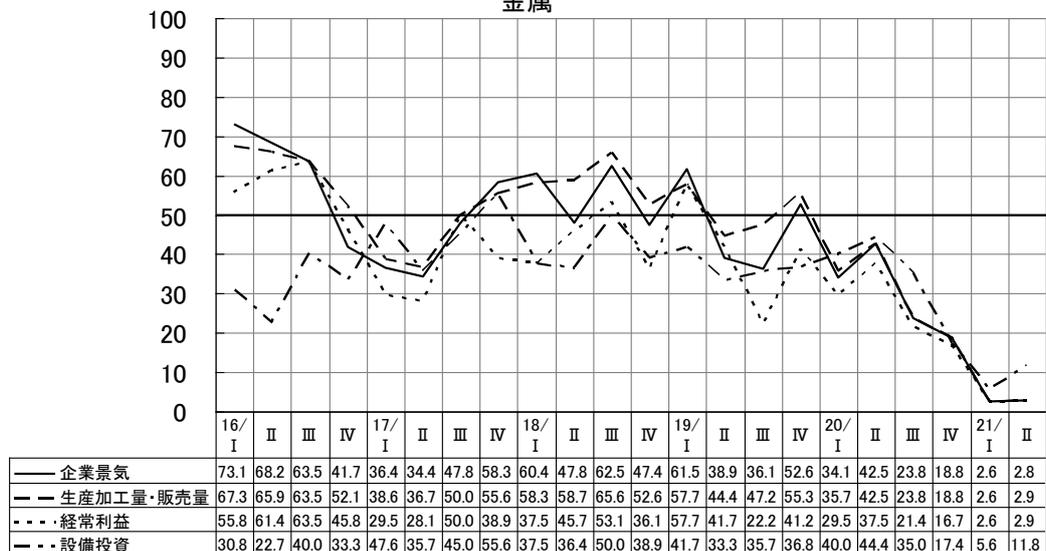
(見通し)

化学



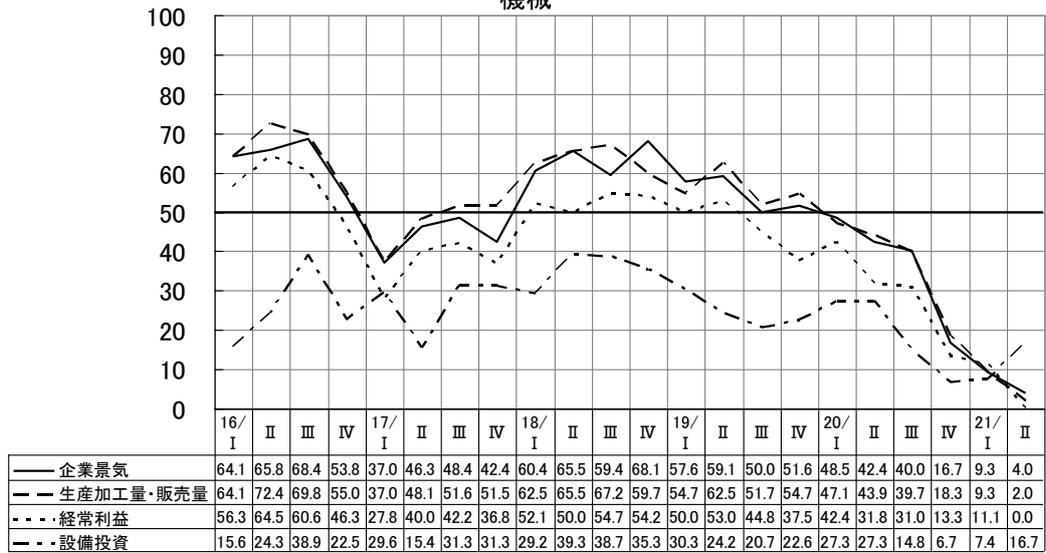
(見通し)

金属



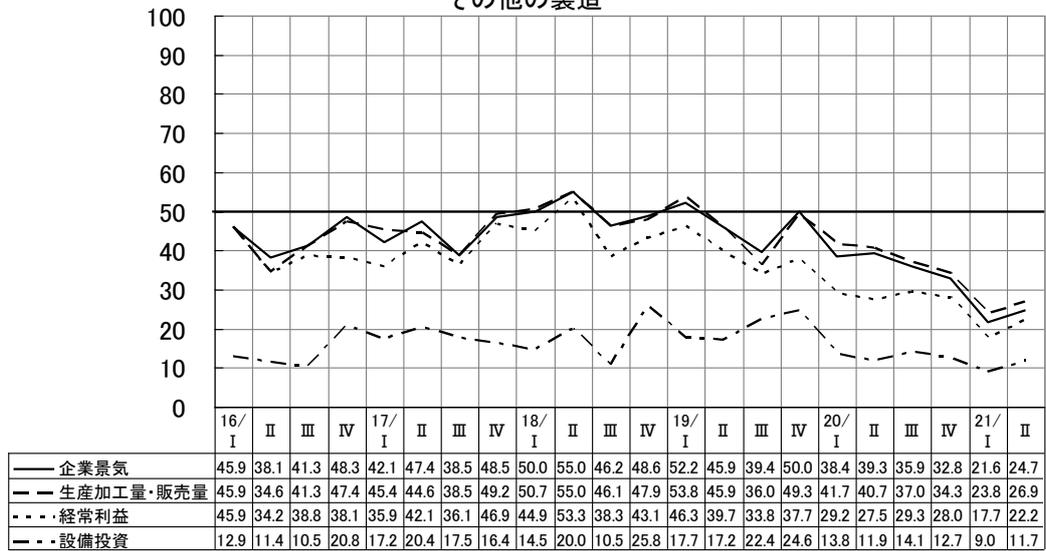
(見通し)

機械



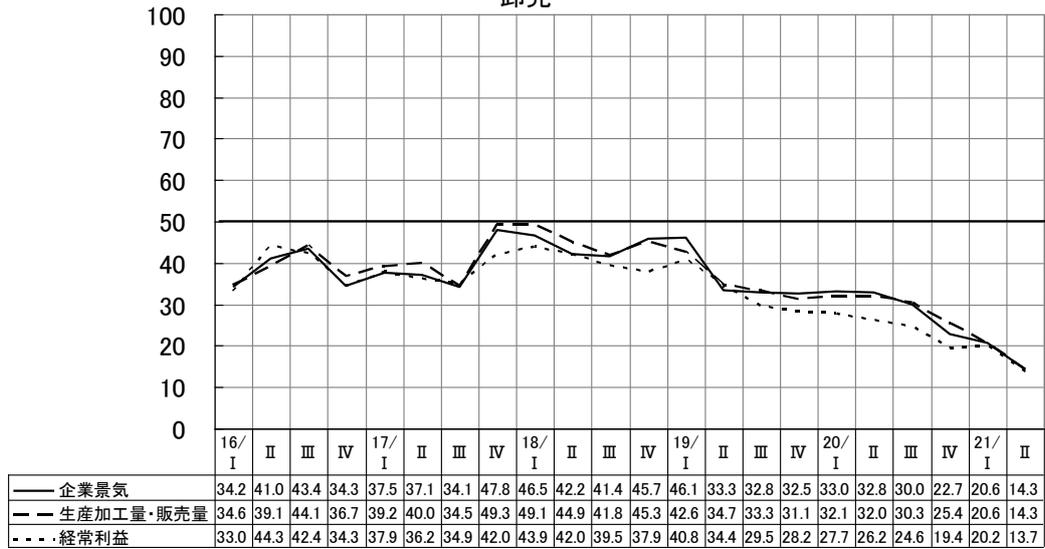
(見通し)

その他の製造



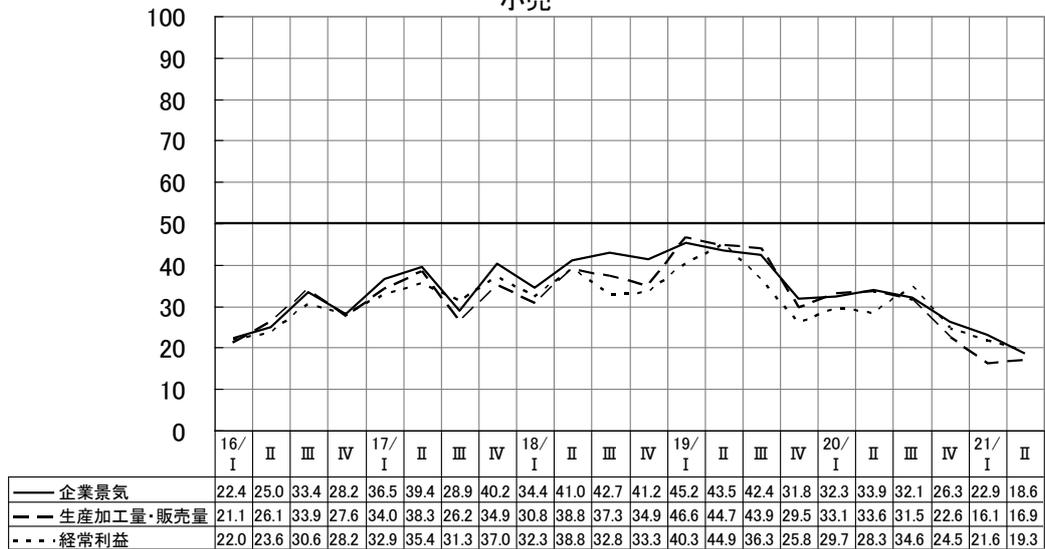
(見通し)

卸売



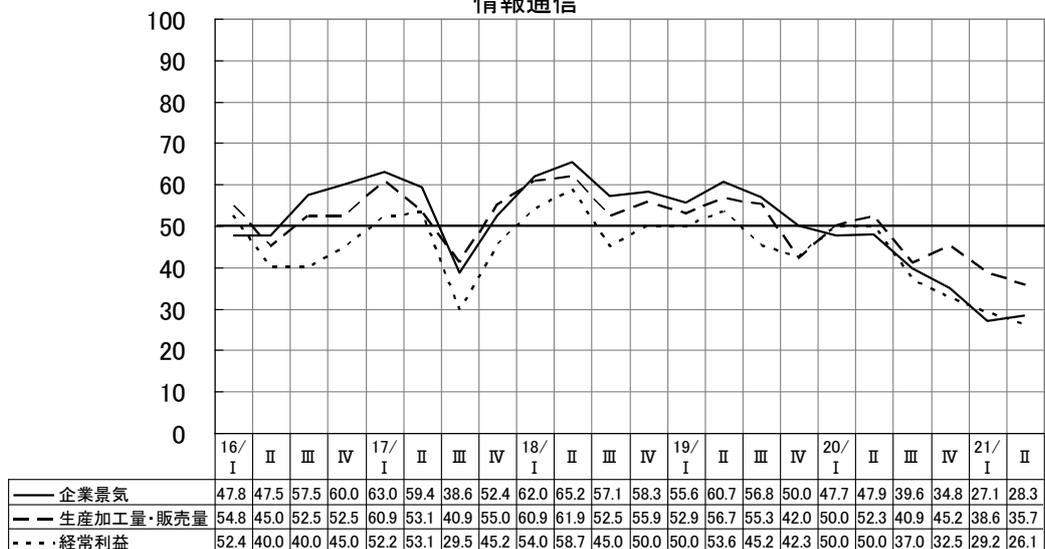
(見通し)

小売



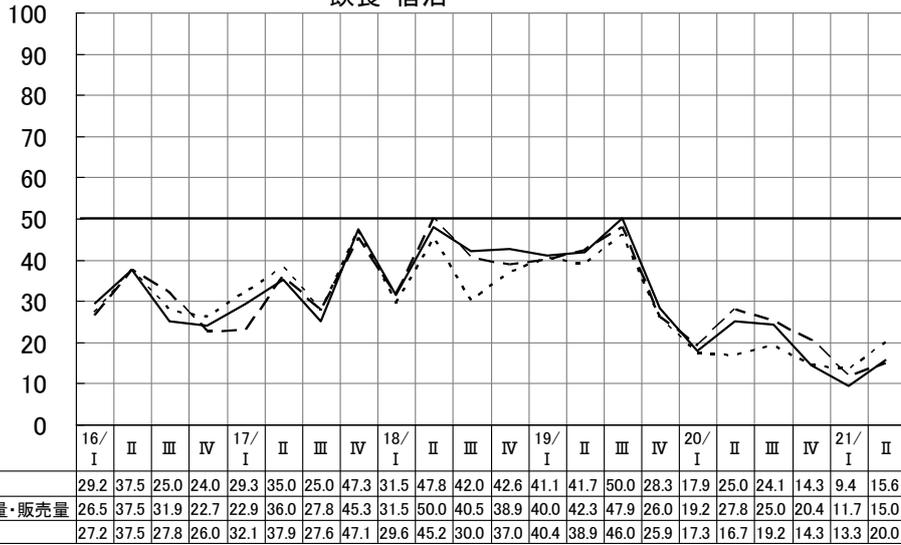
(見通し)

情報通信



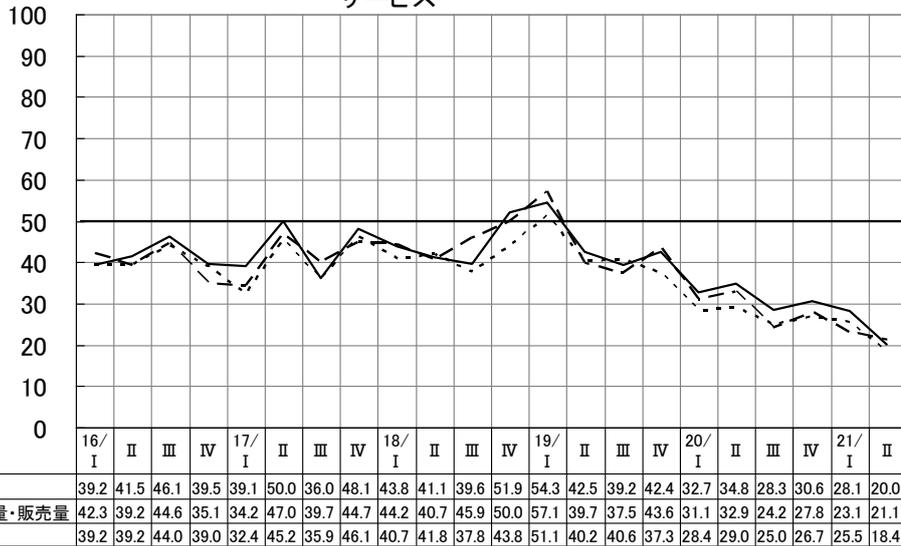
(見通し)

飲食・宿泊



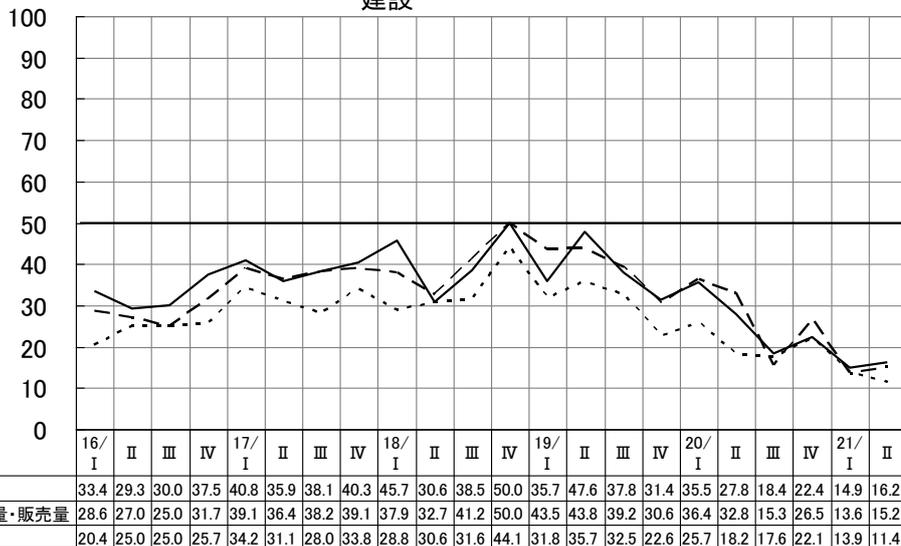
(見通し)

サービス



(見通し)

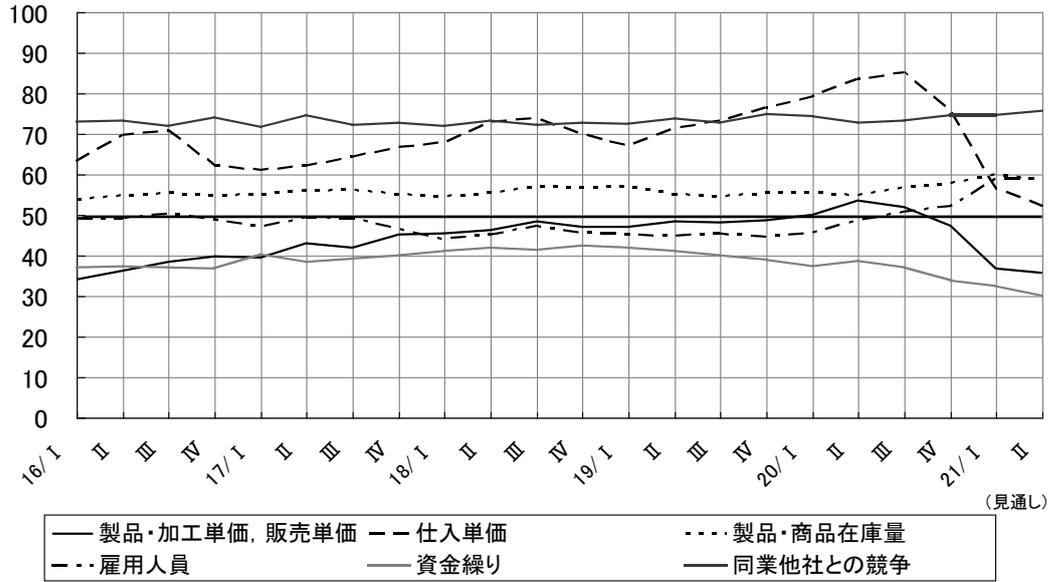
建設



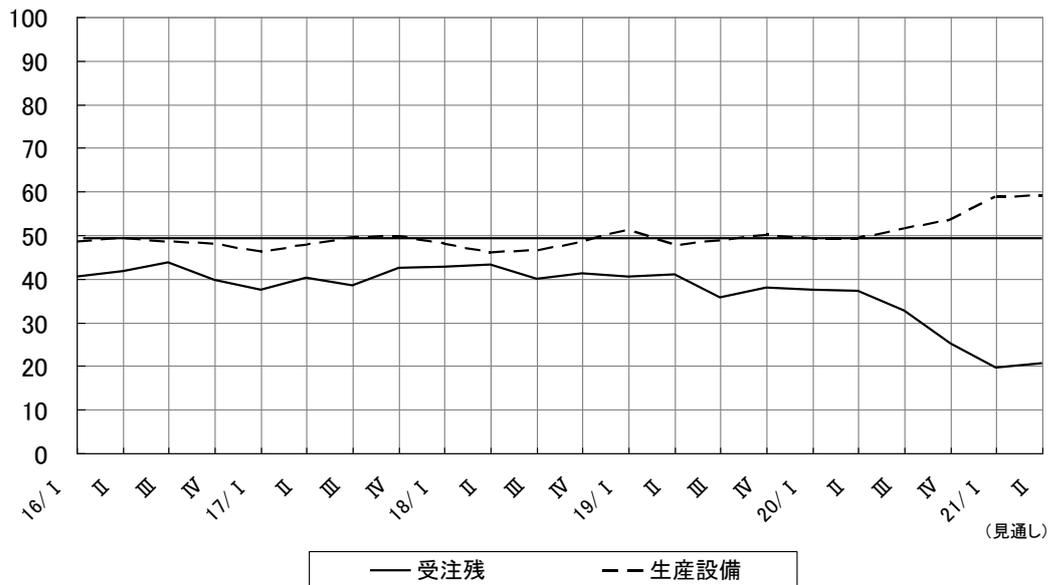
(見通し)

参考3：業種別主要3指標以外のDI推移

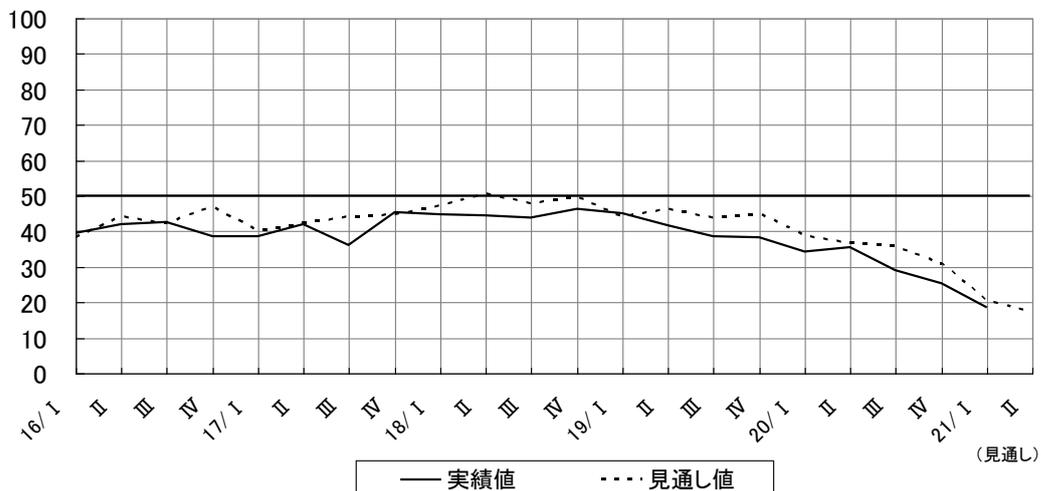
全業種



製造業全業種



参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



調査結果詳細

(1) 景気動向について.....	17
企業景気.....	17
生産加工量・販売量.....	19
経常利益.....	21
製品・加工単価, 販売単価.....	23
仕入単価.....	25
製品・商品在庫量.....	27
雇用人員.....	29
資金繰り.....	31
同業他社との競争.....	33
受注残.....	35
生産設備.....	36
設備投資.....	37
(2) 当面の経営戦略について.....	38
(3) 経営上の不安要素について.....	47
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	57

注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

(1) 景気動向について

1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移 (全体)

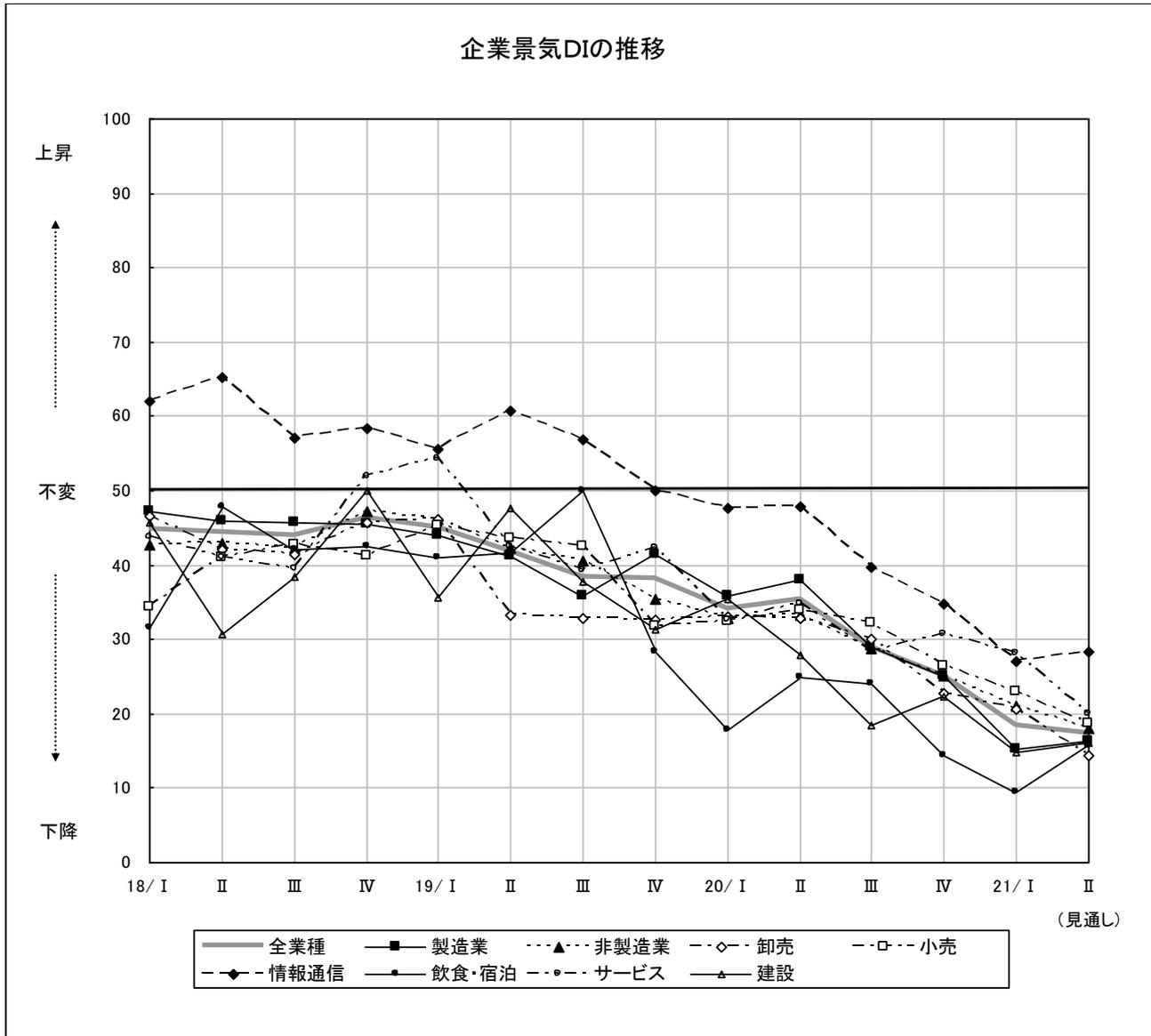


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

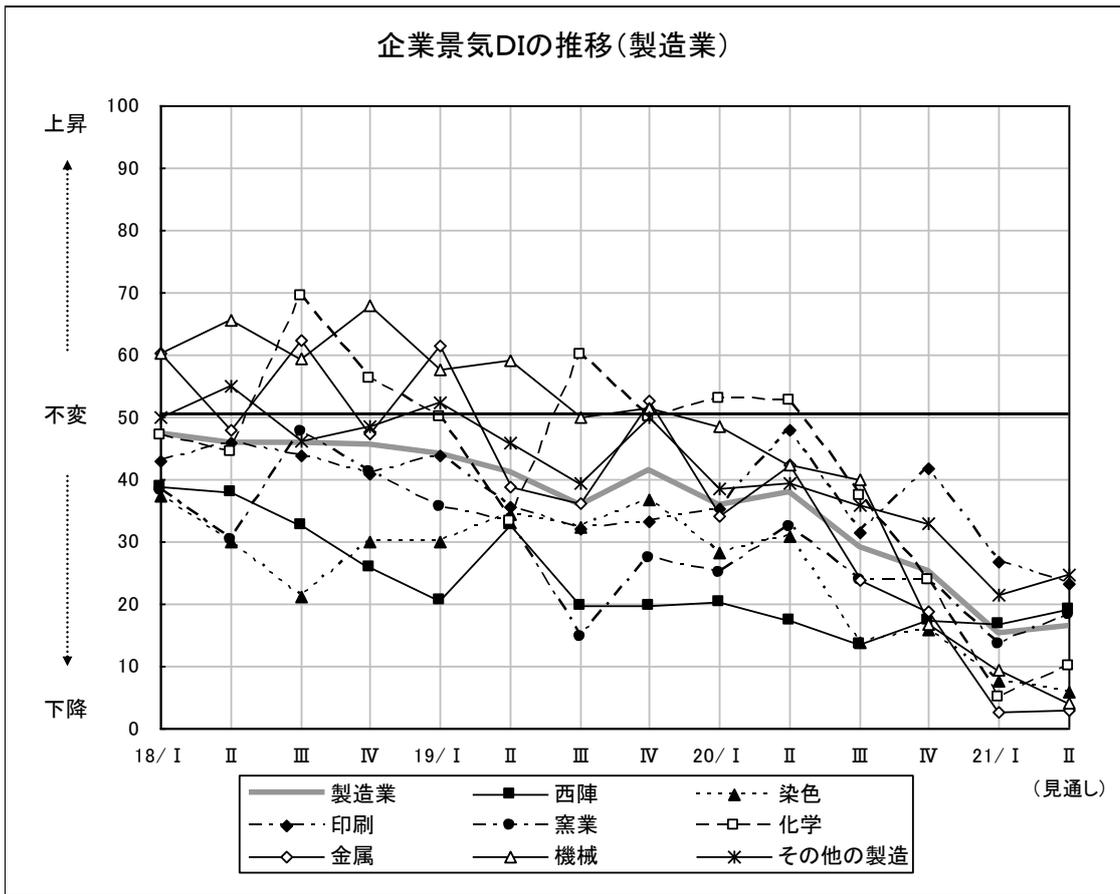


表1. 企業景気DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	25.2	18.4	▼ 6.8	17.3	▼ 1.1
製造業	25.2	15.3	▼ 9.9	16.4	1.1
西陣	17.3	16.7	▼ 0.6	19.2	2.5
染色	16.0	7.7	▼ 8.3	6.0	▼ 1.7
印刷	41.7	26.9	▼ 14.8	23.1	▼ 3.8
窯業	23.7	13.6	▼ 10.1	18.2	4.6
化学	23.9	5.0	▼ 18.9	10.0	5.0
金属	18.8	2.6	▼ 16.2	2.8	0.2
機械	16.7	9.3	▼ 7.4	4.0	▼ 5.3
その他の製造	32.8	21.6	▼ 11.2	24.7	3.1
非製造業	25.1	21.1	▼ 4.0	18.0	▼ 3.1
卸売	22.7	20.6	▼ 2.1	14.3	▼ 6.3
小売	26.3	22.9	▼ 3.4	18.6	▼ 4.3
情報通信	34.8	27.1	▼ 7.7	28.3	1.2
飲食・宿泊	14.3	9.4	▼ 4.9	15.6	6.2
サービス	30.6	28.1	▼ 2.5	20.0	▼ 8.1
建設	22.4	14.9	▼ 7.5	16.2	1.3
観光関連	32.1	17.9	▼ 14.2	18.6	0.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

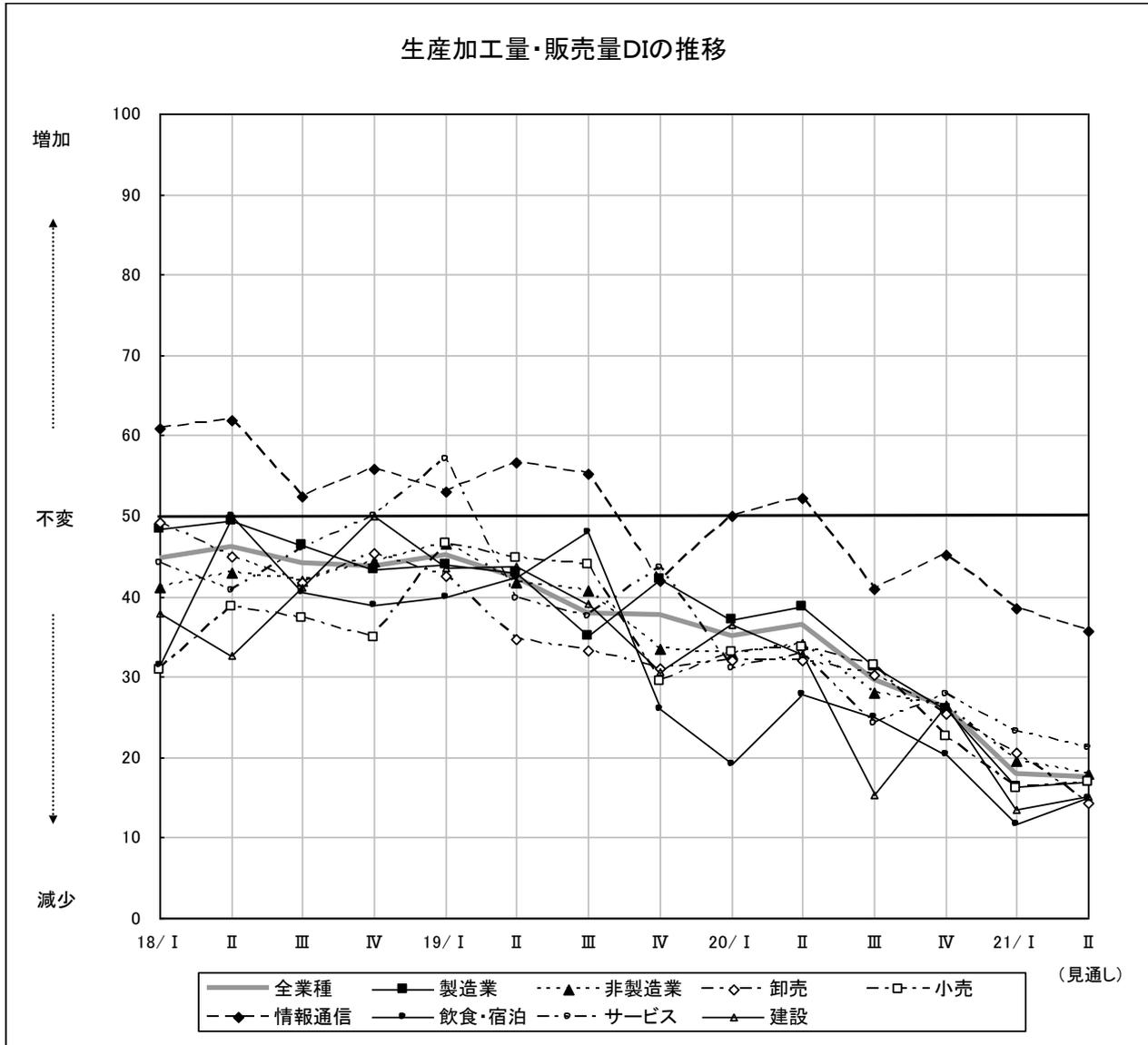


図4. 生産加工量・販売量DIの推移（製造業）

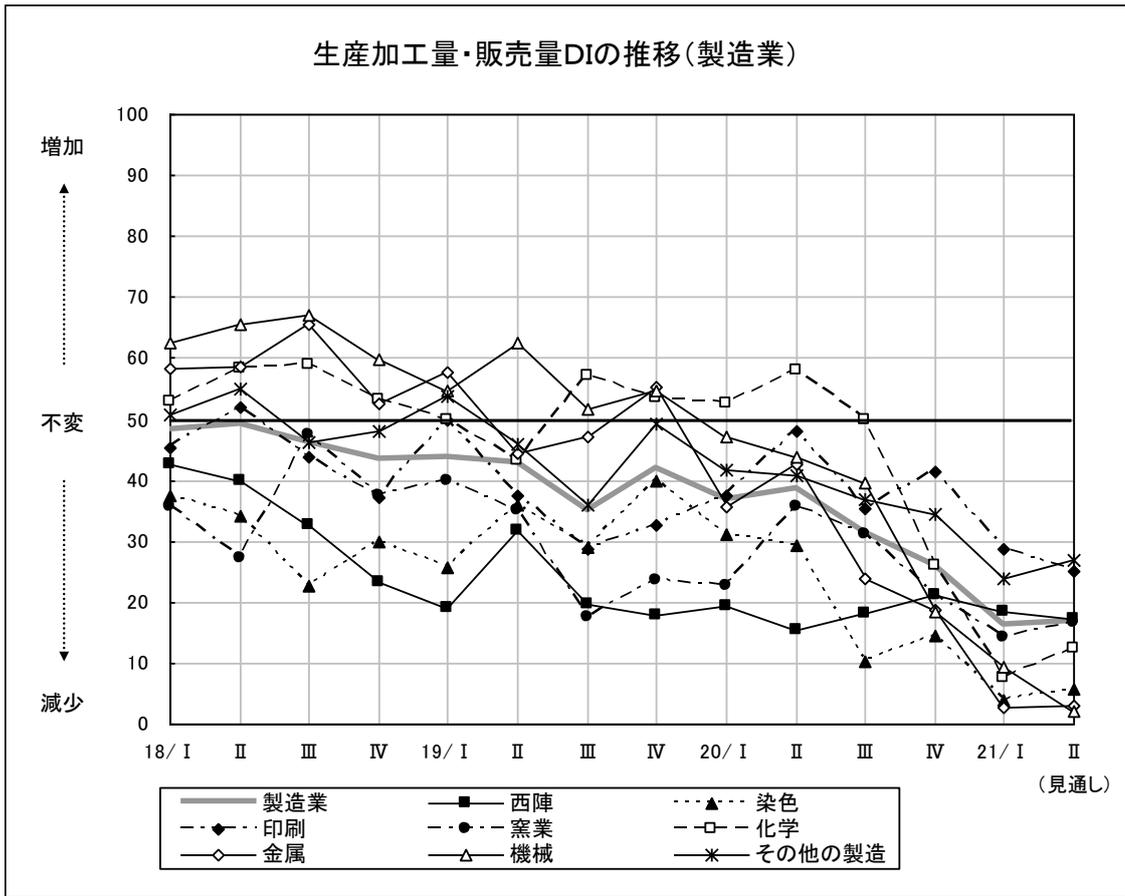


表2. 生産加工量・販売量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	26.3	17.9	▼ 8.4	17.5	▼ 0.4
製造業	26.1	16.3	▼ 9.8	17.0	0.7
西陣	21.2	18.5	▼ 2.7	17.3	▼ 1.2
染色	14.6	3.8	▼ 10.8	5.8	2.0
印刷	41.3	28.8	▼ 12.5	25.0	▼ 3.8
窯業	21.1	14.3	▼ 6.8	16.7	2.4
化学	26.1	7.5	▼ 18.6	12.5	5.0
金属	18.8	2.6	▼ 16.2	2.9	0.3
機械	18.3	9.3	▼ 9.0	2.0	▼ 7.3
その他の製造	34.3	23.8	▼ 10.5	26.9	3.1
非製造業	26.5	19.5	▼ 7.0	18.0	▼ 1.5
卸売	25.4	20.6	▼ 4.8	14.3	▼ 6.3
小売	22.6	16.1	▼ 6.5	16.9	0.8
情報通信	45.2	38.6	▼ 6.6	35.7	▼ 2.9
飲食・宿泊	20.4	11.7	▼ 8.7	15.0	3.3
サービス	27.8	23.1	▼ 4.7	21.1	▼ 2.0
建設	26.5	13.6	▼ 12.9	15.2	1.6
観光関連	33.8	16.3	▼ 17.5	15.6	▼ 0.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移 (全体)

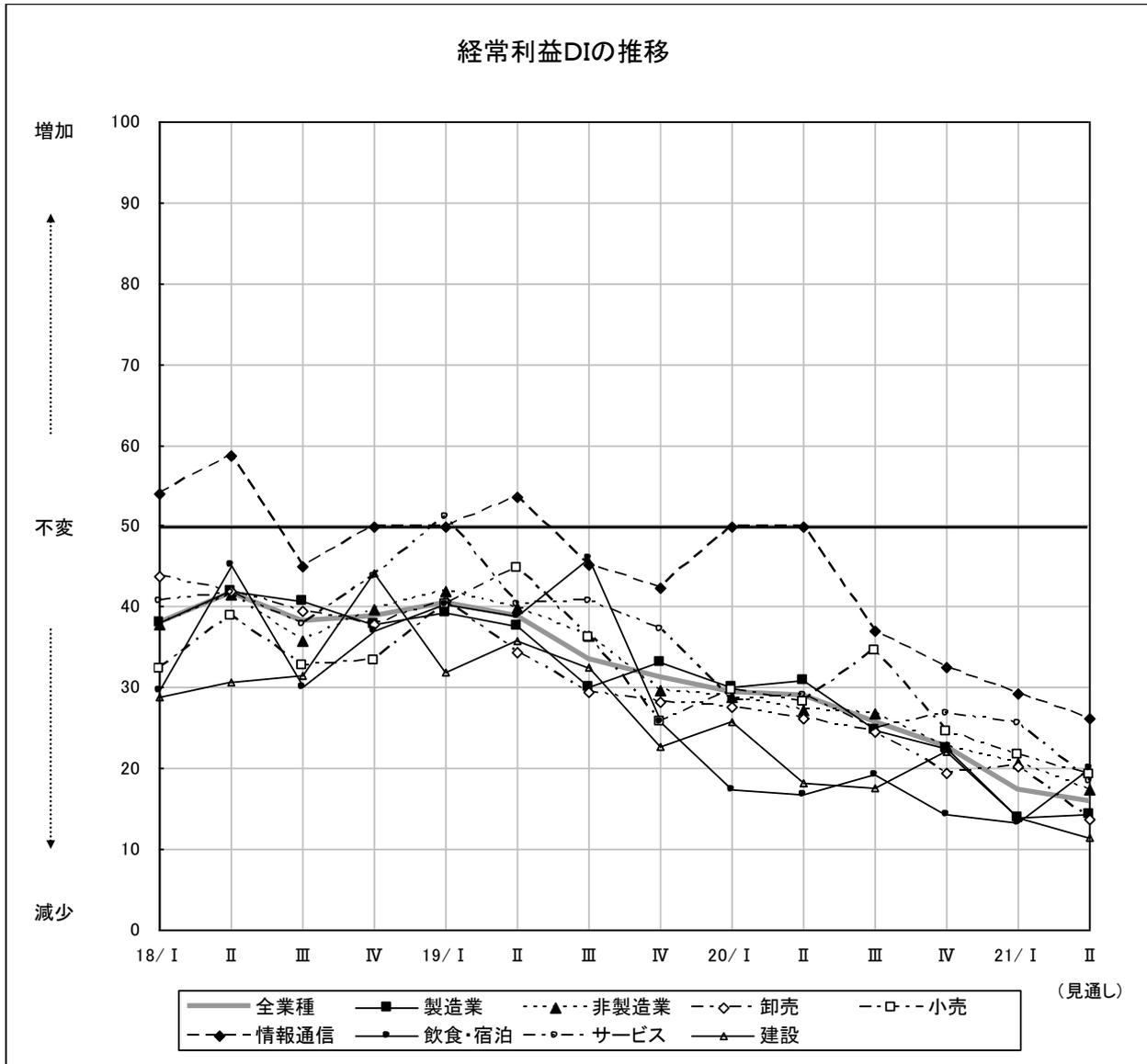


図6. 経常利益DIの推移（製造業）

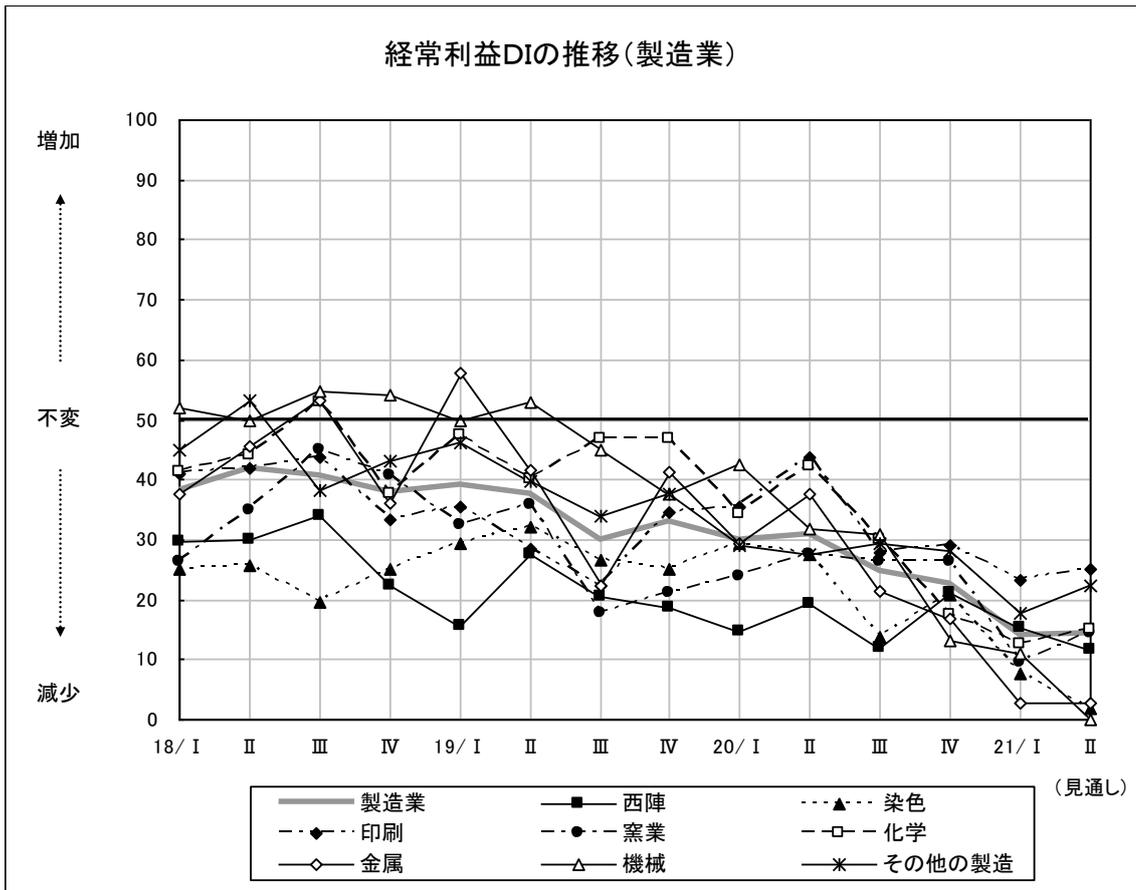


表3. 経常利益DI 実績値（前期/今期/来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	22.6	17.4	▼ 5.2	15.9	▼ 1.5
製造業	22.5	14.0	▼ 8.5	14.3	0.3
西陣	21.2	15.4	▼ 5.8	11.5	▼ 3.9
染色	20.8	7.7	▼ 13.1	1.9	▼ 5.8
印刷	29.2	23.1	▼ 6.1	25.0	1.9
窯業	26.3	9.5	▼ 16.8	14.3	4.8
化学	17.5	12.5	▼ 5.0	15.0	2.5
金属	16.7	2.6	▼ 14.1	2.9	0.3
機械	13.3	11.1	▼ 2.2	0.0	▼ 11.1
その他の製造	28.0	17.7	▼ 10.3	22.2	4.5
非製造業	22.7	20.7	▼ 2.0	17.4	▼ 3.3
卸売	19.4	20.2	0.8	13.7	▼ 6.5
小売	24.5	21.6	▼ 2.9	19.3	▼ 2.3
情報通信	32.5	29.2	▼ 3.3	26.1	▼ 3.1
飲食・宿泊	14.3	13.3	▼ 1.0	20.0	6.7
サービス	26.7	25.5	▼ 1.2	18.4	▼ 7.1
建設	22.1	13.9	▼ 8.2	11.4	▼ 2.5
観光関連	24.4	15.4	▼ 9.0	20.4	5.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (全体)

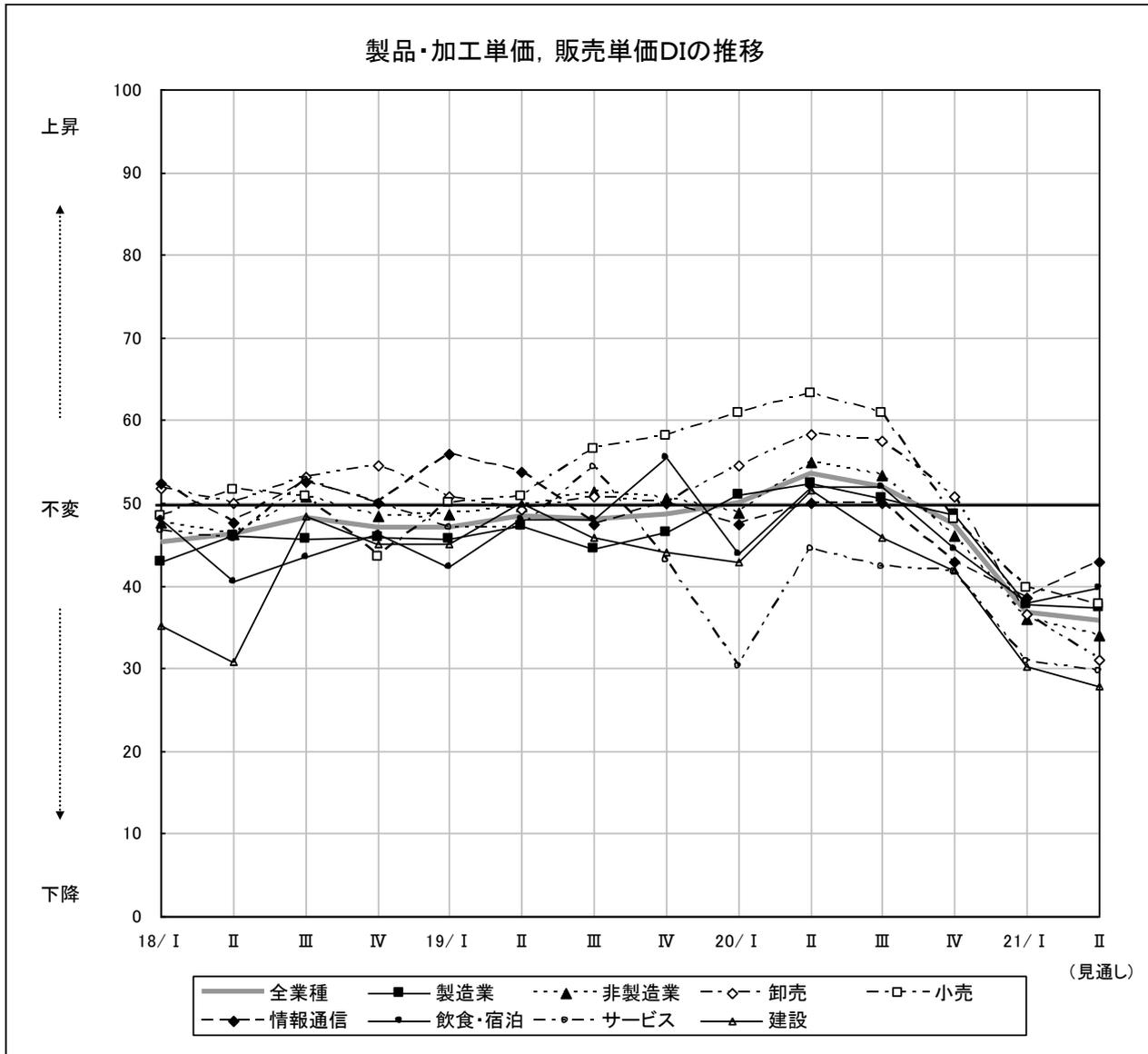


図8. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (製造業)

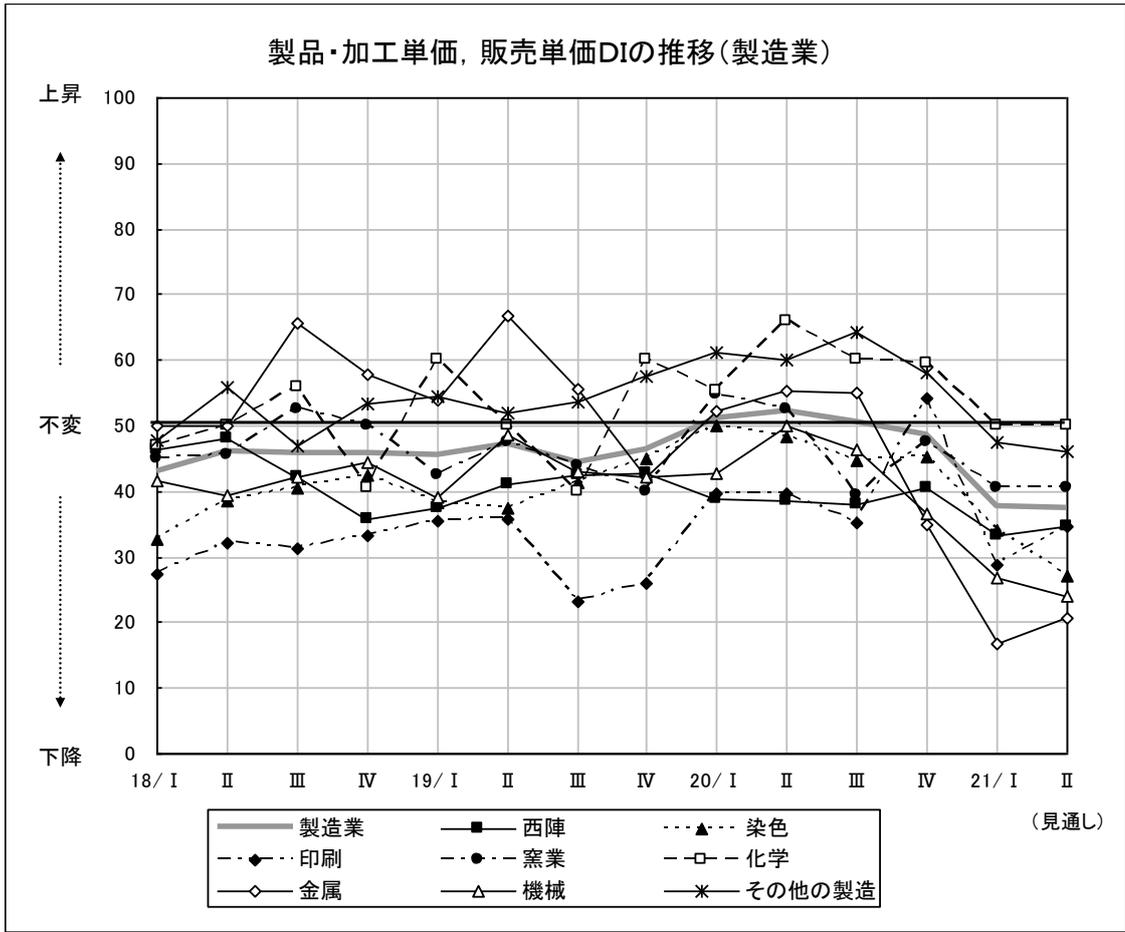


表4. 製品・加工単価, 販売単価DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	47.4	36.8	▼ 10.6	35.7	▼ 1.1
製造業	48.7	37.7	▼ 11.0	37.4	▼ 0.3
西陣	40.4	33.3	▼ 7.1	34.6	1.3
染色	45.2	34.0	▼ 11.2	27.1	▼ 6.9
印刷	54.3	28.8	▼ 25.5	34.6	5.8
窯業	47.4	40.5	▼ 6.9	40.5	0.0
化学	59.5	50.0	▼ 9.5	50.0	0.0
金属	34.8	16.7	▼ 18.1	20.6	3.9
機械	36.7	26.9	▼ 9.8	23.9	▼ 3.0
その他の製造	58.2	47.5	▼ 10.7	46.2	▼ 1.3
非製造業	46.1	35.9	▼ 10.2	34.0	▼ 1.9
卸売	50.8	36.5	▼ 14.3	31.0	▼ 5.5
小売	48.1	39.7	▼ 8.4	37.7	▼ 2.0
情報通信	42.9	38.6	▼ 4.3	42.9	4.3
飲食・宿泊	44.4	37.9	▼ 6.5	39.7	1.8
サービス	41.7	30.8	▼ 10.9	29.7	▼ 1.1
建設	41.9	30.3	▼ 11.6	27.9	▼ 2.4
観光関連	53.8	38.0	▼ 15.8	40.4	2.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移（全体）

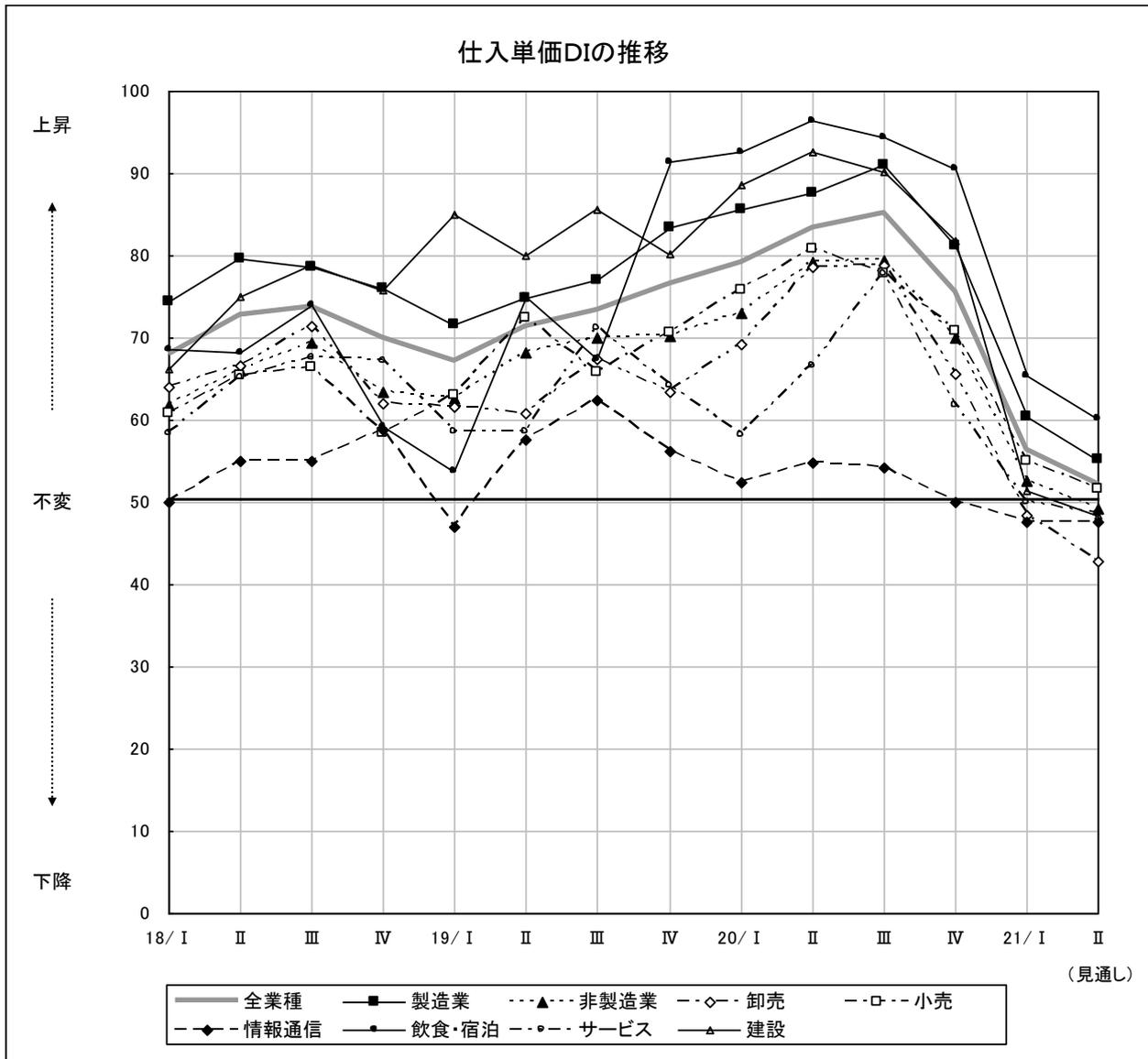


図10. 仕入単価DIの推移（製造業）

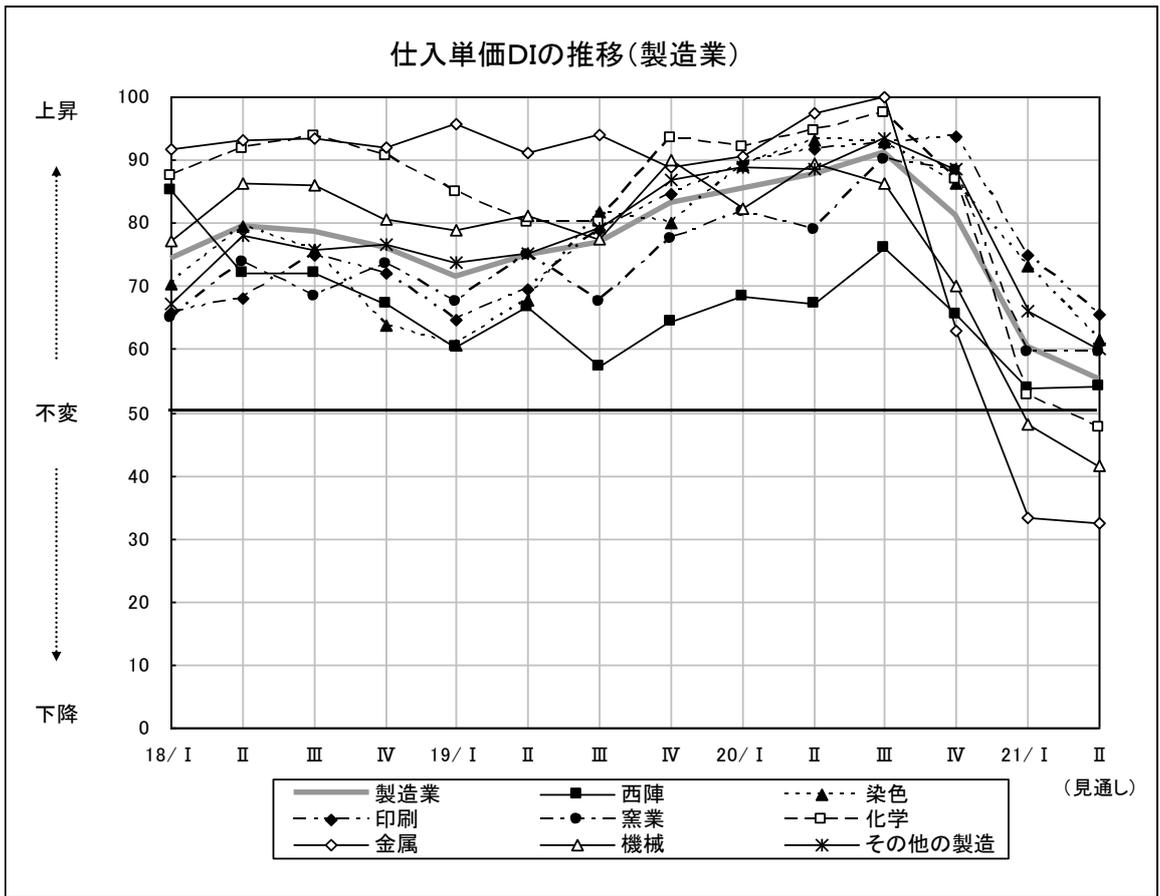


表5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	75.6	56.5	▼ 19.1	52.2	▼ 4.3
製造業	81.2	60.5	▼ 20.7	55.2	▼ 5.3
西陣	65.4	53.8	▼ 11.6	54.0	0.2
染色	86.4	73.1	▼ 13.3	61.5	▼ 11.6
印刷	93.8	75.0	▼ 18.8	65.4	▼ 9.6
窯業	88.2	59.5	▼ 28.7	59.5	0.0
化学	87.0	52.6	▼ 34.4	47.5	▼ 5.1
金属	63.0	33.3	▼ 29.7	32.4	▼ 0.9
機械	70.0	48.1	▼ 21.9	41.7	▼ 6.4
その他の製造	88.6	66.0	▼ 22.6	60.0	▼ 6.0
非製造業	70.0	52.6	▼ 17.4	49.2	▼ 3.4
卸売	65.6	48.4	▼ 17.2	42.9	▼ 5.5
小売	70.9	55.1	▼ 15.8	51.7	▼ 3.4
情報通信	50.0	47.7	▼ 2.3	47.6	▼ 0.1
飲食・宿泊	90.7	65.5	▼ 25.2	60.3	▼ 5.2
サービス	61.8	50.0	▼ 11.8	48.7	▼ 1.3
建設	81.8	51.5	▼ 30.3	48.5	▼ 3.0
観光関連	84.1	61.0	▼ 23.1	57.3	▼ 3.7

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DIの推移 (全体)

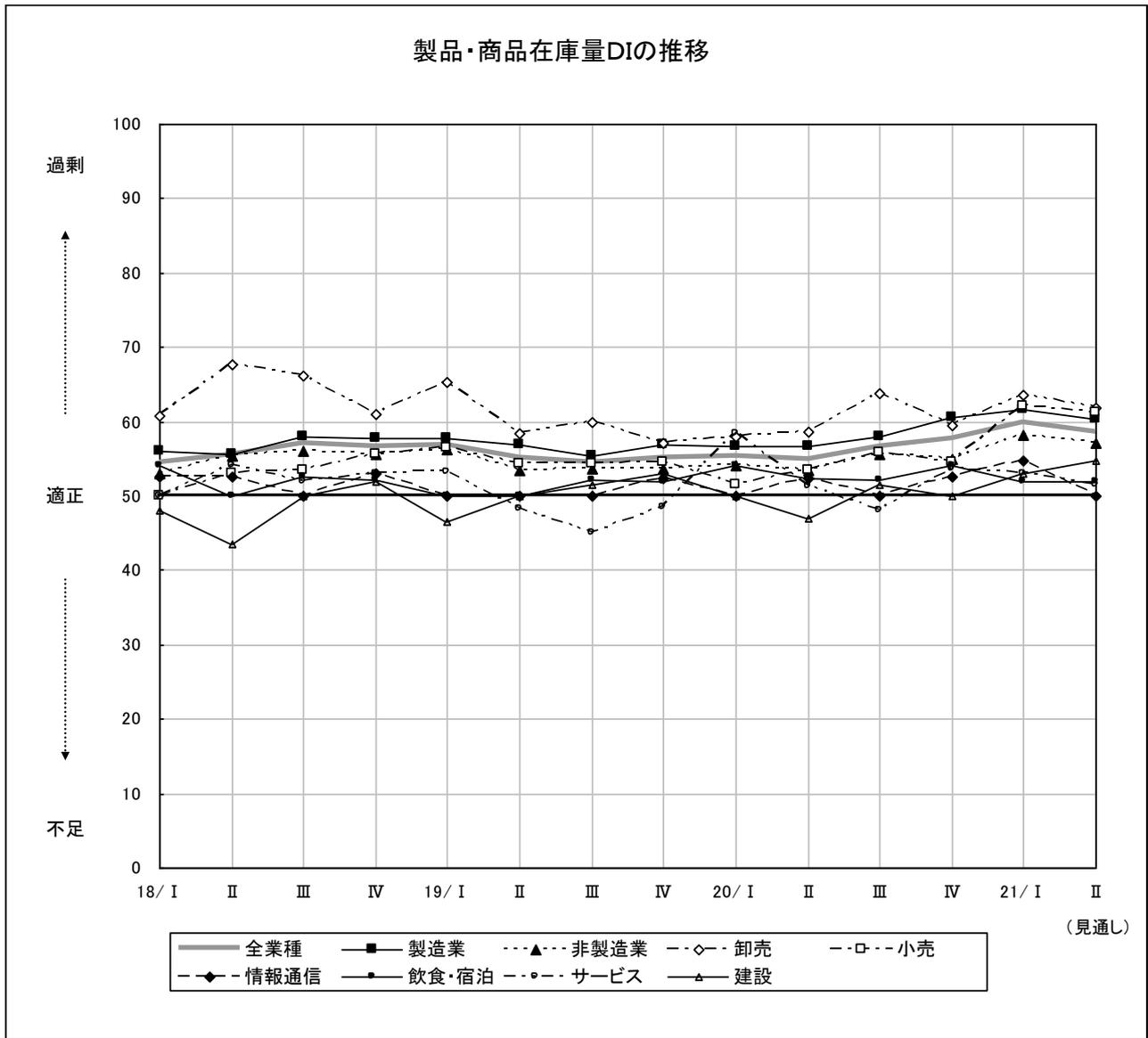


図12. 製品・商品在庫量の推移（製造業）

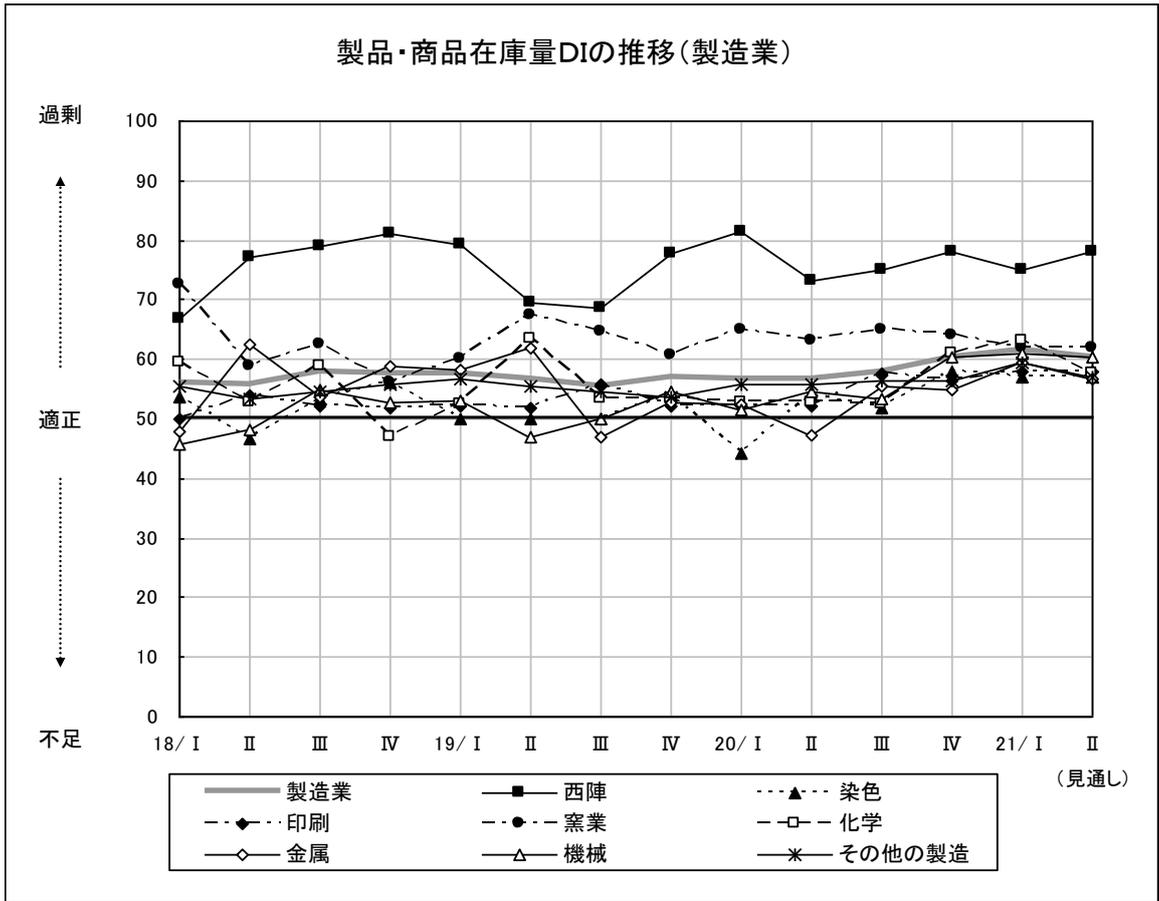


表6. 製品・商品在庫量 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	57.8	59.9	2.1	58.7	▼ 1.2
製造業	60.5	61.6	1.1	60.3	▼ 1.3
西陣	78.0	75.0	▼ 3.0	78.0	3.0
染色	57.9	57.1	▼ 0.8	57.1	0.0
印刷	56.5	58.0	1.5	58.0	0.0
窯業	63.9	61.9	▼ 2.0	61.9	0.0
化学	60.9	63.2	2.3	57.5	▼ 5.7
金属	54.8	59.4	4.6	56.7	▼ 2.7
機械	60.3	61.1	0.8	60.4	▼ 0.7
その他の製造	56.5	59.6	3.1	57.1	▼ 2.5
非製造業	55.0	58.2	3.2	57.2	▼ 1.0
卸売	59.5	63.5	4.0	61.9	▼ 1.6
小売	54.6	62.1	7.5	61.2	▼ 0.9
情報通信	52.6	54.8	2.2	50.0	▼ 4.8
飲食・宿泊	54.2	51.9	▼ 2.3	51.9	0.0
サービス	53.6	53.0	▼ 0.6	51.6	▼ 1.4
建設	50.0	53.1	3.1	54.7	1.6
観光関連	59.0	55.2	▼ 3.8	56.5	1.3

7. 雇用人員

図13. 雇用人員DIの推移 (全体)

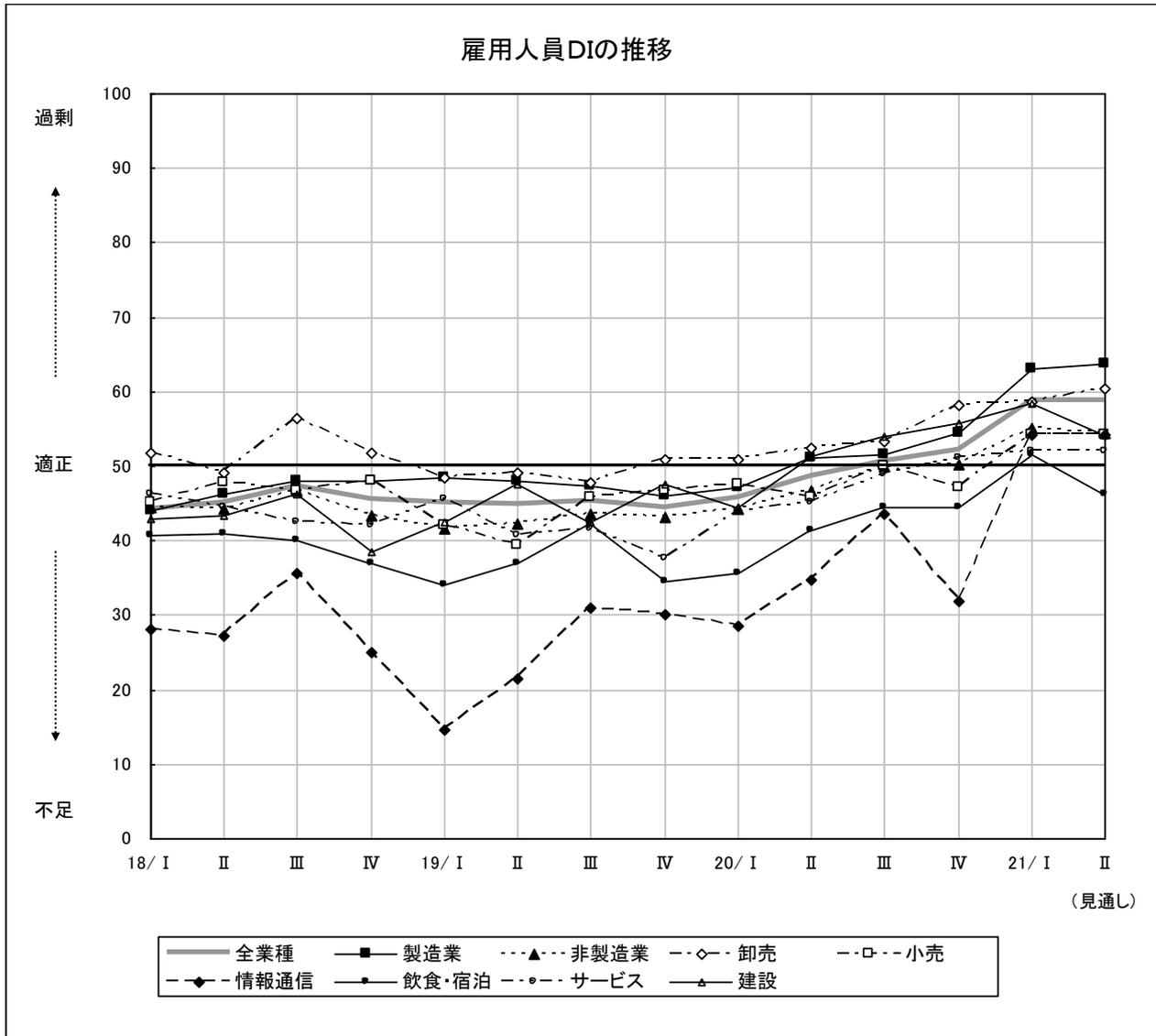


図14. 雇用人員DIの推移（製造業）

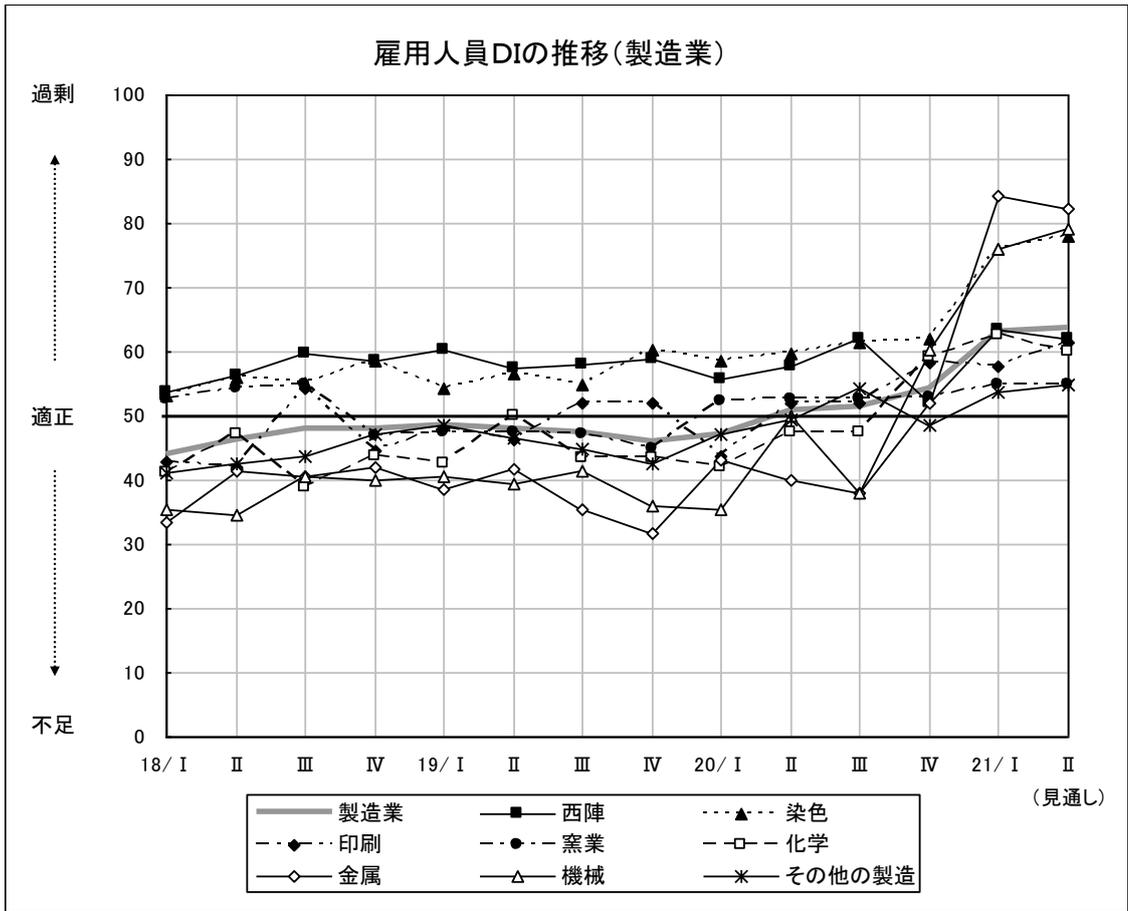


表7. 雇用人員DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	52.2	58.9	6.7	58.9	0.0
製造業	54.4	63.1	8.7	63.7	0.6
西陣	52.0	63.5	11.5	62.0	▼ 1.5
染色	61.9	76.0	14.1	78.0	2.0
印刷	58.3	57.7	▼ 0.6	61.5	3.8
窯業	52.8	55.0	2.2	55.0	0.0
化学	59.1	62.5	3.4	60.0	▼ 2.5
金属	52.1	84.2	32.1	82.4	▼ 1.8
機械	60.3	75.9	15.6	79.2	3.3
其他の製造	48.5	53.7	5.2	54.9	1.2
非製造業	50.2	55.1	4.9	54.5	▼ 0.6
卸売	58.1	58.7	0.6	60.3	1.6
小売	47.2	54.2	7.0	54.3	0.1
情報通信	31.8	54.2	22.4	54.3	0.1
飲食・宿泊	44.4	51.6	7.2	46.3	▼ 5.3
サービス	51.1	51.9	0.8	52.1	0.2
建設	55.7	58.3	2.6	54.3	▼ 4.0
観光関連	47.5	53.8	6.3	49.0	▼ 4.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

8. 資金繰り

図15. 資金繰りDIの推移（全体）

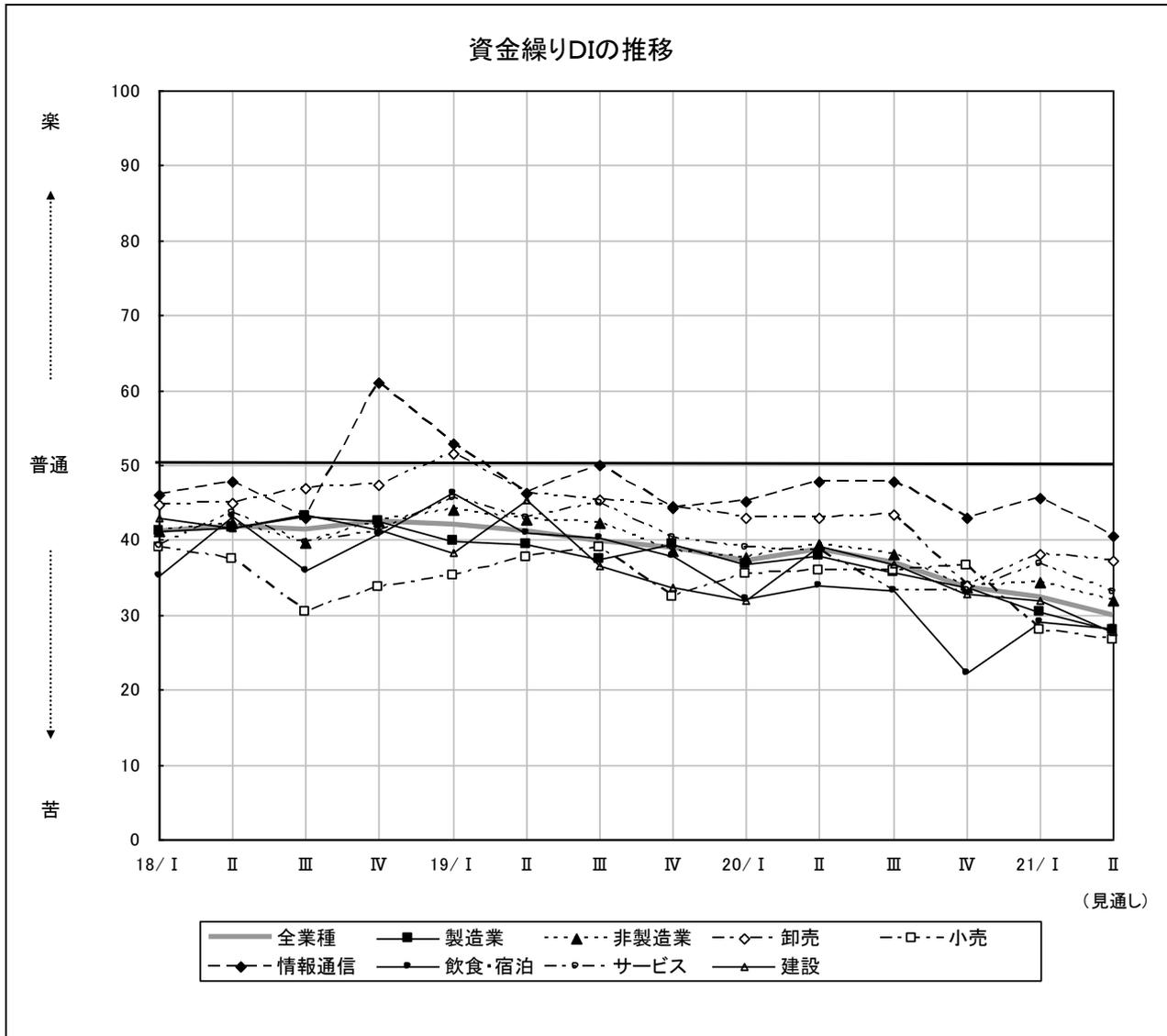


図16. 資金繰りDIの推移（製造業）

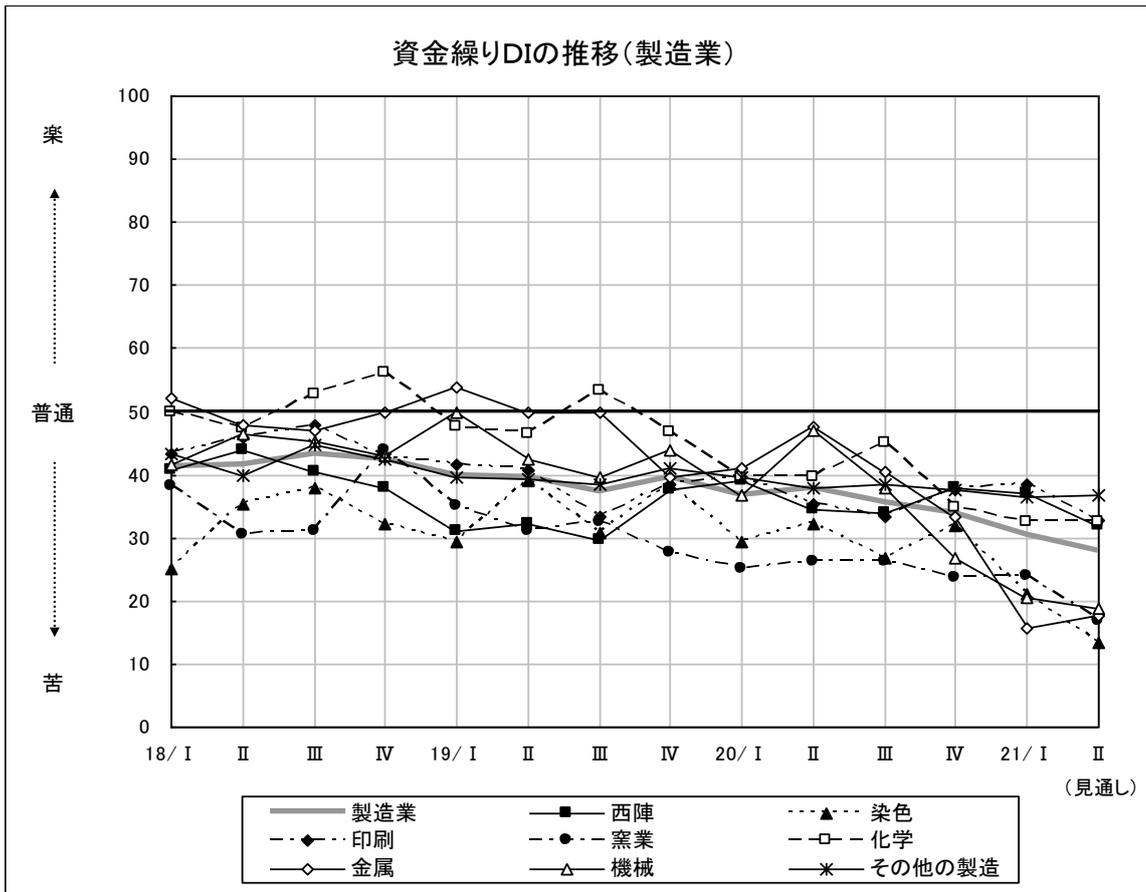


表8. 資金繰りDI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	33.8	32.4	▼ 1.4	30.0	▼ 2.4
製造業	33.8	30.4	▼ 3.4	27.9	▼ 2.5
西陣	38.0	37.0	▼ 1.0	32.0	▼ 5.0
染色	31.8	21.2	▼ 10.6	13.5	▼ 7.7
印刷	37.5	38.5	▲ 1.0	32.7	▼ 5.8
窯業	23.7	23.8	▲ 0.1	16.7	▼ 7.1
化学	34.8	32.5	▼ 2.3	32.5	0.0
金属	33.3	15.8	▼ 17.5	17.6	▲ 1.8
機械	26.7	20.4	▼ 6.3	18.8	▼ 1.6
その他の製造	37.7	36.6	▼ 1.1	36.7	0.1
非製造業	33.7	34.3	▲ 0.6	32.0	▼ 2.3
卸売	33.9	38.1	▲ 4.2	37.3	▼ 0.8
小売	36.6	28.0	▼ 8.6	26.7	▼ 1.3
情報通信	42.9	45.5	▲ 2.6	40.5	▼ 5.0
飲食・宿泊	22.2	29.0	▲ 6.8	28.3	▼ 0.7
サービス	33.3	36.8	▲ 3.5	33.0	▼ 3.8
建設	32.9	31.9	▼ 1.0	27.8	▼ 4.1
観光関連	35.9	32.7	▼ 3.2	30.6	▼ 2.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

9. 同業他社との競争

図 17. 同業他社との競争DIの推移 (全体)

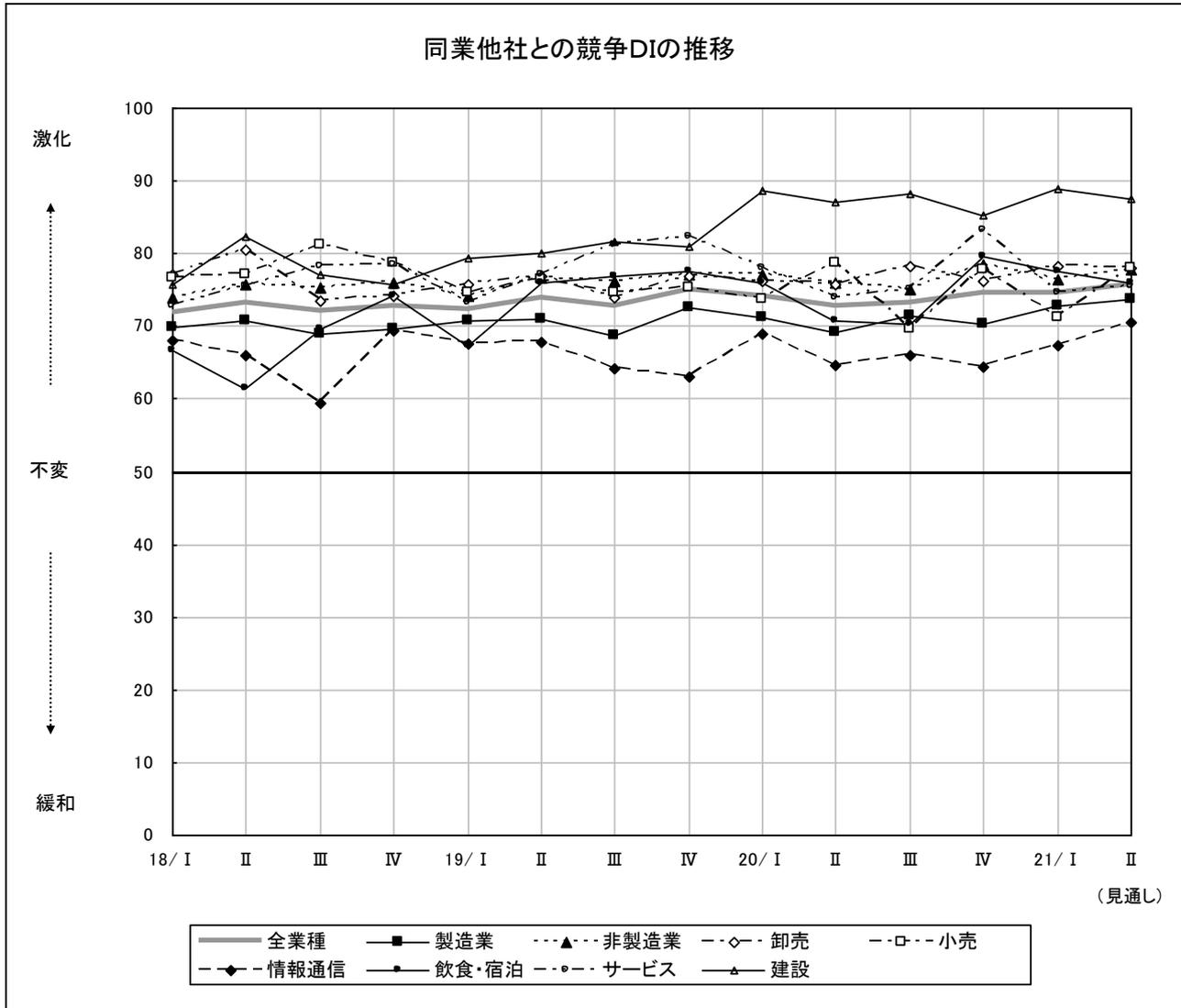


図 18. 同業他社との競争DIの推移 (製造業)

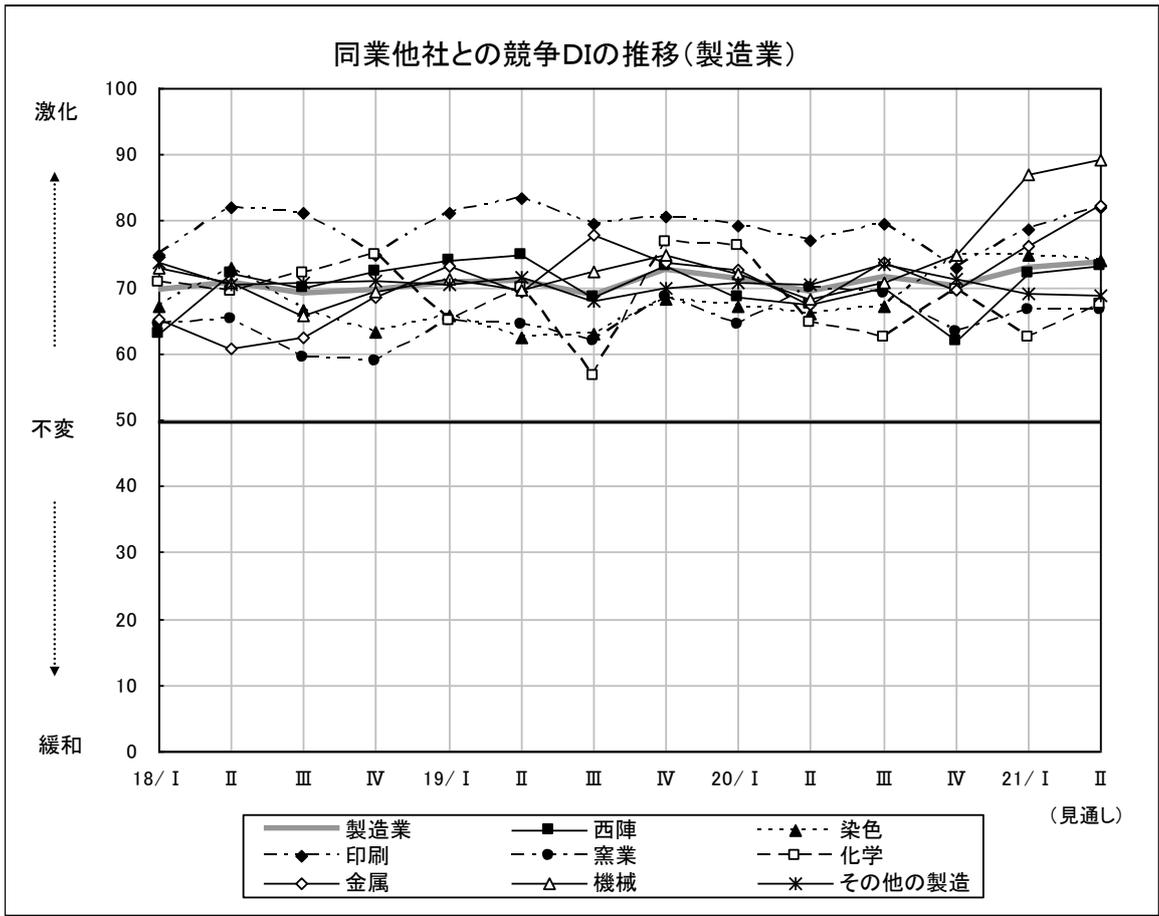


表 9. 同業他社との競争DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	74.5	74.7	0.2	75.8	1.1
製造業	70.3	72.9	2.6	73.8	0.9
西陣	62.0	72.2	10.2	73.1	0.9
染色	75.0	75.0	0.0	74.0	▼ 1.0
印刷	72.9	78.8	5.9	82.0	3.2
窯業	63.2	66.7	3.5	66.7	0.0
化学	69.6	62.5	▼ 7.1	67.5	5.0
金属	69.6	76.3	6.7	82.4	6.1
機械	75.0	87.0	12.0	89.1	2.1
その他の製造	71.2	69.1	▼ 2.1	68.8	▼ 0.3
非製造業	78.5	76.4	▼ 2.1	77.8	1.4
卸売	76.2	78.3	2.1	78.0	▼ 0.3
小売	77.8	71.1	▼ 6.7	77.9	6.8
情報通信	64.3	67.4	3.1	70.5	3.1
飲食・宿泊	79.6	77.6	▼ 2.0	75.9	▼ 1.7
サービス	83.3	74.5	▼ 8.8	75.5	1.0
建設	85.3	88.9	3.6	87.5	▼ 1.4
観光関連	80.8	71.6	▼ 9.2	72.7	1.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

10. 受注残

図19. 受注残DIの推移

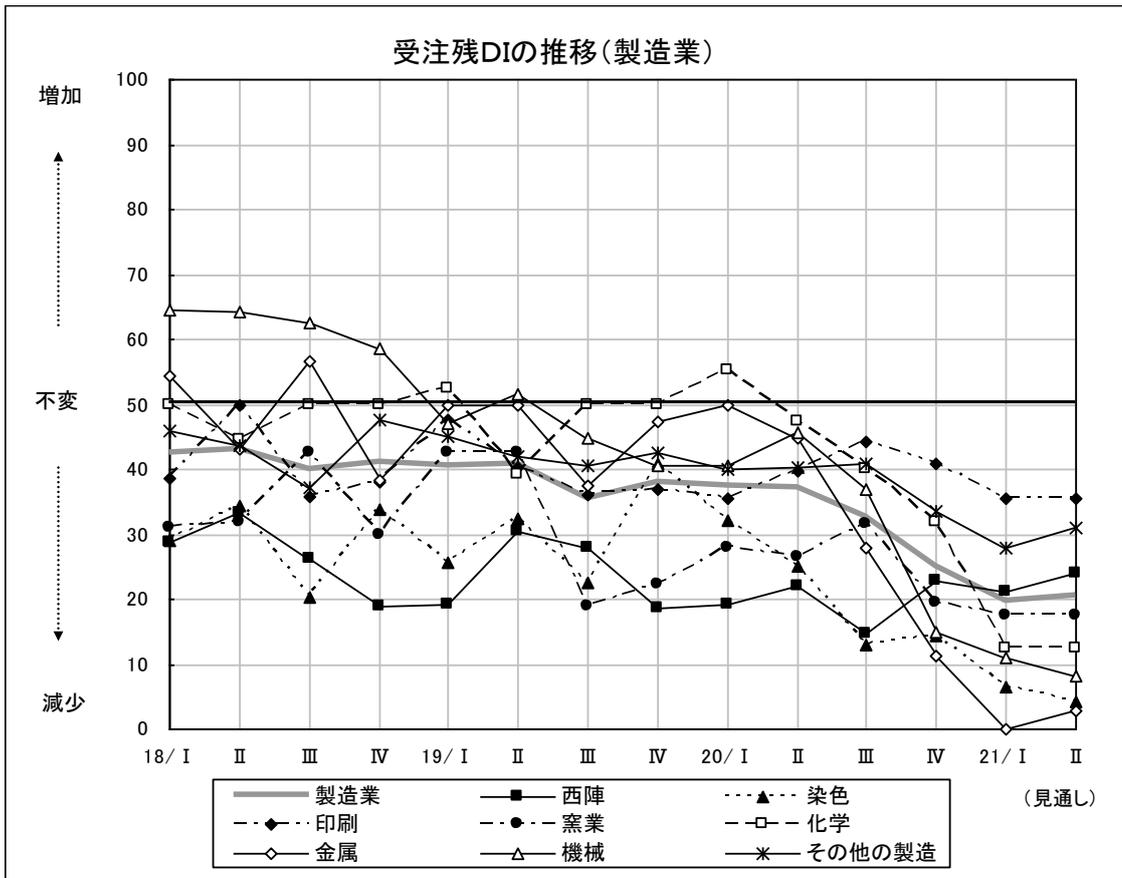


表10. 受注残DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	25.2	19.6	▼ 5.6	20.7	1.1
西陣	22.9	21.2	▼ 1.7	24.0	2.8
染色	14.3	6.5	▼ 7.8	4.3	▼ 2.2
印刷	40.9	35.4	▼ 5.5	35.4	0.0
窯業	19.4	17.5	▼ 1.9	17.5	0.0
化学	31.8	12.5	▼ 19.3	12.5	0.0
金属	11.4	0.0	▼ 11.4	2.9	2.9
機械	15.0	11.1	▼ 3.9	8.3	▼ 2.8
その他の製造	33.6	27.9	▼ 5.7	31.1	3.2
観光関連	35.7	42.3	▲ 6.6	35.7	▼ 6.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

1.1. 生産設備

図20. 生産設備DIの推移

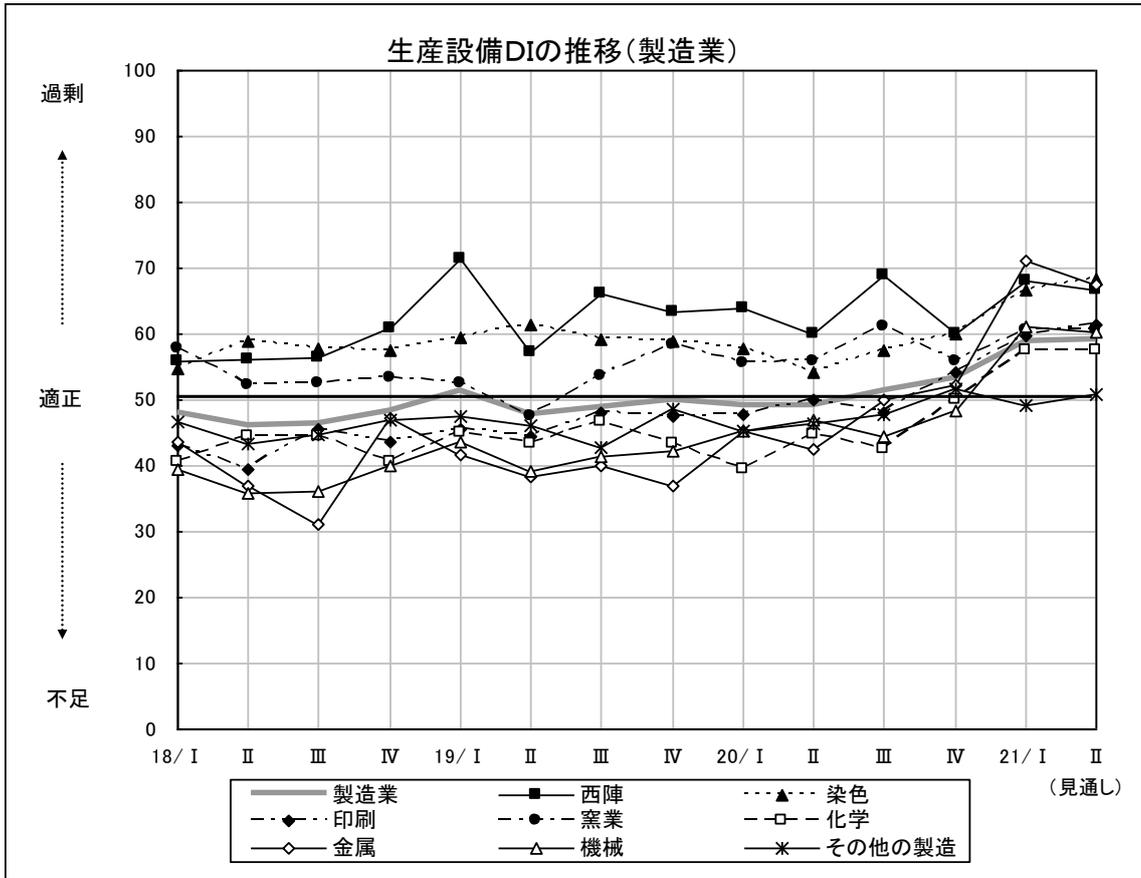


表11. 生産設備DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	53.4	58.8	5.4	59.1	0.3
西陣	60.0	68.0	8.0	66.7	▼ 1.3
染色	60.0	66.7	6.7	68.2	1.5
印刷	54.3	59.6	5.3	61.5	1.9
窯業	55.9	60.5	4.6	60.5	0.0
化学	50.0	57.5	7.5	57.5	0.0
金属	52.3	71.1	18.8	67.6	▼ 3.5
機械	48.3	61.1	12.8	60.4	▼ 0.7
その他の製造	51.6	49.3	▼ 2.3	50.7	1.4
観光関連	50.0	50.0	0.0	46.4	▼ 3.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

12. 設備投資

図21. 設備投資DIの推移

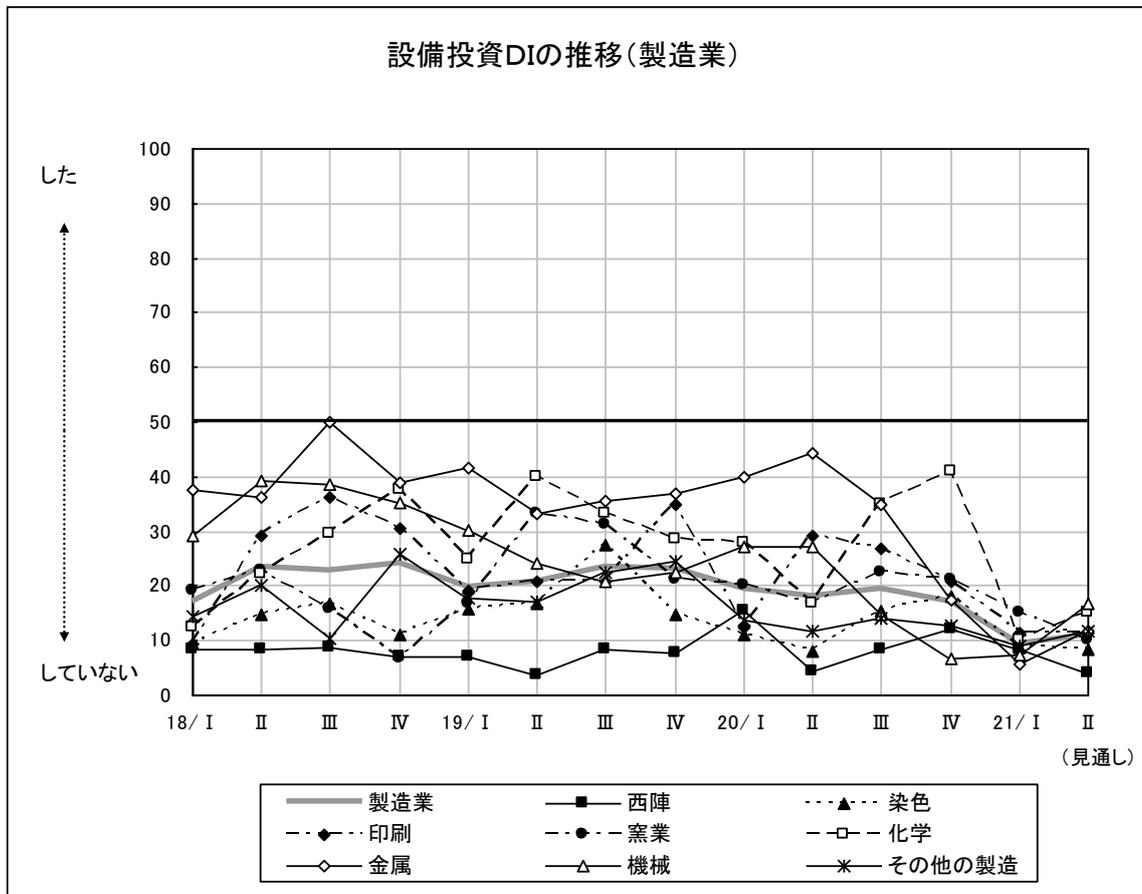


表12. 設備投資DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	17.1	9.3	▼ 7.8	11.2	1.9
西陣	12.0	8.3	▼ 3.7	4.0	▼ 4.3
染色	18.2	8.7	▼ 9.5	8.3	▼ 0.4
印刷	20.8	11.5	▼ 9.3	11.5	0.0
窯業	21.1	15.0	▼ 6.1	10.0	▼ 5.0
化学	40.9	10.0	▼ 30.9	15.0	5.0
金属	17.4	5.6	▼ 11.8	11.8	6.2
機械	6.7	7.4	0.7	16.7	9.3
その他の製造	12.7	9.0	▼ 3.7	11.7	2.7
観光関連	35.7	15.4	▼ 20.3	14.3	▼ 1.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

(2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

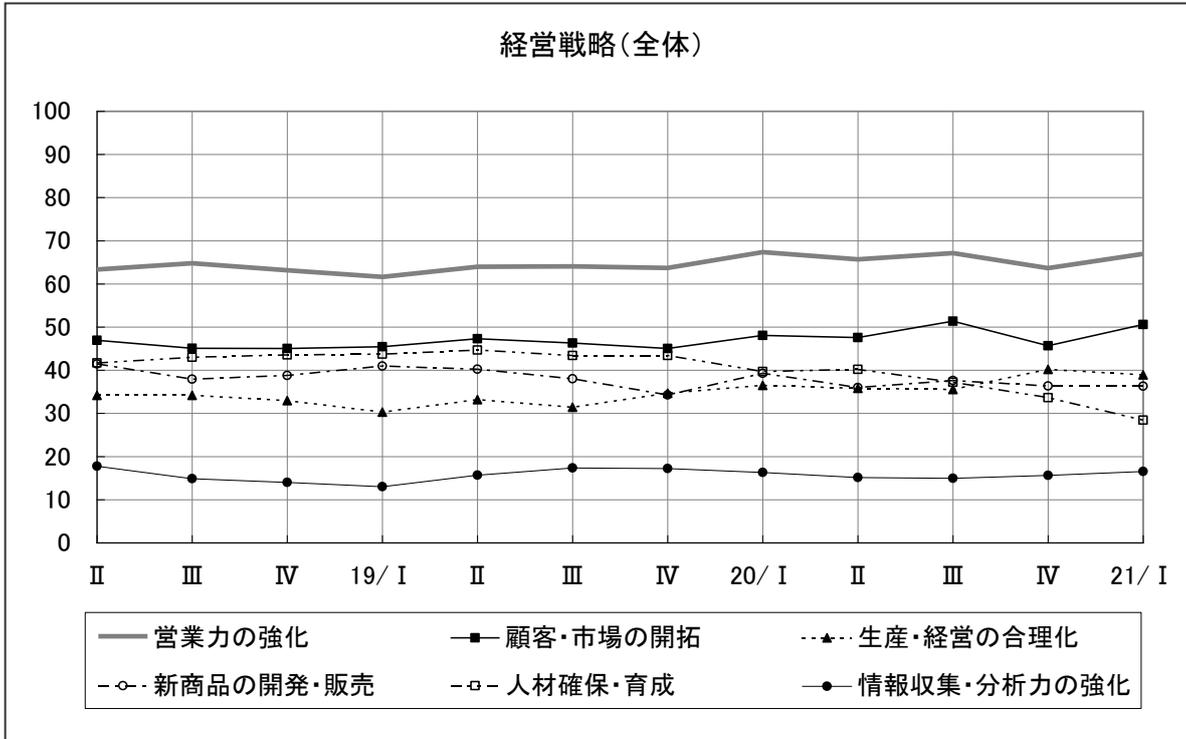


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

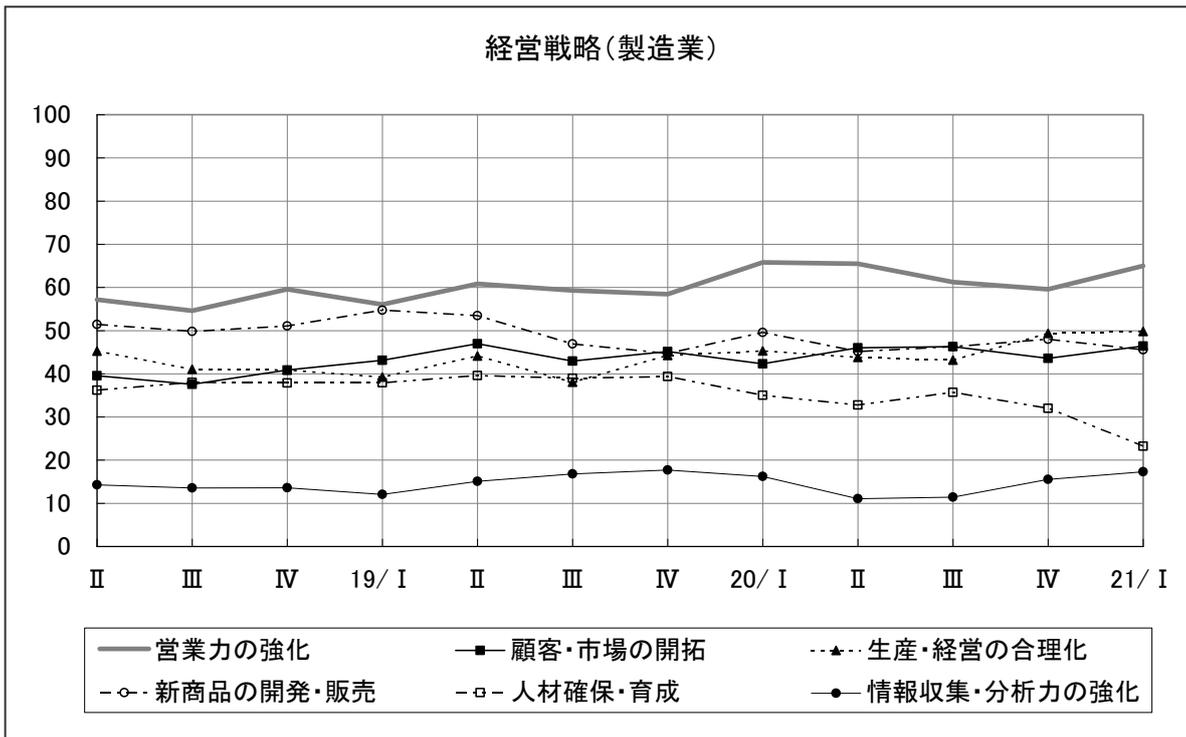


図 24. 当面の経営戦略・西陣

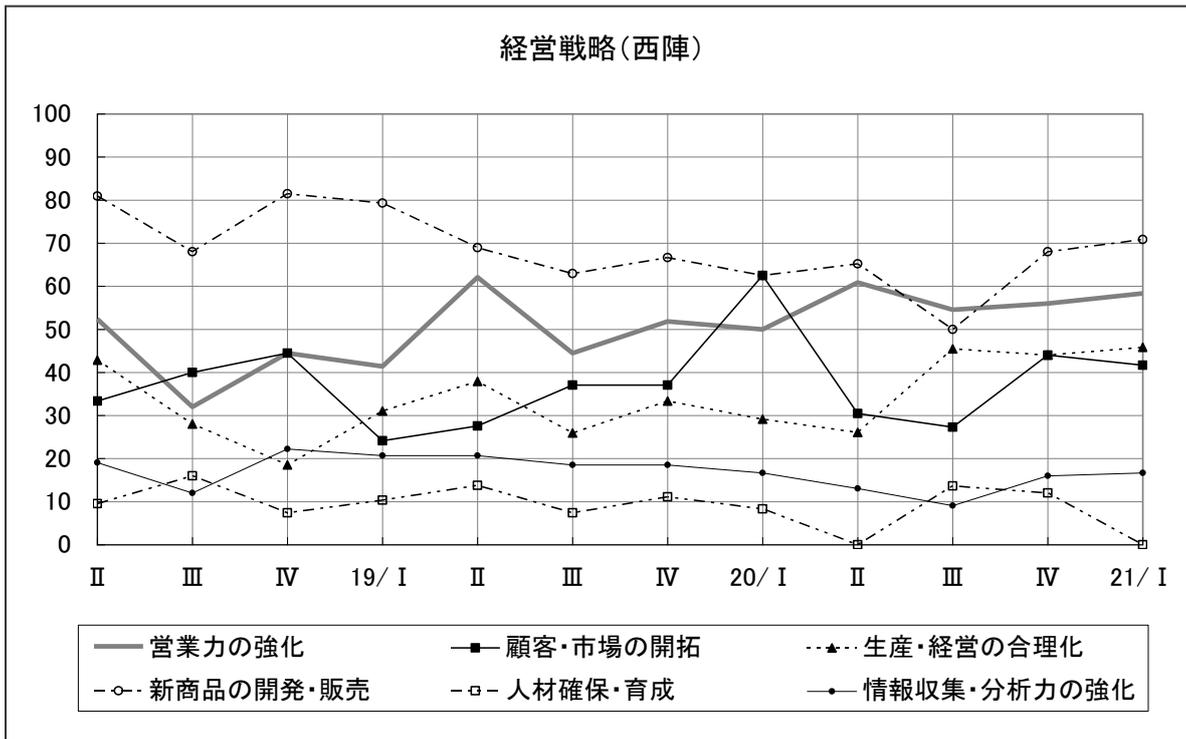


図 25. 当面の経営戦略・染色

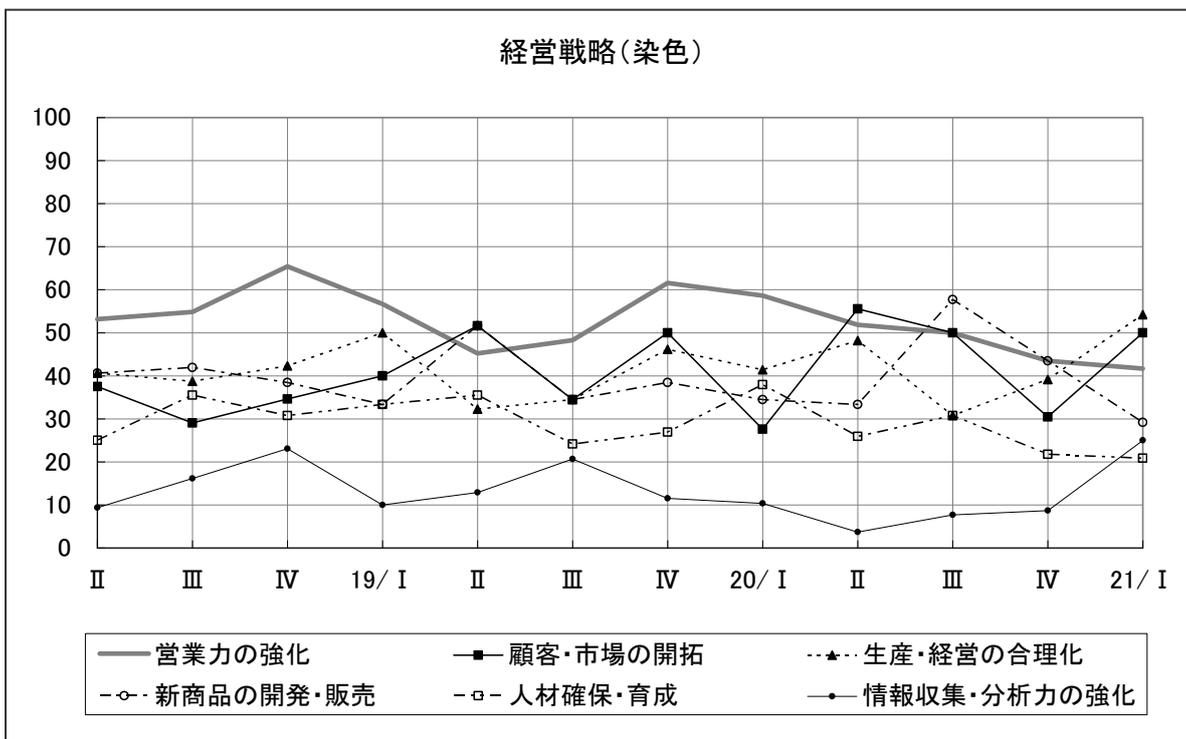


図 26. 当面の経営戦略・印刷

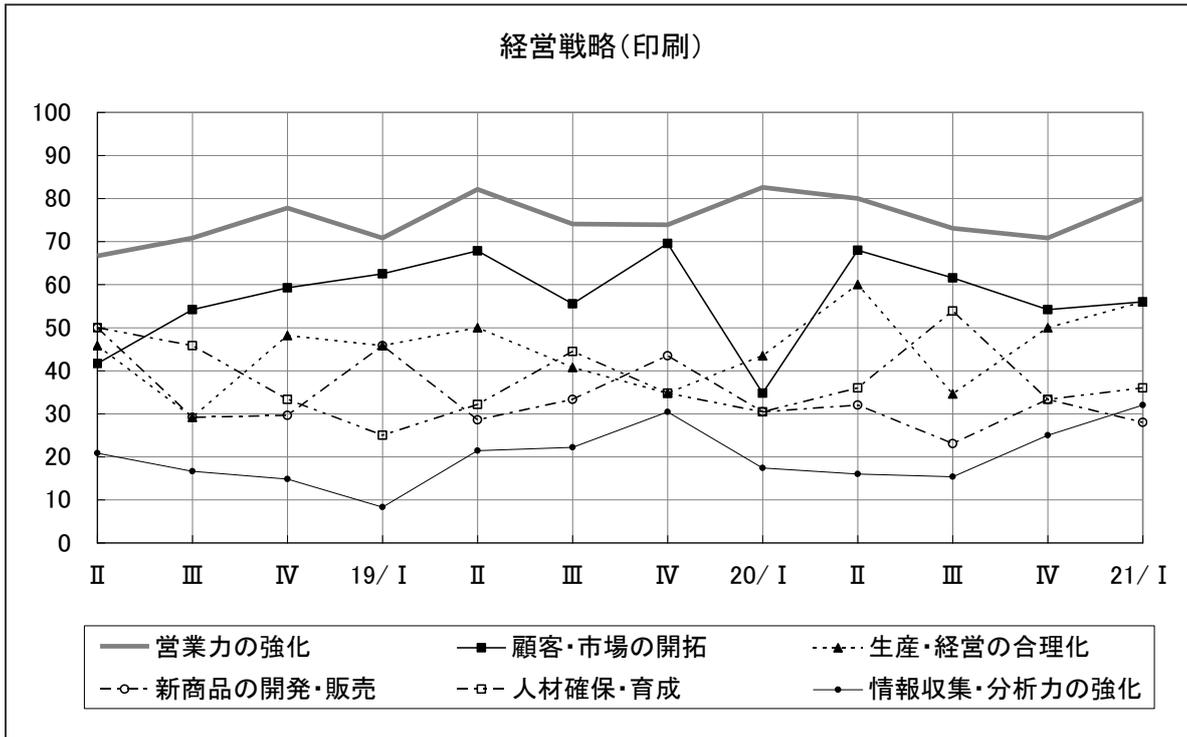


図 27. 当面の経営戦略・窯業

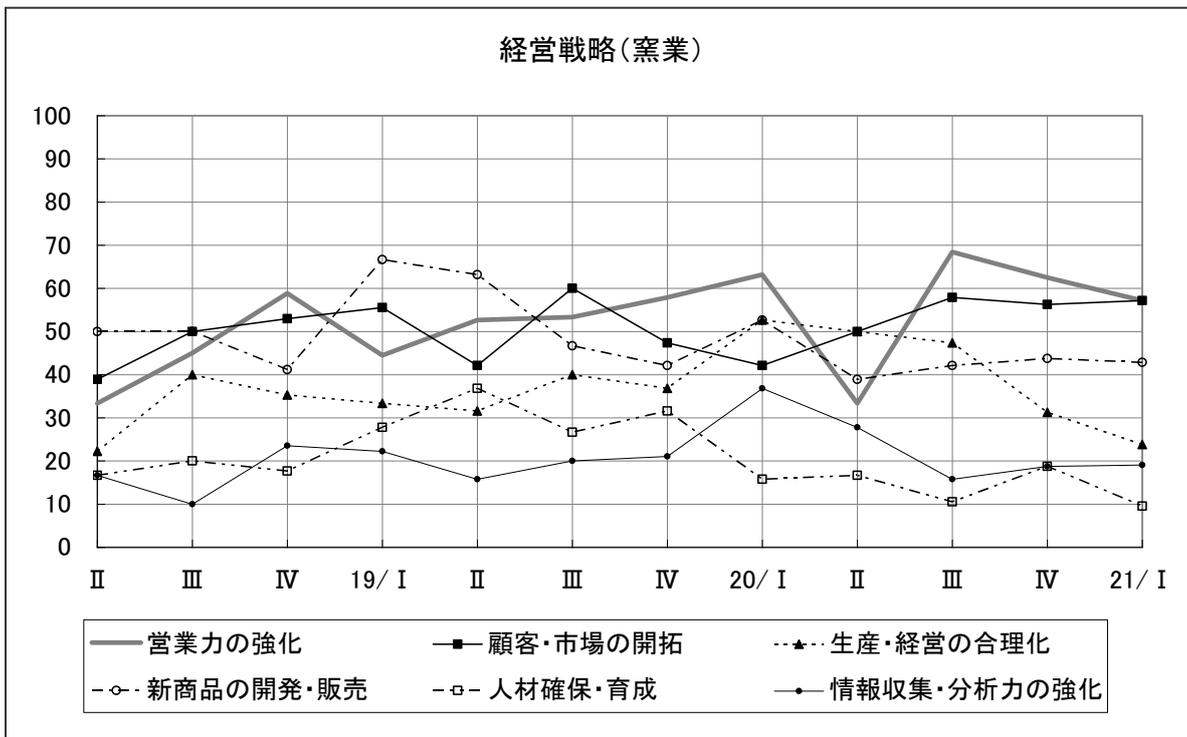


図28. 当面の経営戦略・化学

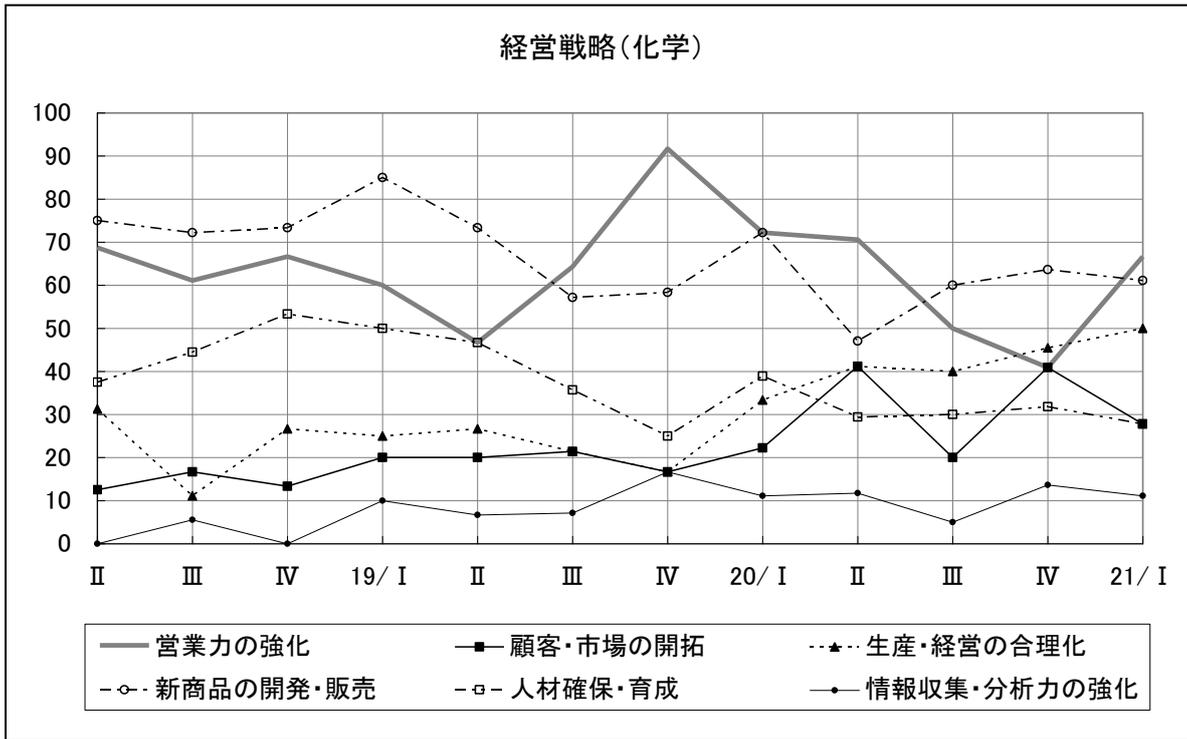


図29. 当面の経営戦略・金属

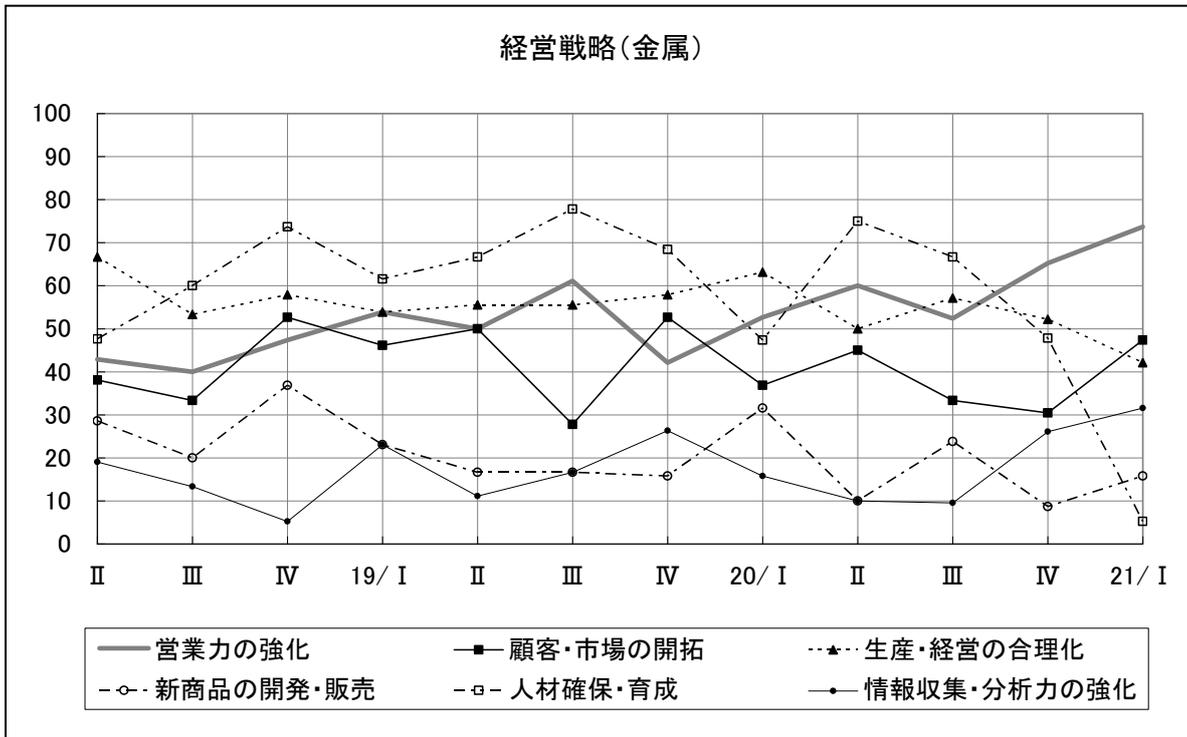


図 30. 当面の経営戦略・機械

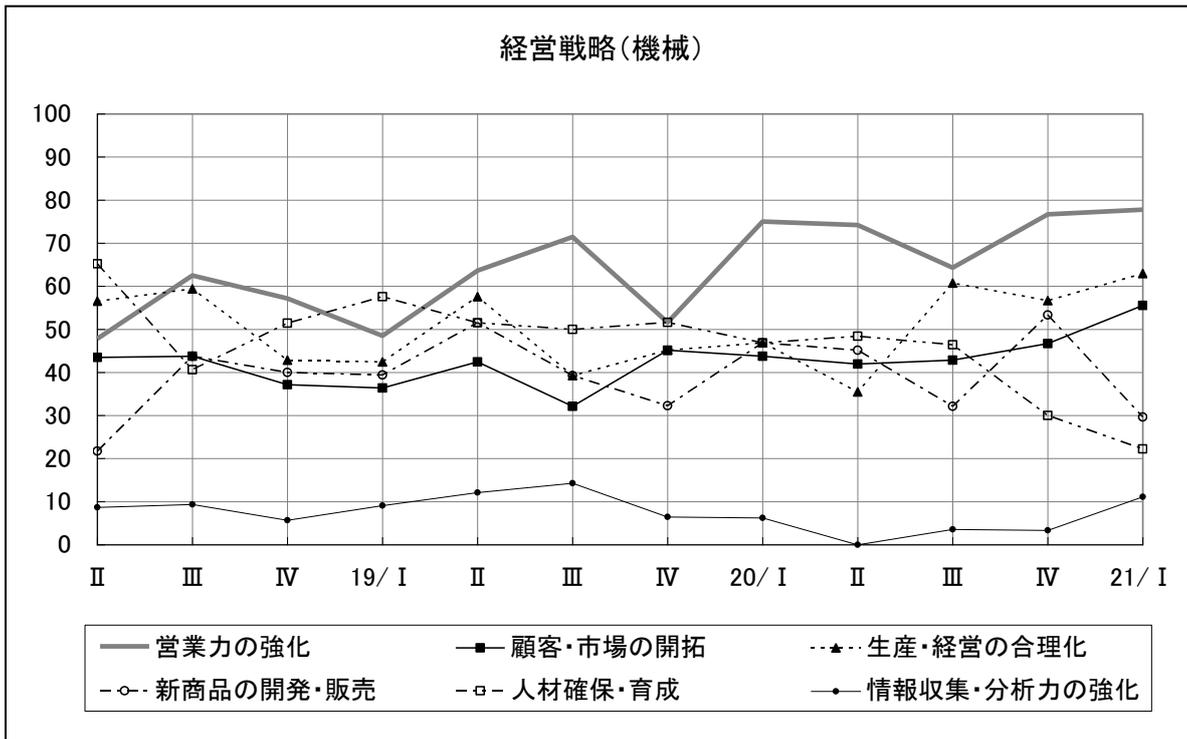


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

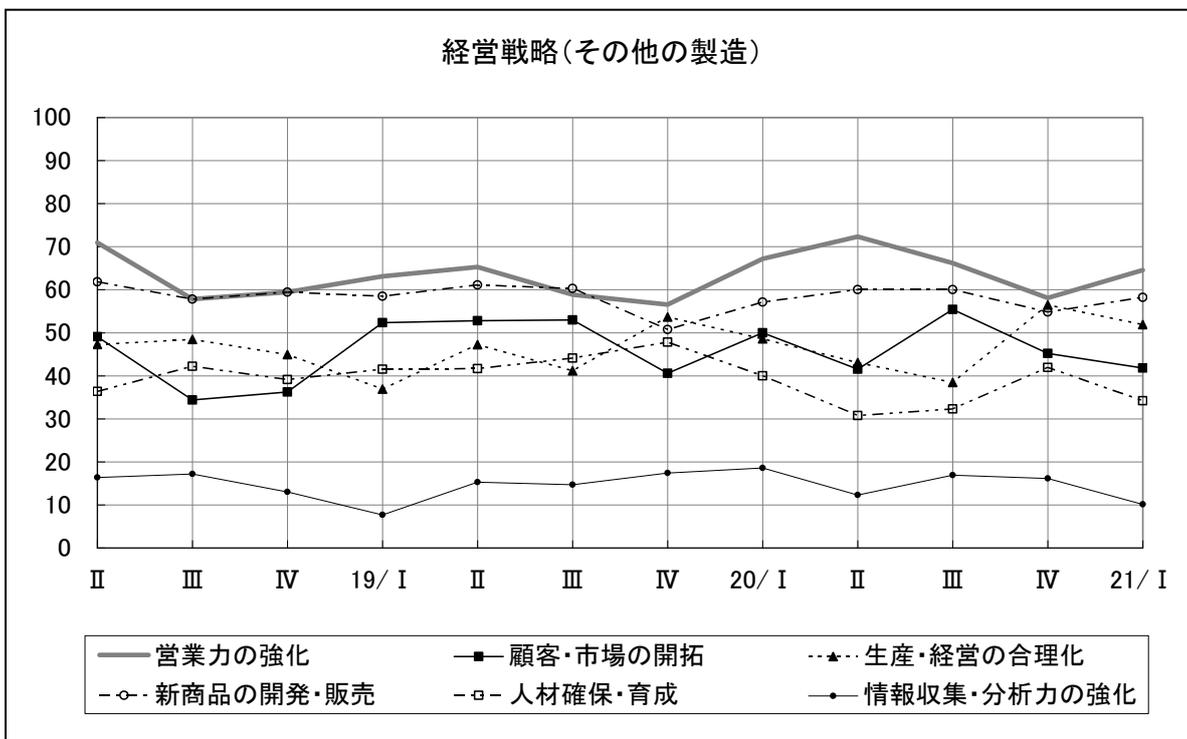


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

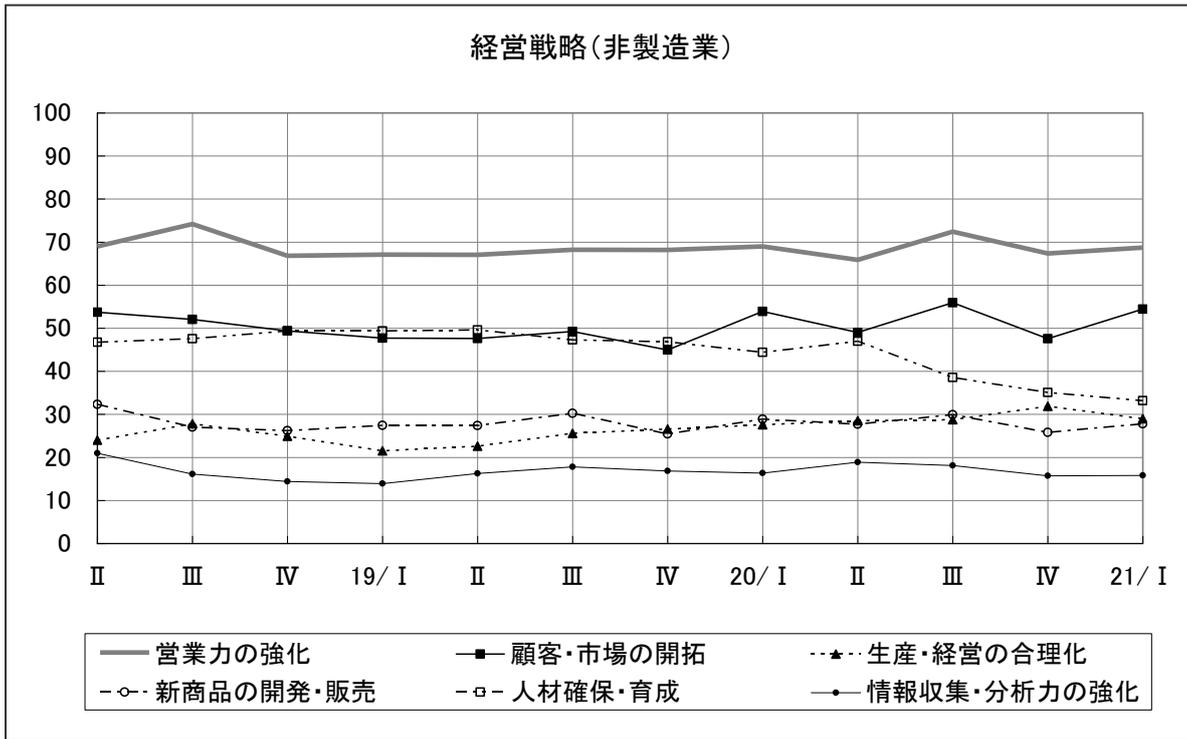


図 33. 当面の経営戦略・卸売

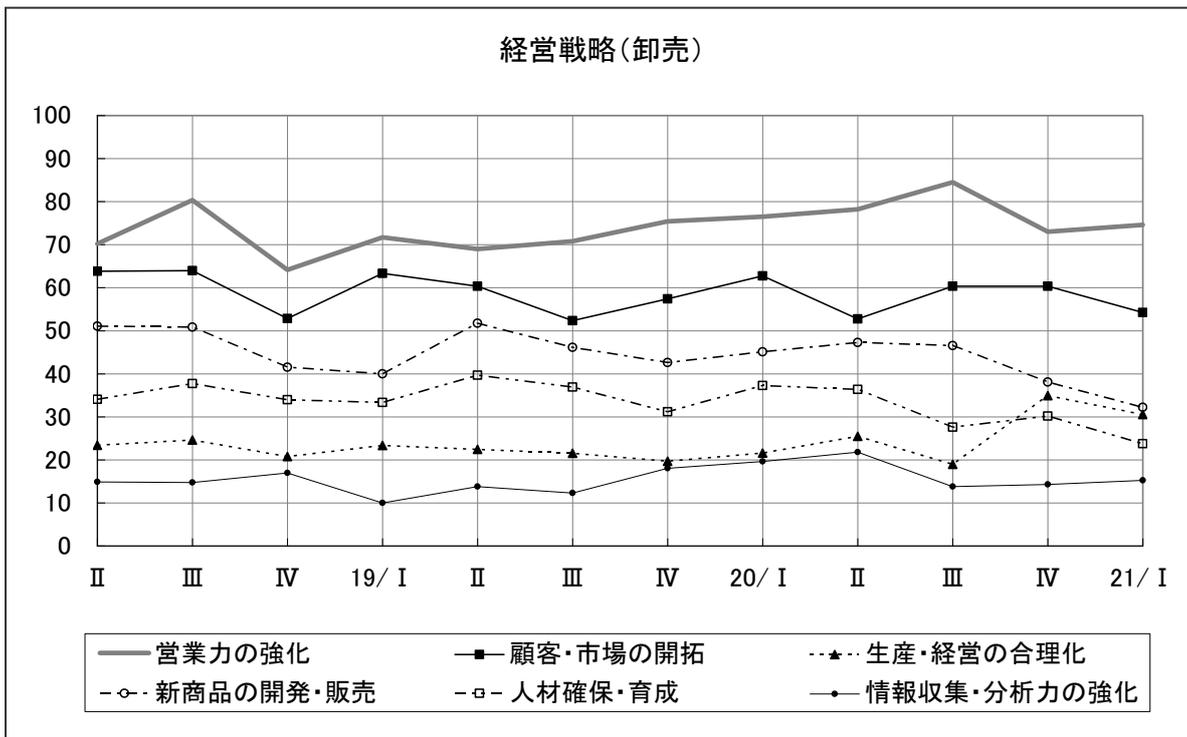


図 34. 当面の経営戦略・小売

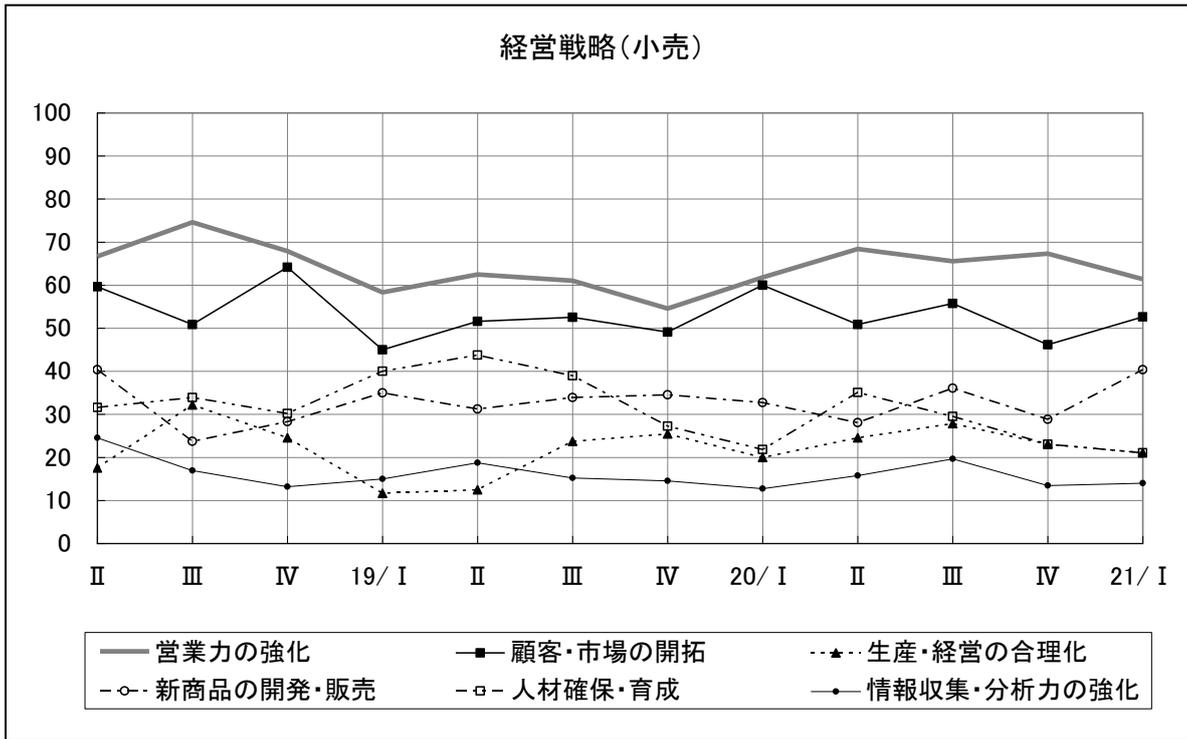


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

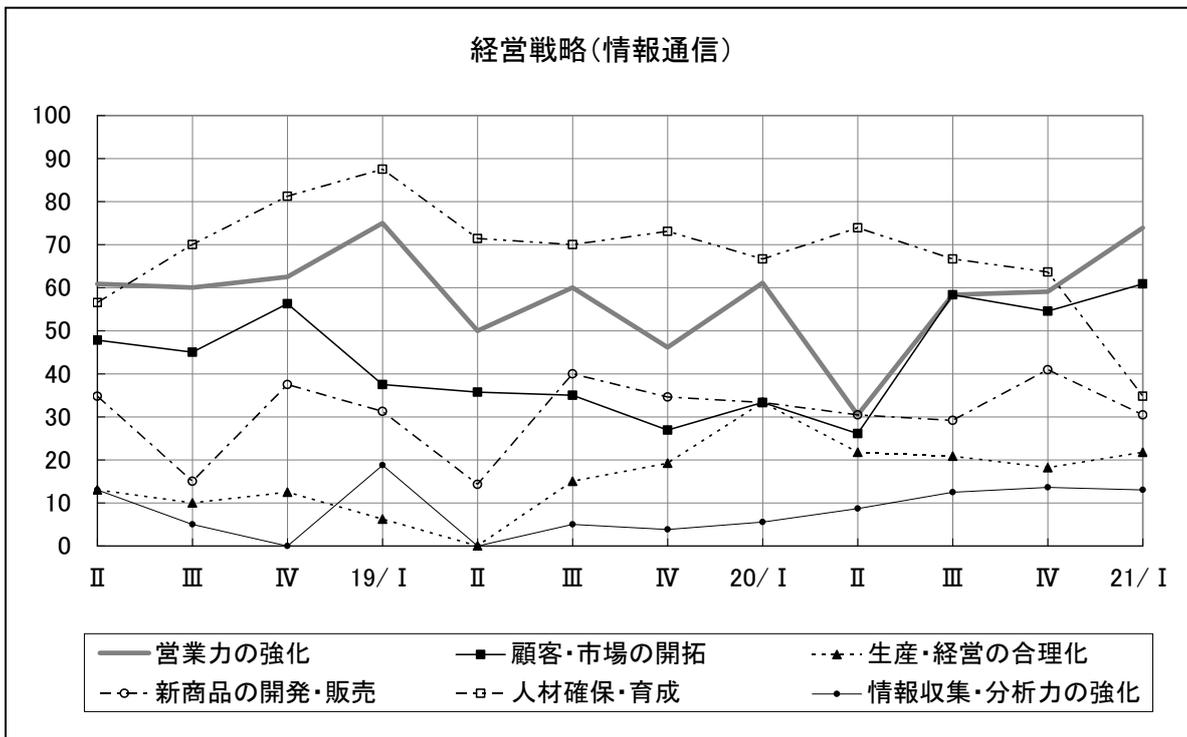


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

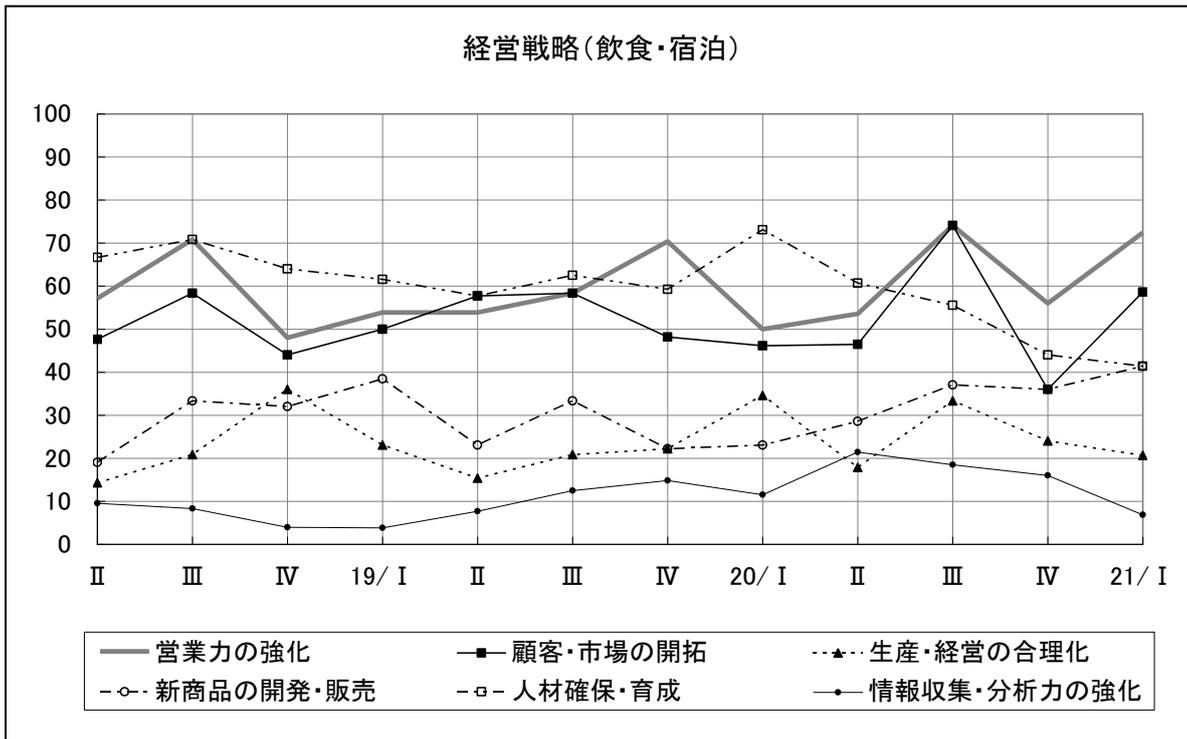


図 37. 当面の経営戦略・サービス

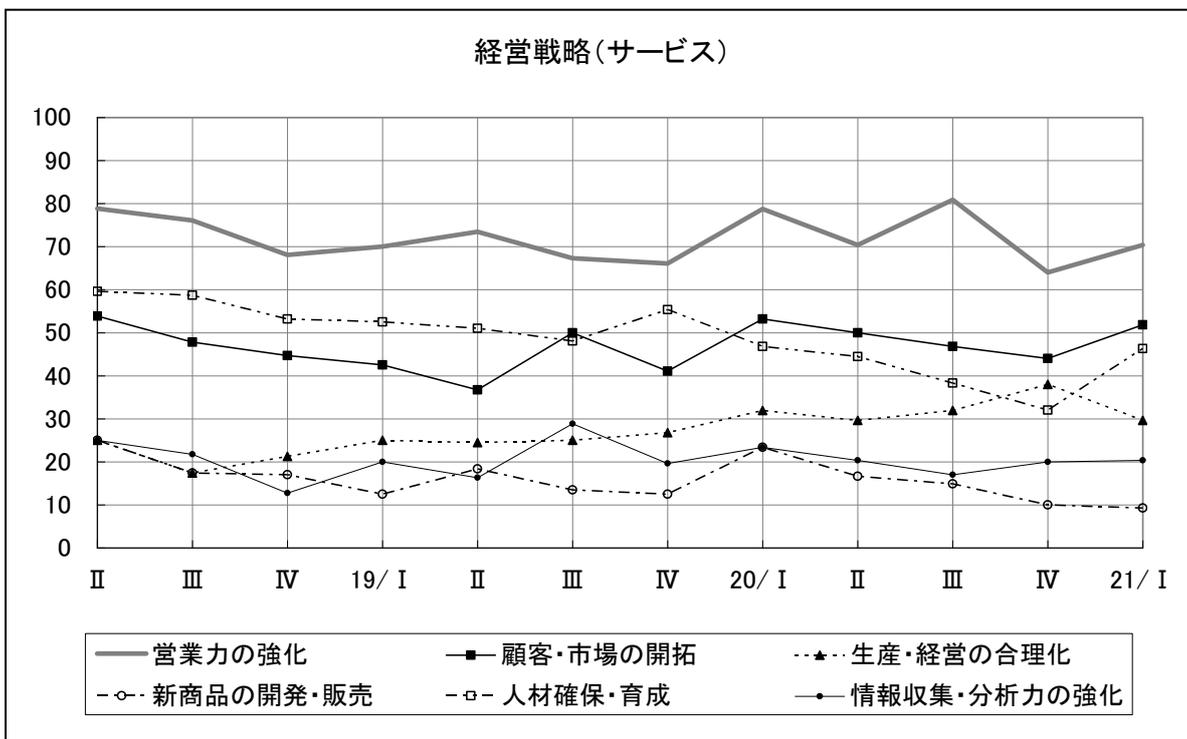


図 38. 当面の経営戦略・建設

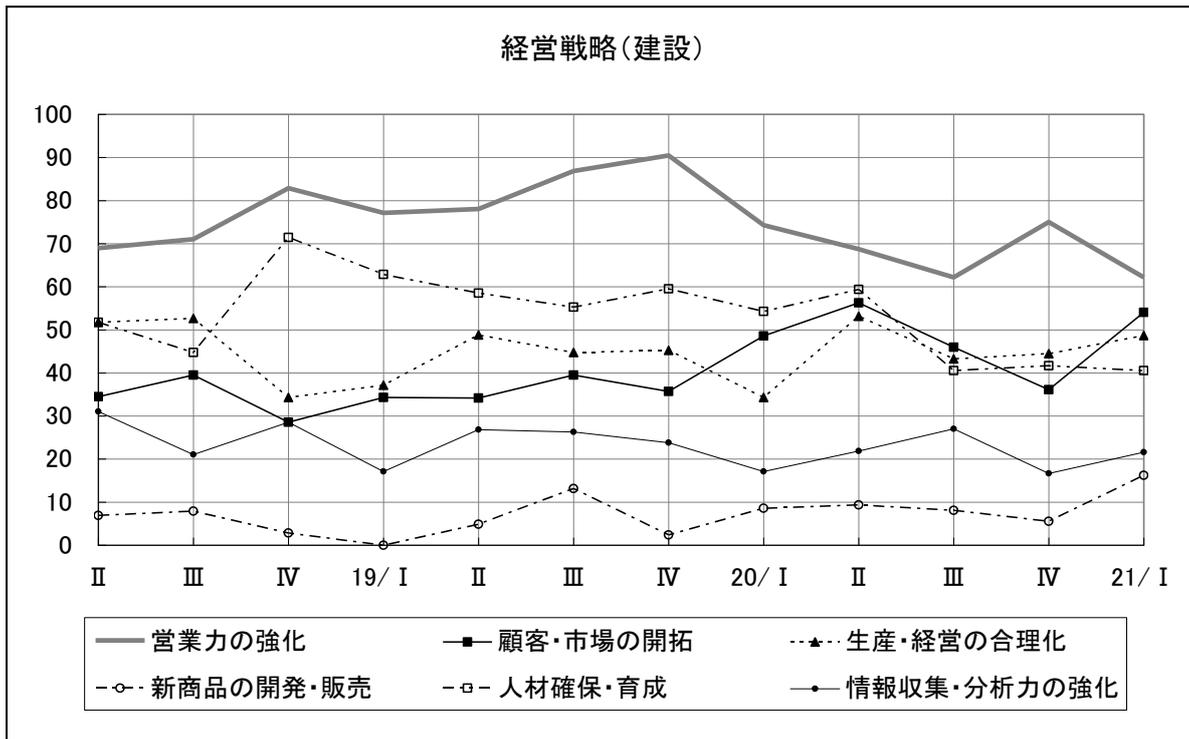


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	顧客・市場の開拓	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	332 66.9%	193 38.9%	141 28.4%	48 9.7%	251 50.6%	180 36.3%	36 7.3%	82 16.5%	9 1.8%	496 100.0%	26
製造業	154 65.0%	118 49.8%	55 23.2%	30 12.7%	110 46.4%	108 45.6%	24 10.1%	41 17.3%	3 1.3%	237 100.0%	12
西陣	14 58.3%	11 45.8%	0 0.0%	4 16.7%	10 41.7%	17 70.8%	0 0.0%	4 16.7%	0 0.0%	24 100.0%	3
染色	10 41.7%	13 54.2%	5 20.8%	5 20.8%	12 50.0%	7 29.2%	1 4.2%	6 25.0%	1 4.2%	24 100.0%	2
印刷	20 80.0%	14 56.0%	9 36.0%	2 8.0%	14 56.0%	7 28.0%	2 8.0%	8 32.0%	0 0.0%	25 100.0%	1
窯業	12 57.1%	5 23.8%	2 9.5%	2 9.5%	12 57.1%	9 42.9%	2 9.5%	4 19.0%	2 9.5%	21 100.0%	1
化学	12 66.7%	9 50.0%	5 27.8%	3 16.7%	5 27.8%	11 61.1%	4 22.2%	2 11.1%	0 0.0%	18 100.0%	2
金属	14 73.7%	8 42.1%	1 5.3%	3 15.8%	9 47.4%	3 15.8%	1 5.3%	6 31.6%	0 0.0%	19 100.0%	0
機械	21 77.8%	17 63.0%	6 22.2%	6 22.2%	15 55.6%	8 29.6%	4 14.8%	3 11.1%	0 0.0%	27 100.0%	0
その他の製造	51 64.6%	41 51.9%	27 34.2%	5 6.3%	33 41.8%	46 58.2%	10 12.7%	8 10.1%	0 0.0%	79 100.0%	3
非製造業	178 68.7%	75 29.0%	86 33.2%	18 6.9%	141 54.4%	72 27.8%	12 4.6%	41 15.8%	6 2.3%	259 100.0%	14
卸売	44 74.6%	18 30.5%	14 23.7%	6 10.2%	32 54.2%	19 32.2%	5 8.5%	9 15.3%	1 1.7%	59 100.0%	4
小売	35 61.4%	12 21.1%	12 21.1%	1 1.8%	30 52.6%	23 40.4%	2 3.5%	8 14.0%	0 0.0%	57 100.0%	2
情報通信	17 73.9%	5 21.7%	8 34.8%	4 17.4%	14 60.9%	7 30.4%	2 8.7%	3 13.0%	1 4.3%	23 100.0%	1
飲食・宿泊	21 72.4%	6 20.7%	12 41.4%	1 3.4%	17 58.6%	12 41.4%	0 0.0%	2 6.9%	0 0.0%	29 100.0%	4
サービス	38 70.4%	16 29.6%	25 46.3%	5 9.3%	28 51.9%	5 9.3%	1 1.9%	11 20.4%	3 5.6%	54 100.0%	3
建設	23 62.2%	18 48.6%	15 40.5%	1 2.7%	20 54.1%	6 16.2%	2 5.4%	8 21.6%	1 2.7%	37 100.0%	0
観光関連	37 75.5%	11 22.4%	20 40.8%	1 2.0%	23 46.9%	22 44.9%	2 4.1%	5 10.2%	1 2.0%	49 100.0%	4

(3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

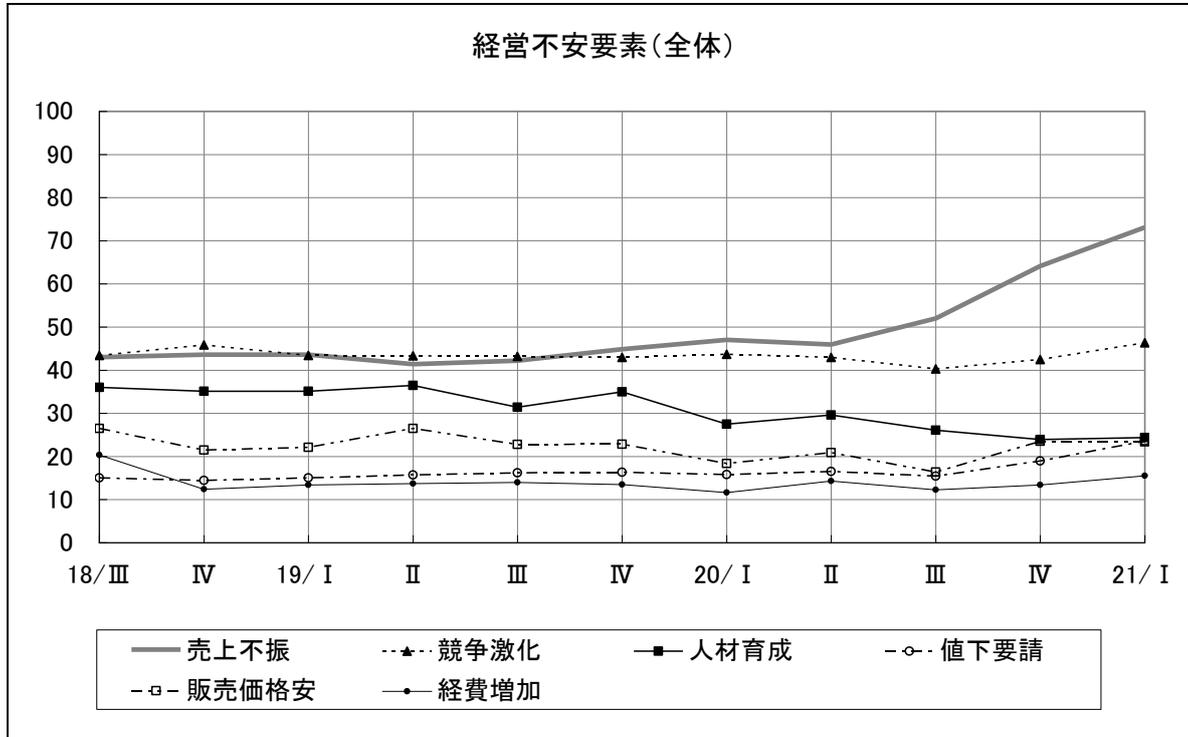


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

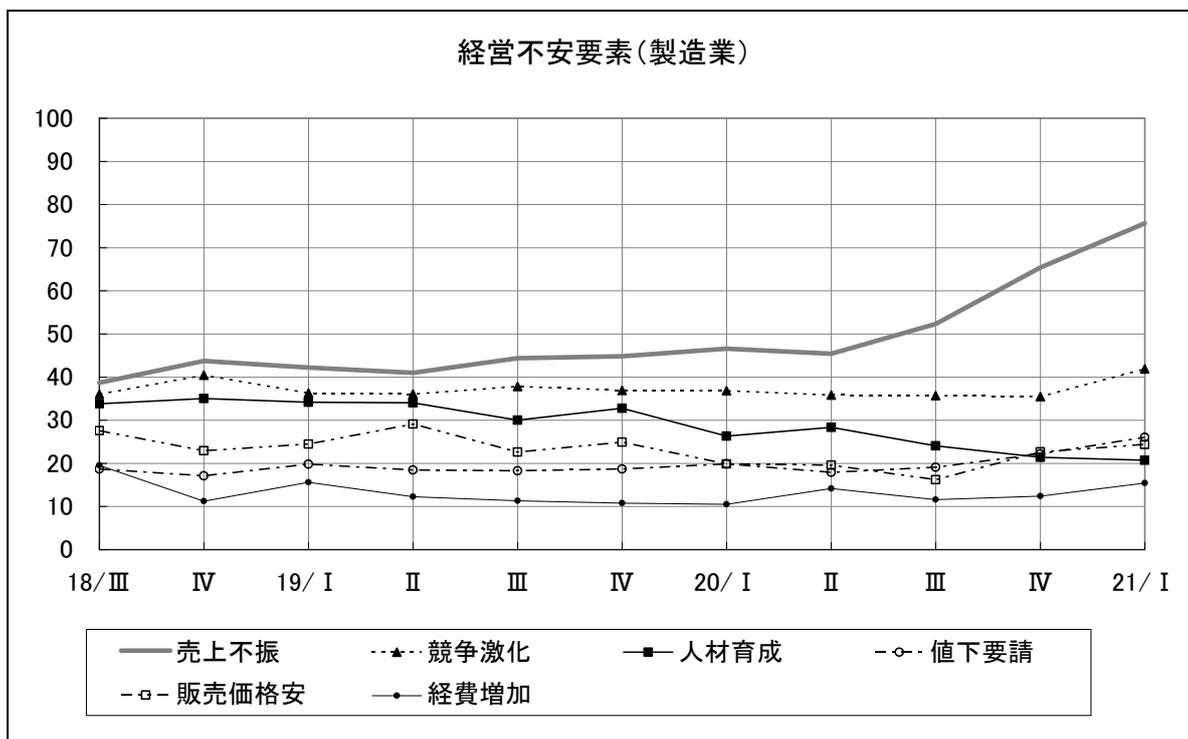


図 41. 経営上の不安要素・西陣

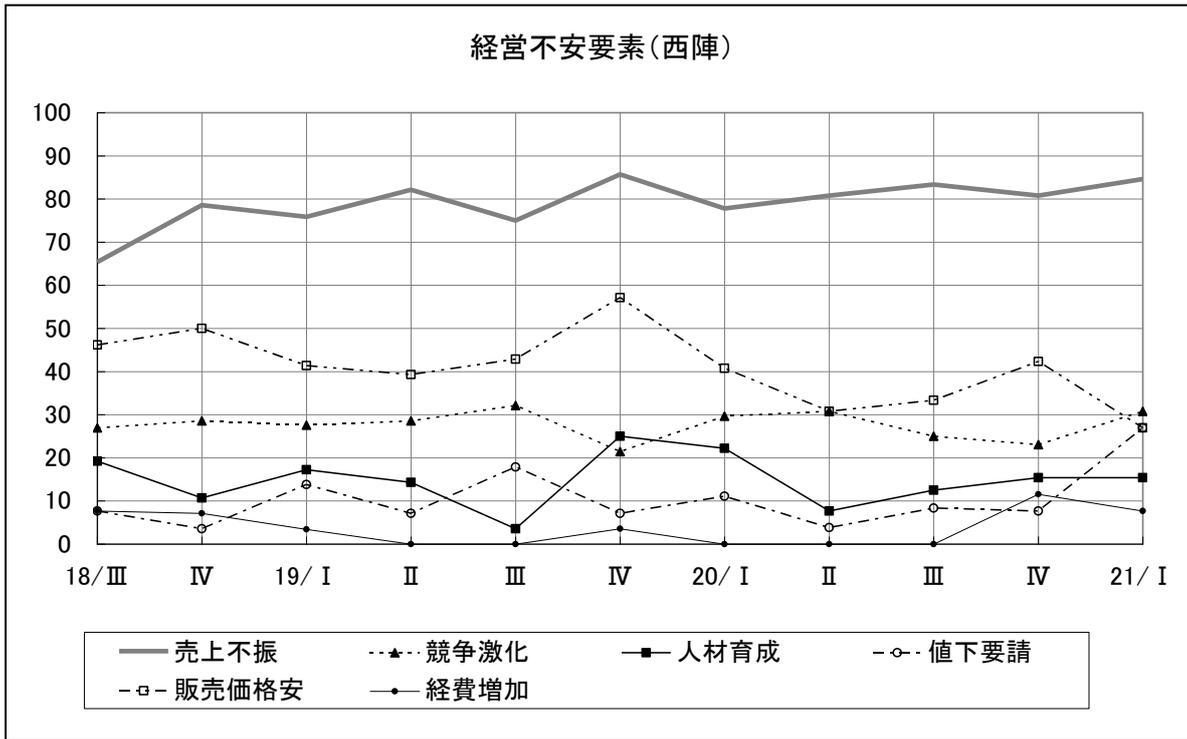


図 42. 経営上の不安要素・染色

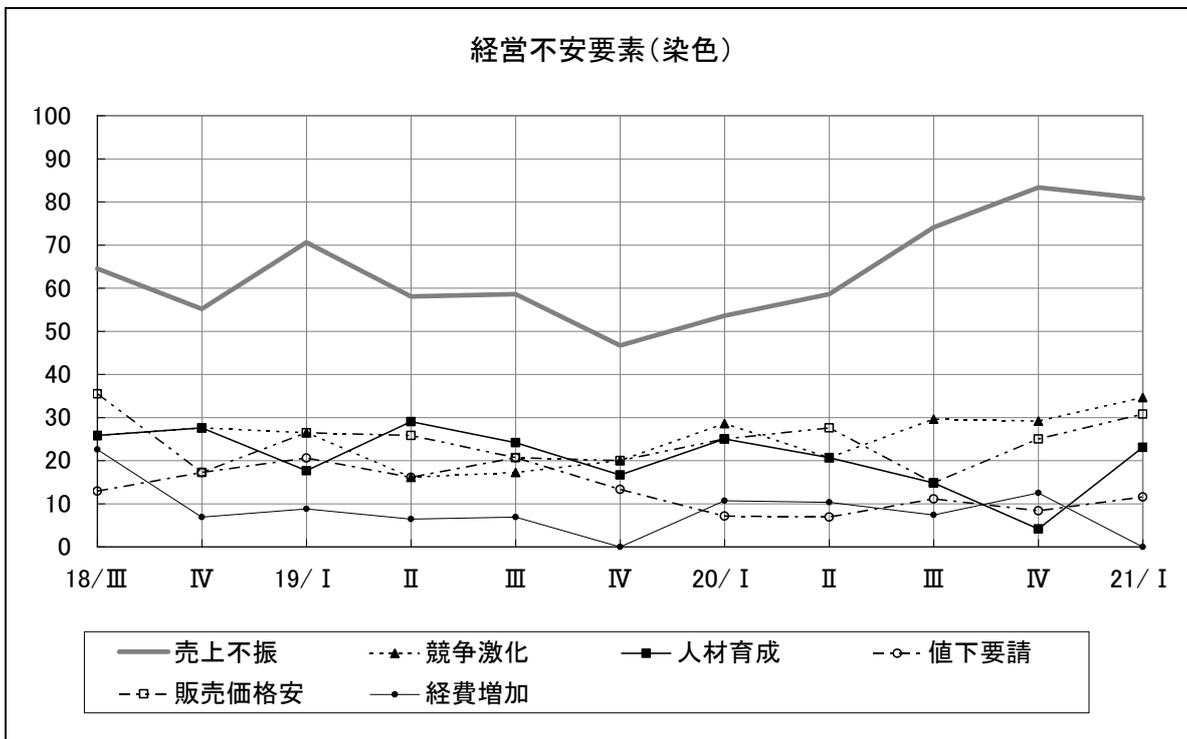


図 43. 経営上の不安要素・印刷

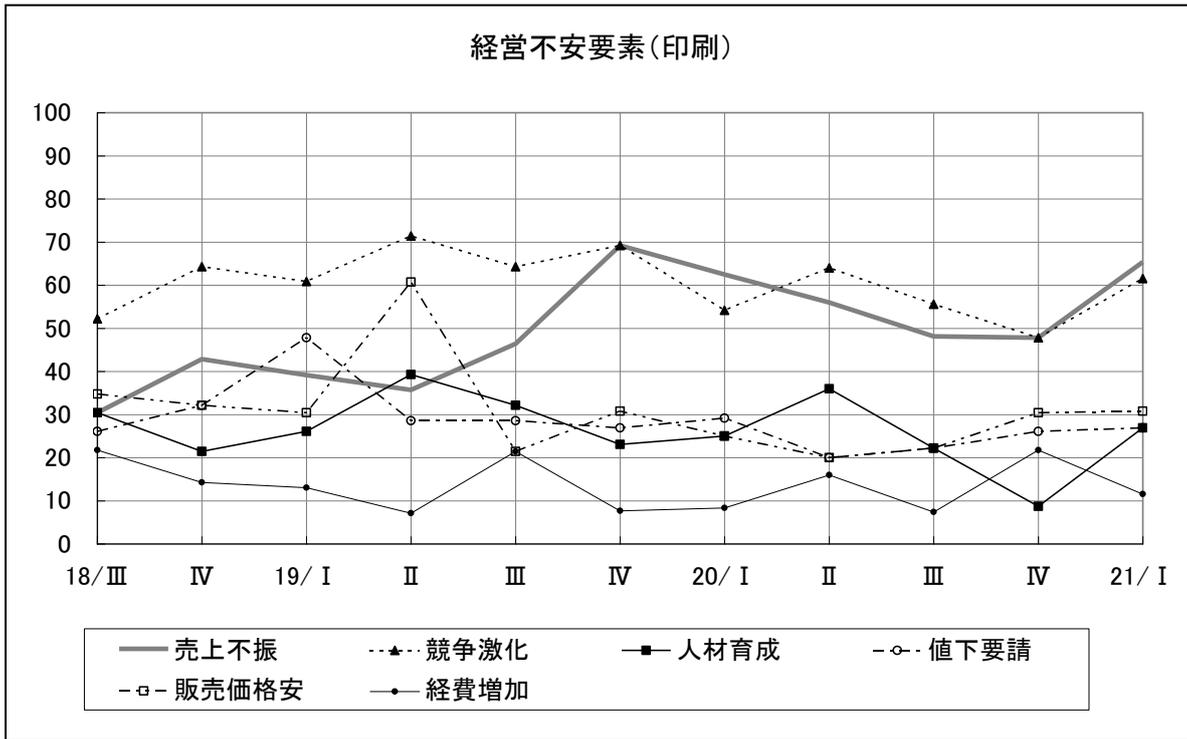


図 44. 経営上の不安要素・窯業

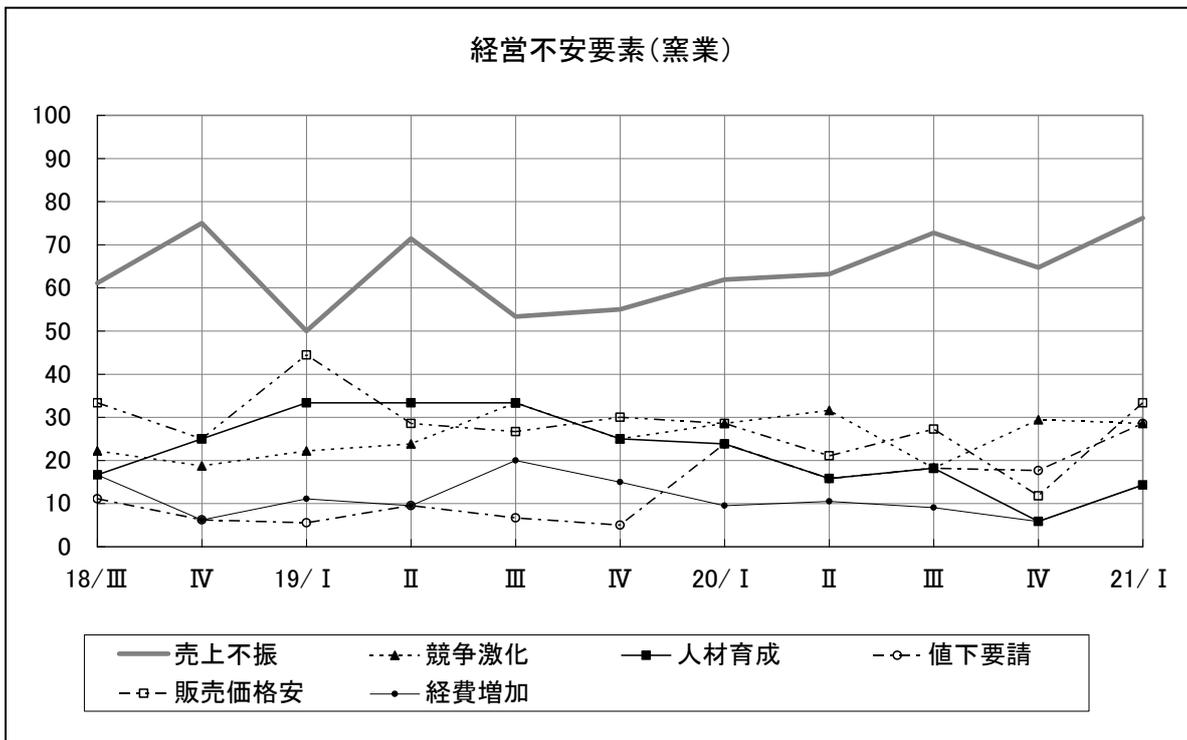


図 45. 経営上の不安要素・化学

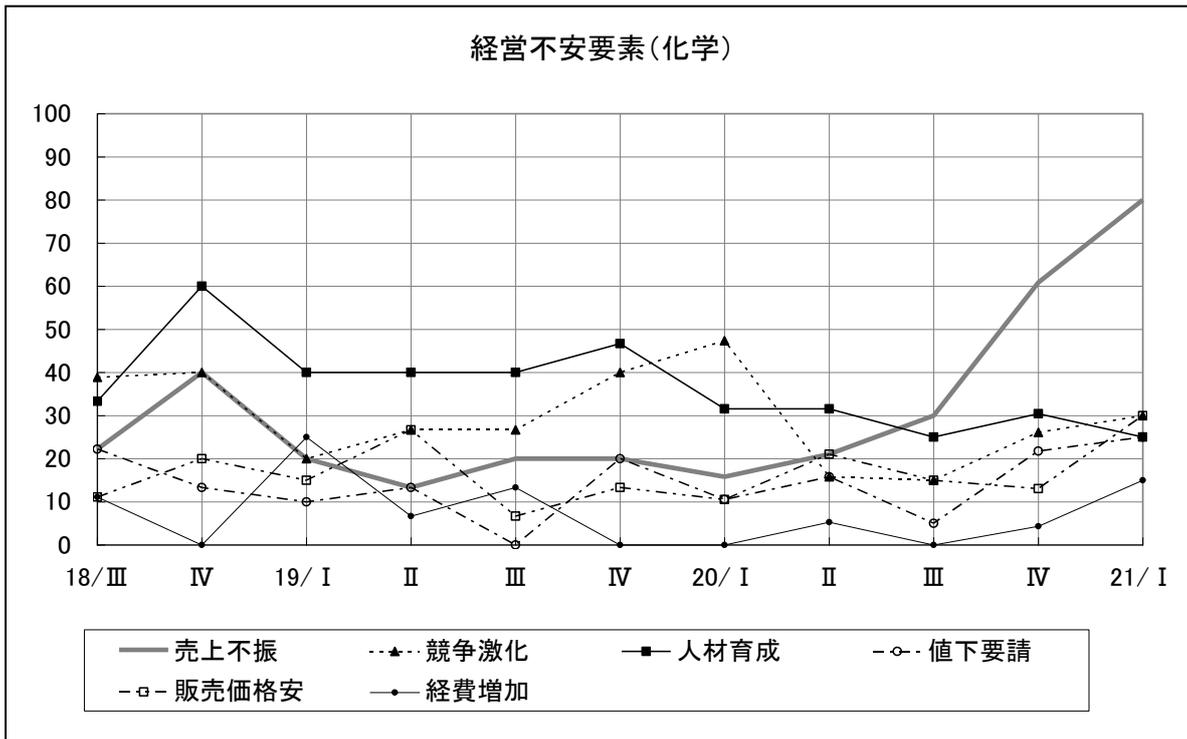


図 46. 経営上の不安要素・金属

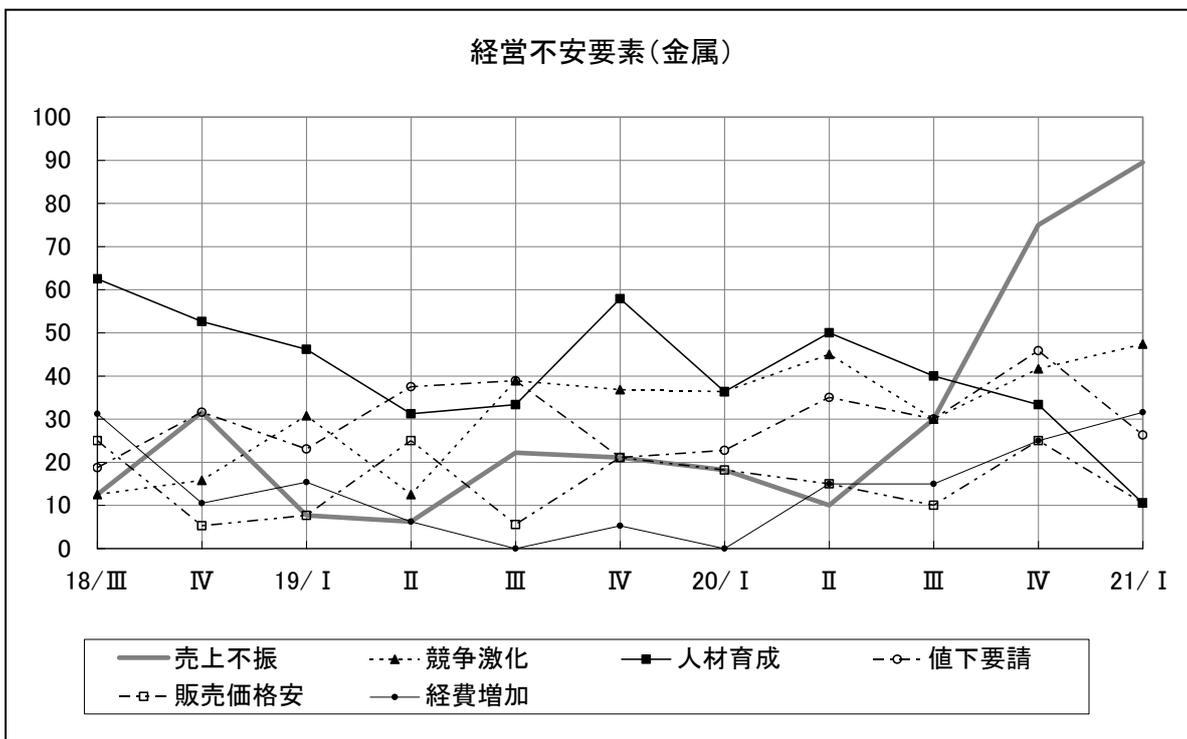


図 47. 経営上の不安要素・機械

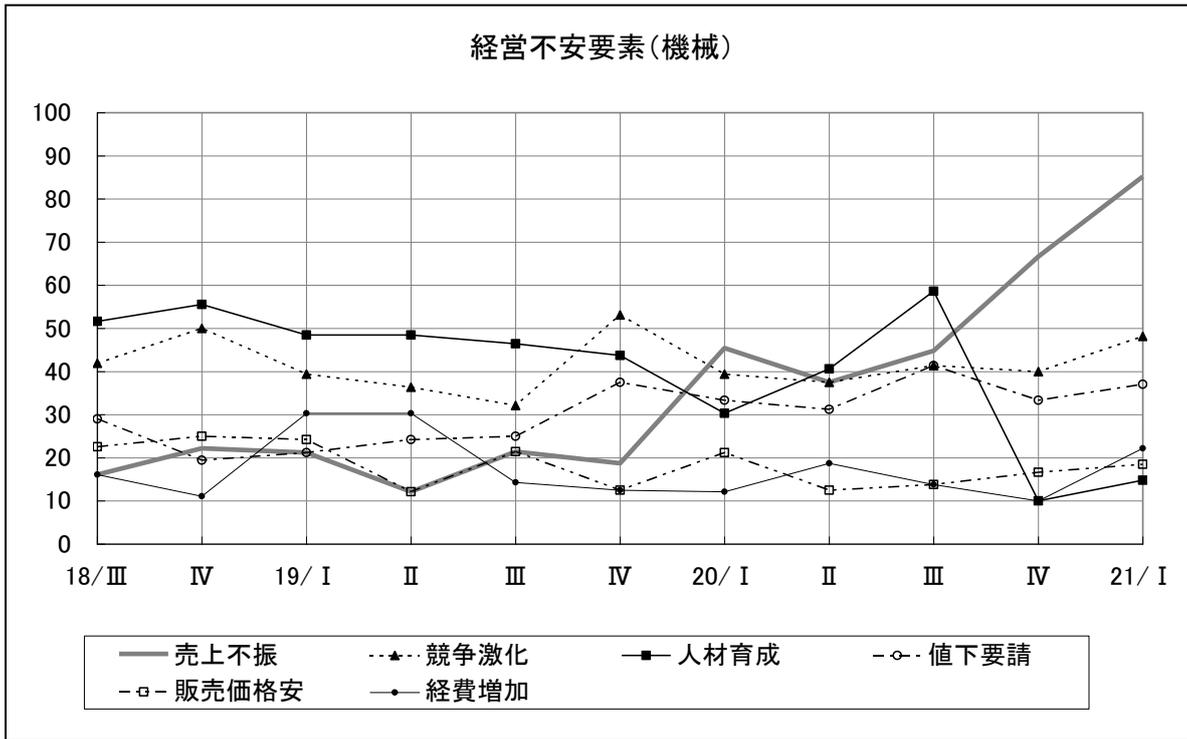


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

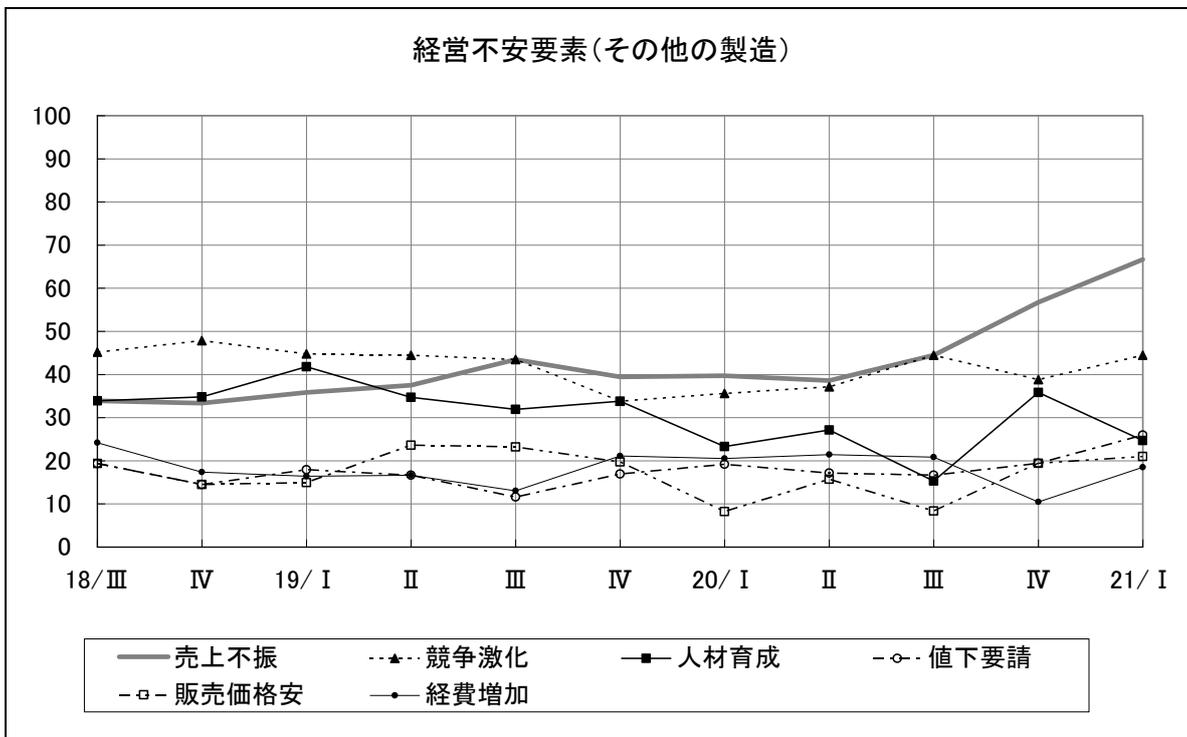


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

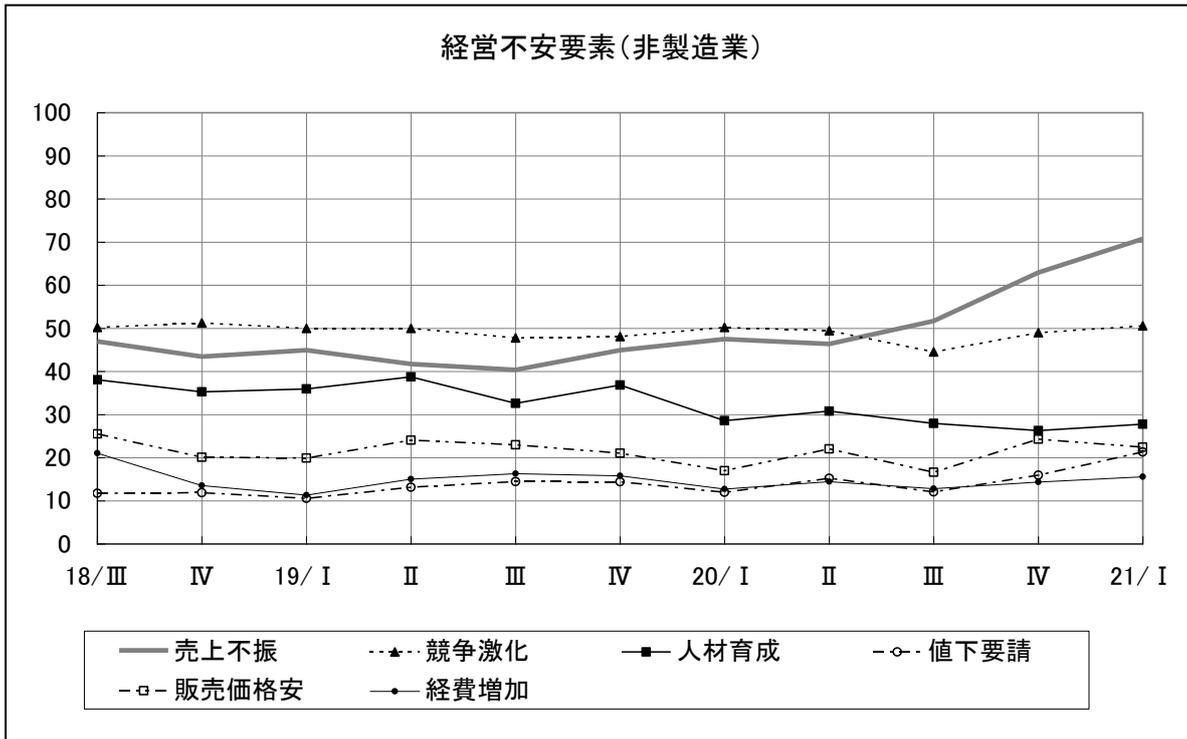


図 50. 経営上の不安要素・卸売

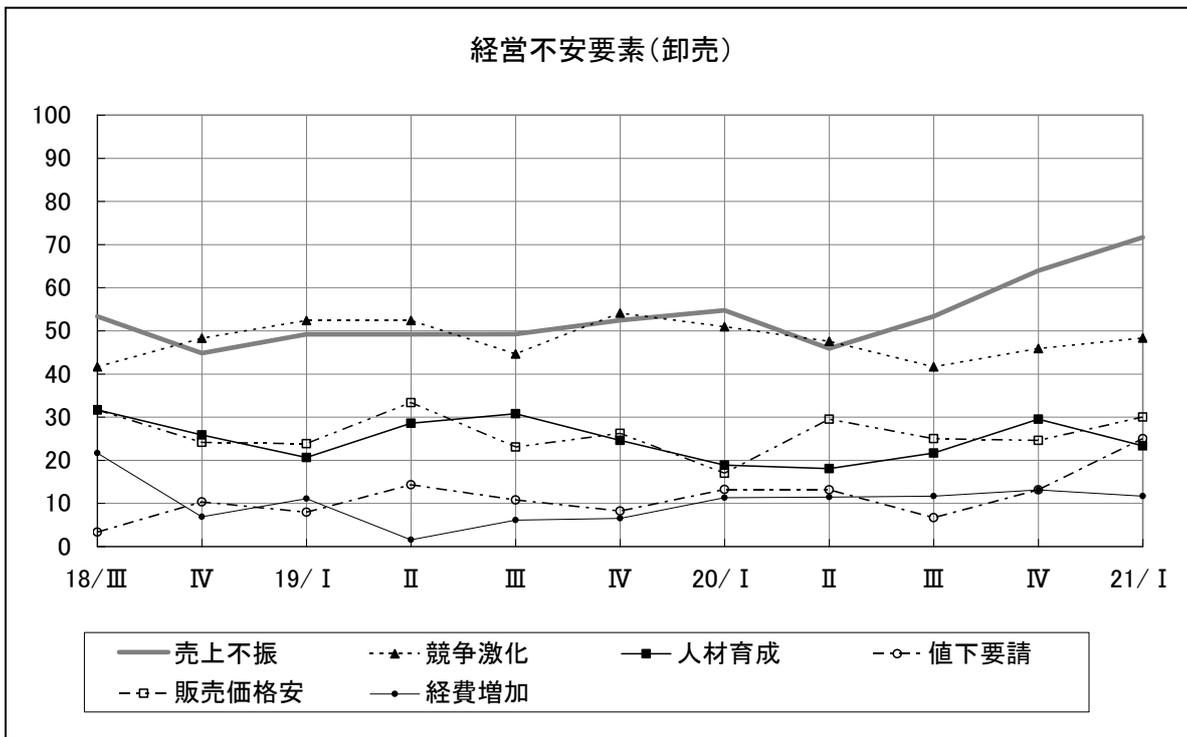


図 51. 経営上の不安要素・小売

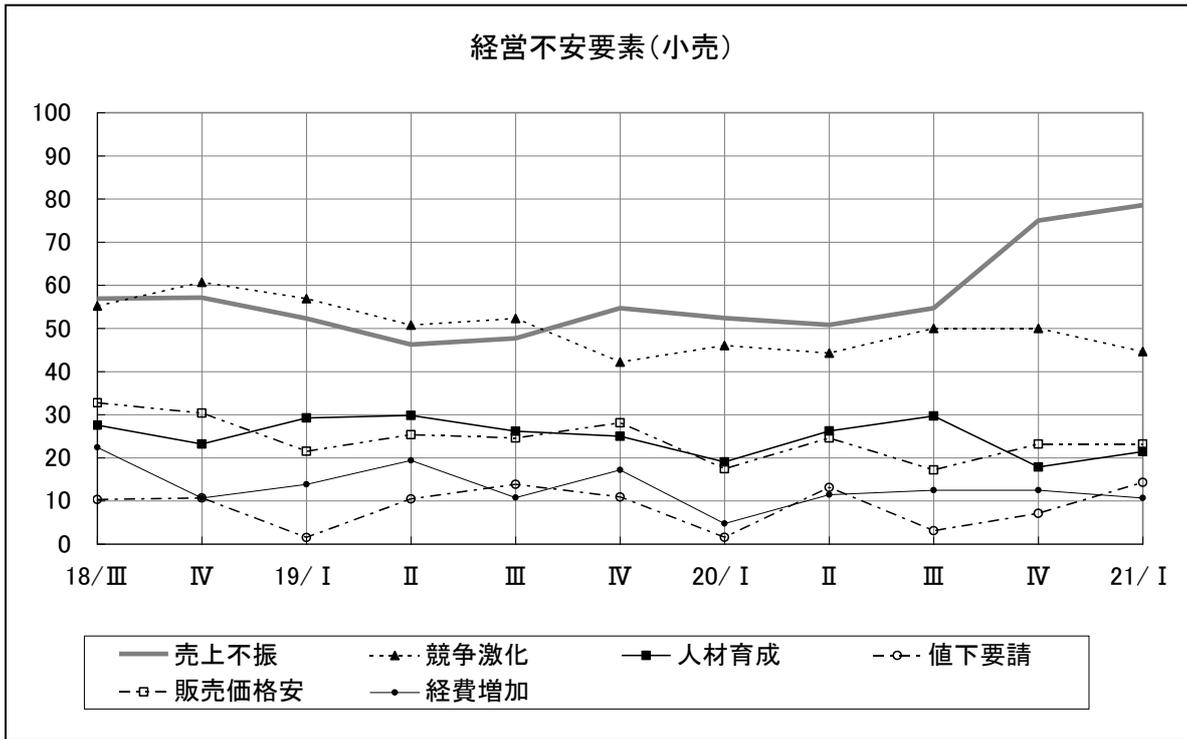


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

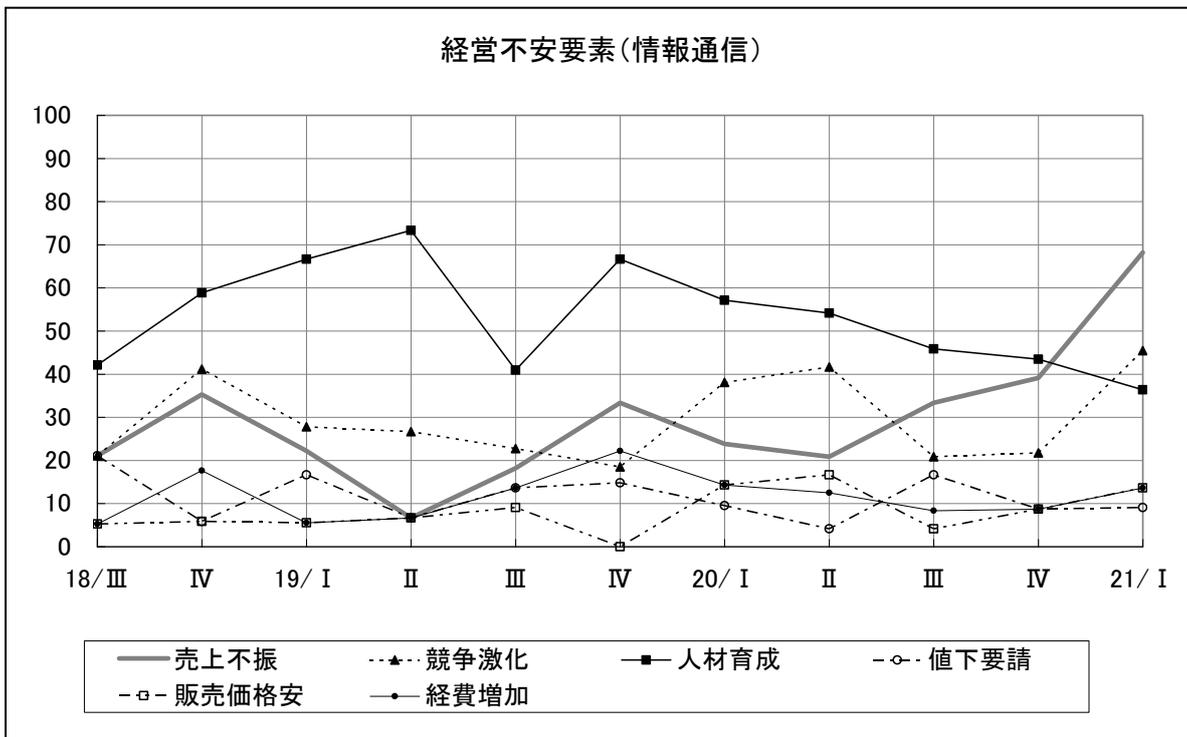


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

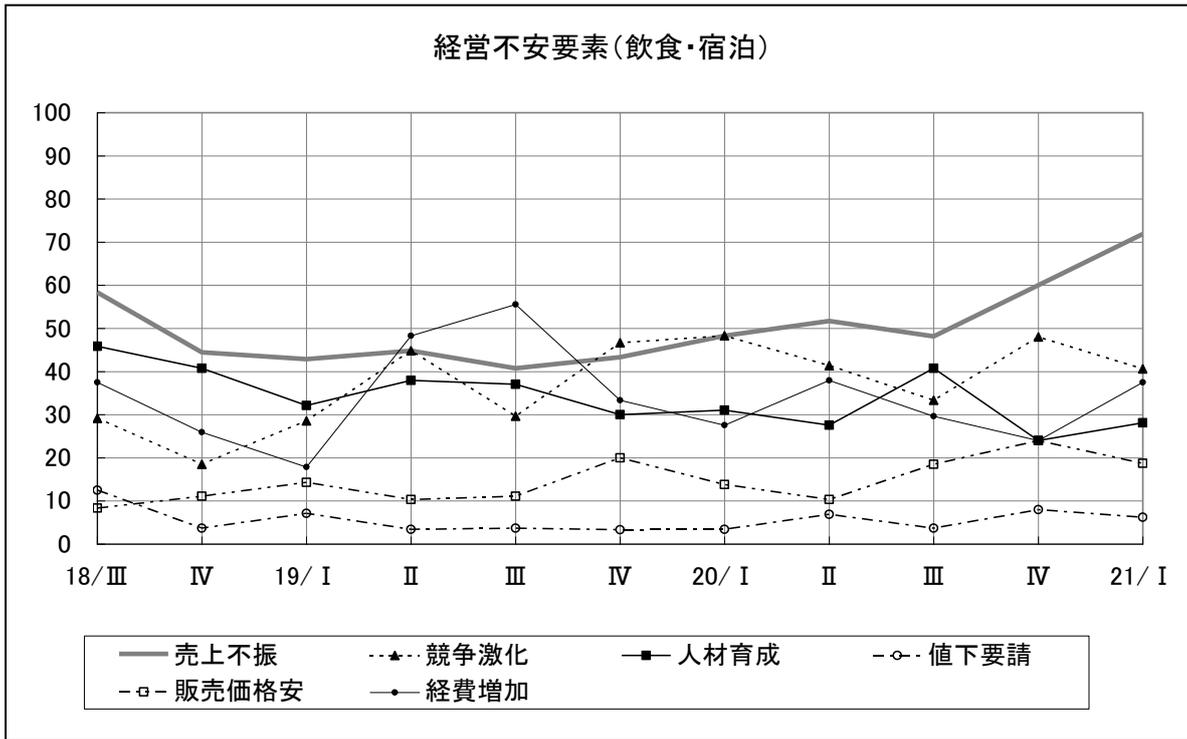


図 54. 経営上の不安要素・サービス

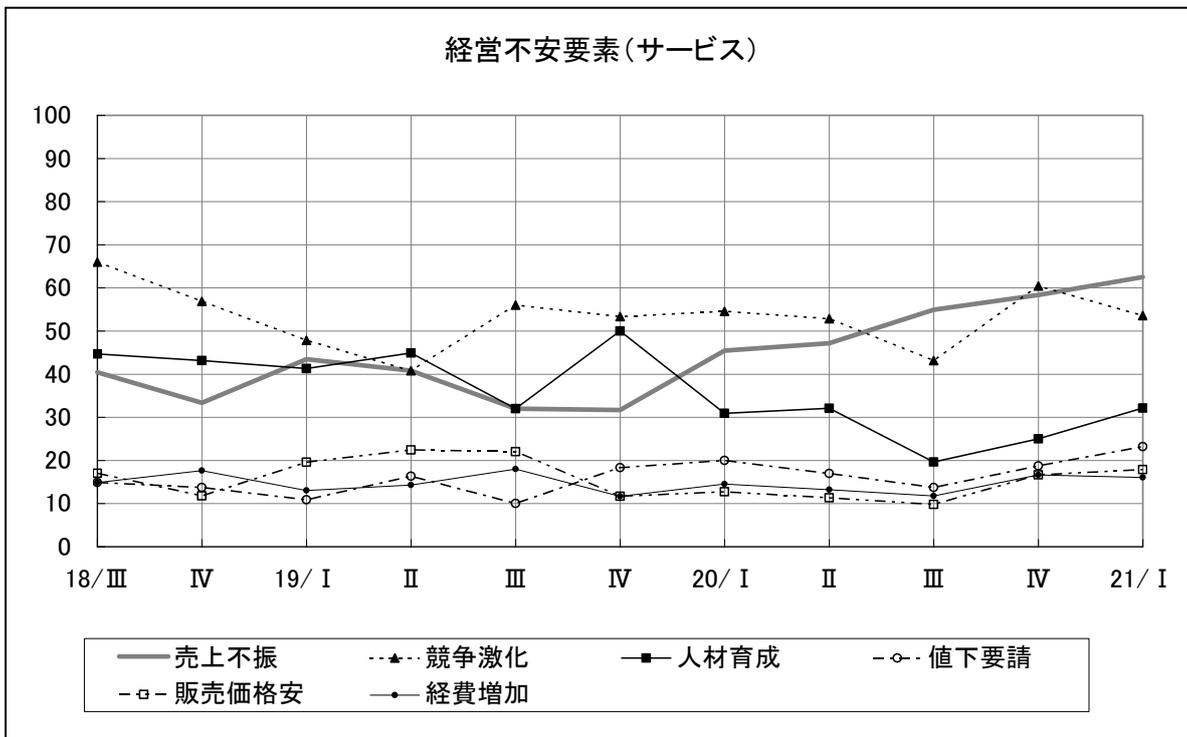


図 55. 経営上の不安要素・建設

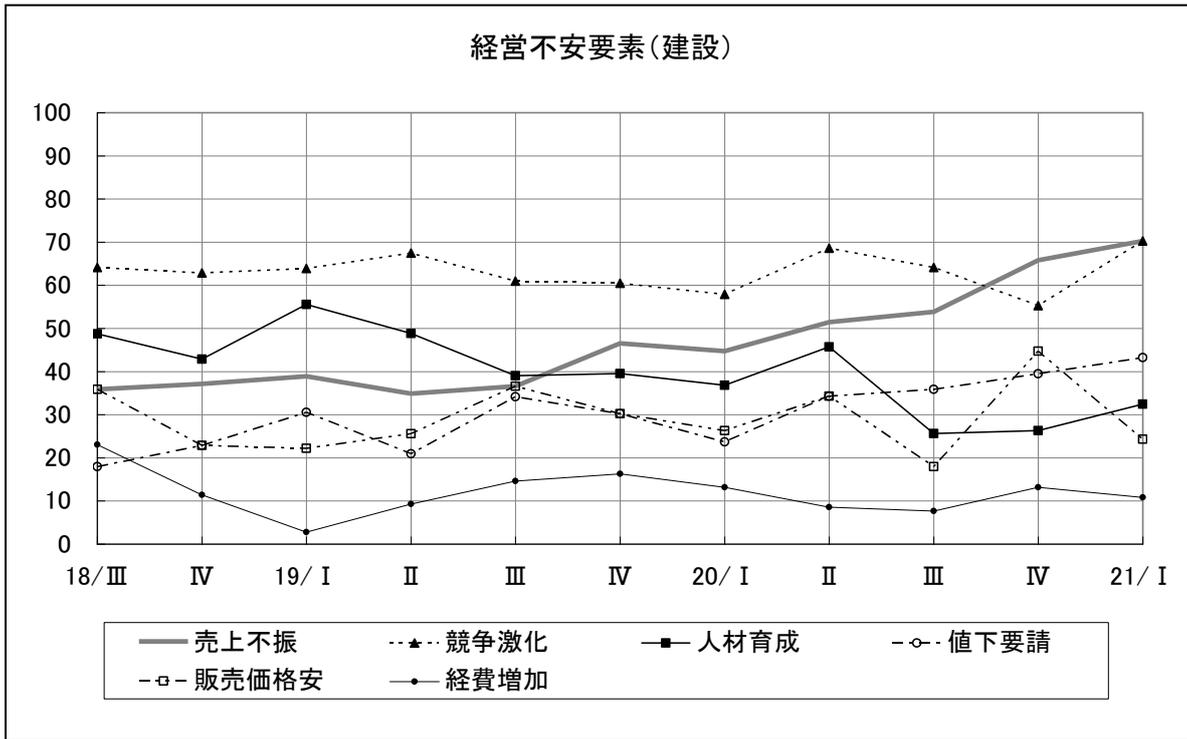


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	236 46.4%	372 73.1%	124 24.4%	120 23.6%	52 10.2%	56 11.0%	19 3.7%	119 23.4%
製造業	103 41.9%	186 75.6%	51 20.7%	64 26.0%	26 10.6%	39 15.9%	10 4.1%	60 24.4%
西陣	8 30.8%	22 84.6%	4 15.4%	7 26.9%	1 3.8%	0 0.0%	1 3.8%	7 26.9%
染色	9 34.6%	21 80.8%	6 23.1%	3 11.5%	1 3.8%	5 19.2%	2 7.7%	8 30.8%
印刷	16 61.5%	17 65.4%	7 26.9%	7 26.9%	5 19.2%	9 34.6%	2 7.7%	8 30.8%
窯業	6 28.6%	16 76.2%	3 14.3%	6 28.6%	1 4.8%	5 23.8%	0 0.0%	7 33.3%
化学	6 30.0%	16 80.0%	5 25.0%	5 25.0%	1 5.0%	1 5.0%	0 0.0%	6 30.0%
金属	9 47.4%	17 89.5%	2 10.5%	5 26.3%	0 0.0%	1 5.3%	1 5.3%	2 10.5%
機械	13 48.1%	23 85.2%	4 14.8%	10 37.0%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	5 18.5%
その他の製造	36 44.4%	54 66.7%	20 24.7%	21 25.9%	16 19.8%	18 22.2%	4 4.9%	17 21.0%
非製造業	133 50.6%	186 70.7%	73 27.8%	56 21.3%	26 9.9%	17 6.5%	9 3.4%	59 22.4%
卸売	29 48.3%	43 71.7%	14 23.3%	15 25.0%	8 13.3%	2 3.3%	3 5.0%	18 30.0%
小売	25 44.6%	44 78.6%	12 21.4%	8 14.3%	7 12.5%	5 8.9%	0 0.0%	13 23.2%
情報通信	10 45.5%	15 68.2%	8 36.4%	2 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.5%	3 13.6%
飲食・宿泊	13 40.6%	23 71.9%	9 28.1%	2 6.3%	2 6.3%	6 18.8%	0 0.0%	6 18.8%
サービス	30 53.6%	35 62.5%	18 32.1%	13 23.2%	6 10.7%	2 3.6%	2 3.6%	10 17.9%
建設	26 70.3%	26 70.3%	12 32.4%	16 43.2%	3 8.1%	2 5.4%	3 8.1%	9 24.3%
観光関連	17 34.0%	34 68.0%	17 34.0%	4 8.0%	8 16.0%	9 18.0%	2 4.0%	13 26.0%

	技術力不足	後継者問題	人出不足	経費増加	その他	有効回答	無回答
全業種	47 9.2%	47 9.2%	27 5.3%	79 15.5%	22 4.3%	509 100.0%	13
製造業	25 10.2%	23 9.3%	9 3.7%	38 15.4%	7 2.8%	246 100.0%	3
西陣	1 3.8%	2 7.7%	0 0.0%	2 7.7%	0 0.0%	26 100.0%	1
染色	1 3.8%	2 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	26 100.0%	0
印刷	3 11.5%	3 11.5%	2 7.7%	3 11.5%	0 0.0%	26 100.0%	0
窯業	2 9.5%	3 14.3%	2 9.5%	3 14.3%	1 4.8%	21 100.0%	1
化学	2 10.0%	4 20.0%	0 0.0%	3 15.0%	1 5.0%	20 100.0%	0
金属	1 5.3%	2 10.5%	0 0.0%	6 31.6%	0 0.0%	19 100.0%	0
機械	6 22.2%	3 11.1%	1 3.7%	6 22.2%	0 0.0%	27 100.0%	0
その他の製造	9 11.1%	4 4.9%	4 4.9%	15 18.5%	4 4.9%	81 100.0%	1
非製造業	22 8.4%	24 9.1%	18 6.8%	41 15.6%	15 5.7%	263 100.0%	10
卸売	3 5.0%	2 3.3%	1 1.7%	7 11.7%	2 3.3%	60 100.0%	3
小売	2 3.6%	8 14.3%	5 8.9%	6 10.7%	2 3.6%	56 100.0%	3
情報通信	9 40.9%	2 9.1%	2 9.1%	3 13.6%	0 0.0%	22 100.0%	2
飲食・宿泊	0 0.0%	5 15.6%	6 18.8%	12 37.5%	3 9.4%	32 100.0%	1
サービス	5 8.9%	5 8.9%	4 7.1%	9 16.1%	5 8.9%	56 100.0%	1
建設	3 8.1%	2 5.4%	0 0.0%	4 10.8%	3 8.1%	37 100.0%	0
観光関連	2 4.0%	5 10.0%	8 16.0%	12 24.0%	7 14.0%	50 100.0%	3

参考:分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
明治以前	18 (3.4)
明治	23 (4.4)
大正	10 (1.9)
昭和19年以前	28 (5.4)
20~39年	174 (33.3)
40~49年	89 (17.0)
昭和50年以降	89 (17.0)
平成	74 (14.2)
無回答	1 (0.2)
不明	16 (3.1)
合計	522 (100.0)

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
法人	462 (88.5)
個人	14 (2.7)
無回答	46 (8.8)
合計	522 (100.0)

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
製造業	249 (47.7)	非製造業	273 (52.3)
西陣	27 (5.2)	卸売	63 (12.1)
染色	26 (5.0)	小売	59 (11.3)
印刷	26 (5.0)	情報通信	24 (4.6)
窯業	22 (4.2)	飲食・宿泊	33 (6.3)
化学	20 (3.8)	サービス	57 (10.9)
金属	19 (3.6)	建設	37 (7.1)
機械	27 (5.2)	不明	0 (0.0)
その他の製造	82 (15.7)	合計	522 (100.0)

※観光関連 (観光関連の売上げが25%以上)

53 (10.2)

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
~100万円	1 (0.2)	3001~5000	74 (16.0)
101~200	0 (0.0)	5001~1億円	40 (8.7)
201~500	37 (8.0)	1億円超	9 (1.9)
501~1000	169 (36.6)	無回答	0 (0.0)
1001~3000	132 (28.6)	合計	462 (100.0)

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
0~4人	78 (14.9)	50~99人	71 (13.6)
5~9人	91 (17.4)	100人以上	40 (7.7)
10~19人	100 (19.2)	無回答	0 (0.0)
20~29人	80 (15.3)	合計	522 (100.0)
30~49人	62 (11.9)		

第90回京都市中小企業経営動向実態調査

京都市産業観光局

(TEL:222-3333)

【締切日 平成21年3月5日(木)】

貴社の概要を御記入ください。

(該当する箇所には○印をお付けください。電算処理いたしますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。)

会社名							
経営形態	法人・個人	資本金			万円	電話	
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成)	年	従業員数			人	
※業種	製造業： A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造						
	非製造業： I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設						
	観光関係の売上げ： 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関連の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。						
主な製品・商品、サービス							
御記入者	部課：	役職：	氏名：				

※業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧下さい。

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。

項目	期間	平成21年1月～3月の実績 (前年の同期と比較して)			平成21年4月～6月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
貴社の業況		増加	不変	減少	増加	不変	減少
生産加工量・販売量		増加	不変	減少	増加	不変	減少
経常利益(税引前)		増加	不変	減少	増加	不変	減少
製品・加工単価、販売単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
仕入単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
製品・商品在庫量		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
雇用人員		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
資金繰り		楽	普通	苦	楽	普通	苦
同業他社との競争		激化	不変	緩和	激化	不変	緩和
※「製造業」を営む方のみ回答	受注残	増加	不変	減少	増加	不変	減少
	生産設備	過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
	設備投資	した	していない		する	しない	

(2) 該当するものに○印をお付けされた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化 | 2 生産・経営の合理化 | 3 人材確保・育成 |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 顧客、市場の開拓 | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化 | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他() |

(裏面も御記入ください。)

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- | | | |
|-----------|----------|----------------|
| 1 競争激化 | 2 売上不振 | 3 人材育成 |
| 4 値下要請 | 5 仕入値上要請 | 6 原材料(特に)価格上昇 |
| 7 金利上昇 | 8 販売価格安 | 9 技術力不足 |
| 10 後継者問題 | 11 人手不足 | 12 人件費増加 |
| 13 その他() | | |

(5) 平成21年度の貴社の設備投資計画についてお尋ねします。(非製造業の方も御回答ください。)

A. 平成21年度に貴社は設備投資を計画していますか。該当するものに○印をお付けください。

- | | | |
|---------|----------|---------|
| 1 計画がある | 2 実施を検討中 | 3 計画はない |
|---------|----------|---------|

内容等:

B. 「計画がある」又は「実施を検討中」と回答された方にお尋ねします。

設備投資の目的はどのようなものですか。

該当するものを下記から選び、○印をお付けください。(複数回答可)

- | | | | |
|---------|------------|-----------|------------|
| 1 能力増強 | 2 維持・補修・更新 | 3 省力化・合理化 | 4 新規事業・新製品 |
| 5 新店舗開設 | 6 研究開発 | 7 その他() | |

内容等:

C. 「計画がある」又は「検討中」と回答された方にお尋ねします。

投資額の対前年度伸び率はどの程度を予定していますか。

該当するものを下記から選び、○印をお付けください。

- | | | | |
|----------|------------|------------|-----------|
| 1 前年度と同じ | 2 1~9%の増 | 3 10~19%の増 | 4 20%以上の増 |
| 5 1~9%の減 | 6 10~19%の減 | 7 20%以上の減 | 8 不明 |

内容等:

D. 「計画がある」又は「検討中」と回答された方にお尋ねします。

計画はいつ頃を予定していますか。該当するものを下記から選び、○印をお付けください。

- | | | | |
|----------|----------|------------|-------------|
| 1 4月~6月期 | 2 7月~9月期 | 3 10月~12月期 | 4 22年1月~3月期 |
|----------|----------|------------|-------------|

(お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。)